

クラウド診断・業務支援サービス DST-クラウド取扱説明書

2014年8月作成

株式会社デンソー

重要

お客様へ：

以下のD S Tクラウド利用規約（以下「本規約」）を注意してお読み下さい。D S Tクラウド利用規約は契約書です。D S Tクラウド（以下「本サービス」）及びその関連資料は、著作権法及び国際条約の条項によって保護されています。お客様は、本サービスを使用する前に本規約に同意する必要があります。もし、お客様が本規約の条項を承諾されない場合、お客様は本サービスを使用することができません。

D S Tクラウド利用規約

総則

第1条（規約の適用）

本規約は株式会社デンソー（以下「弊社」）が提供する本サービスの利用に関し、弊社及び会員（本規約を承諾し、弊社の定める会員登録手続きを完了し弊社が承認したお客様）すべてに適用されます。

第2条（規約の変更）

弊社は、会員の了承を得ることなく、本規約を変更することがあります。

会員

第3条（会員登録の申込）

本サービスを利用する（会員登録を申し込む）には本規約に同意の上、弊社指定の以下のいずれかのライセンス証が必要です。

- （1） 弊社製ダイアグテスター「D S T－i」および「D S Tクラウド」のライセンス証。
- （2） 弊社製パソコン用多機能診断ソフト「D S T－P C」でD S Tクラウドの一部の機能を試したい場合は、「D S T－i」および「D S T－P C」のライセンス証。

第4条（会員登録の成立）

1. 弊社は、前条の申し込みをされたお客様に対して、弊社が審査を行い、利用ライセンスの有効性を弊社が確認した後、に仮登録の通知を発行します。この仮登録の通知がお客様に到達後、お客様は本規約を承諾の上、弊社指定の手続きにより会員登録をするものとします。
2. 会員は、会員登録の申し込みの時点において本規約の内容を承諾しているものとみなします。

第5条（会員登録の有効期間）

会員が本サービスを利用可能な期間は、「D S Tクラウド」のライセンス証の有効期間に準じます。

第6条（退会及び継続）

1. 本サービスは前条の有効期間終了時に終了し、同時にお客様は退会するものとします。
2. 有効期間満了日以降も会員登録を継続し本サービスを利用する場合は、「D S Tクラウド」のライセンス証を購入し有効期間を更新するものとします。

第7条（ユーザIDおよびパスワード）

1. 会員は、会員を特定する情報として、会員が所有する「D S T－i」のシリアルナンバーを登録する必要があります。登録されたシリアルナンバーに対して、本サービスを利用するためのユーザIDとパスワードを設定できます。
2. 本サービスの全機能を利用するには、登録されたシリアルナンバーの付与された「D S T－i」が接続された「D S T－P C」が必要です。1つのユーザIDに対して、同時にサーバーに接続できる「D S T－P C」は1台に限ります。
3. 本サービスの一部の機能は、同一のユーザIDにて汎用W e bブラウザでの使用を許諾しますが、その利用（同時接続できる台数、機能等）は制限されます。
4. 会員はユーザIDとパスワードを第三者に開示、漏洩せず自らの責任で管理するものとします。ユーザIDとパスワードを用い行われた本サービスの利用は第三者が無断使用した場合でもすべて当該会員の行為とみなし、その責任は会員が負うものとします。

第8条（会員の個人情報等）

弊社は、会員登録、および本サービスの利用により弊社に提供する会員に関するユーザ情報（会社名、氏名、住所、メールアドレス、電話番号等）、ログイン情報（ユーザID、パスワード）および本サービスの利用環境（会員が所有する「DST-i」のシリアルナンバー等の識別情報、会員が本サービスのサーバーにアクセスする際のIPアドレス等）の個人情報（以下「会員情報」）を以下の目的で利用いたします。

- （1） 本サービスの実施・提供およびその改良・開発
- （2） 公式ウェブページの改良
- （3） 電子メール等の手段を用いた本サービスに関する会員との連絡や情報提供
- （4） 個人を識別できない形での利用

第9条（会員登録の拒否）

弊社は次の各号に該当する場合には、会員登録の申し込みを承認しない場合があります。

- （1） 会員登録の申し込みに虚偽の申告がある場合
- （2） 過去に規約違反等により本サービスの利用を停止されていることが判明した場合
- （3） 業務遂行上支障が生じると弊社が判断した場合

第10条（会員登録の解除）

弊社は会員がいずれかに該当する場合には、何ら責任を負うことなく会員登録を解除し、本サービスの利用を停止できるものとします。

- （1） 会員登録の成立後に第9条第1～3号のいずれかに該当することが判明した場合
- （2） 本規約のいずれかの規約に違反した場合、または違反していたことが判明した場合
- （3） ユーザIDおよびパスワードを不正に利用した場合
- （4） 本サービスの運営を妨害した場合
- （5） 反社会的、反道徳的な行為を行った場合、または行われていたことが判明した場合
- （6） 前各号の他、弊社が合理的な事由により、会員として不適当と判断した場合

本サービス

第11条（本サービスの内容）

1. 本サービスは会員制のサービスです。弊社が会員に提供する本サービスの主な機能は、次の通りです。

- （1） 車両の健康診断
弊社が販売している「DST-i」を経由して車両から取得したダイアグコードおよび車両ストリームデータ等のOBD（オンボードダイアグノーシス）情報と参考値を比較した結果を、車両健康診断レポート等として表示する。
- （2） 電子点検簿
点検項目にしたがって点検した結果を入力し、それらを点検簿としてまとめて表示する。
- （3） 修理支援
診断対象の車両情報（車台番号、登録番号等）および問診情報（車両の症状等）を入力し、その類似修理事例を検索し表示する。また、対象車両の修理結果を修理レポート等として作成し、表示する。なお、修理支援で会員が入力した情報の一部（車両情報、問診情報、修理レポート）は類似修理事例を作成、提供するために弊社が利用することがあります。
- （4） カルテ管理
上記第1～3号で実施した履歴等を表示する。

2. 本サービスを利用時に入力した情報（車両情報、問診情報等）、車両の測定データおよび各種レポート等（点検簿を含む）をサーバーに再利用可能な形で登録保管します。
3. 本サービスで作成または提供されるPDF形式のファイル（類似修理事例を除く）は、会員のパソコン等に一時保管でき、印刷して利用することができます。ただし、会員が本サービスを利用する以外の目的で当該ファイルを利用することはできません。
4. 弊社は本サービスの提供に関するもの以外、整備および修理等の問合せは受けません。
5. 本サービスは弊社が販売しているダイアグテスターを利用する機能を含みますが、ダイアグテスター操作方法の指導、ダイアグテスターのソフトウェアのバージョンアップ等の提供を行うものではありません。ダイアグテスターのソフトウェアのバージョンアップは別契約となります。
6. 本サービスは、会員の了承を得ることなく、変更することがあります。

第12条（本サービスに関する問合せ）

本サービスに関する問合せ可能日および時間は次の通りとします。但し、第13条に相当する場合は、この限りではありません。

平日（土日、祝祭日及び弊社が指定する日を除く） 9:00～17:00

第13条（本サービスの中断、中止）

1. 弊社はいずれかに該当する場合には、会員に対し事前に通知することなく、本サービスの一部または全部の提供を中断することがあります。
 - (1) 本サービス用設備の故障、保守または工事上やむ得ない場合
 - (2) 天災、火災、事変等の発生、または発生のおそれのある場合等やむ得ない場合
 - (3) 一種電気通信事業者またはその他の電気通信事業者の役務が提供されない場合
 - (4) その他弊社が運用上または技術上、本サービスの中断を要すると判断した場合
2. 前項の規約によらず、いかなる場合においても、弊社は会員に対してあらかじめ通知することにより本サービスを中止できるものとします。

利用上の注意

第14条（会員による入力情報等の取扱い）

1. 弊社は次の各項を除き、会員の同意なしに本サービスで知り得た情報（サーバーに登録保管された情報）を第三者に提供することはありません。
2. 会員は、次の各号に示す情報を入力し、弊社が本サービスを提供するために、利用および蓄積することに同意するものとします。また、これらの情報入力には会員の責任で当該車両の所有者から許諾を受けているとみなします。
 - (1) 車両情報（車台番号、登録番号等）
 - (2) 問診情報（車両の利用状況、車両の症状等）
 - (3) 「DST-i」経由で取得する車両のOBD情報
 - (4) 対象車両の点検、修理結果（健康診断レポート、点検簿、修理レポート等）
3. 会員は、本サービスの向上のため、弊社が前項第1～4号の情報の一部または全部を利用（翻案を含む）し、類似修理事例を作成したり、他の会員に利用させたりする権利を、弊社に無償で提供し、会員脱退後においても継続してこの権利を提供することに同意するものとします。
4. 会員は、弊社が本サービスで知り得た情報（サーバーに登録保管された情報）を統計処理した上で利用することに同意するものとします。

第15条（利用上の禁止事項）

会員は本サービスを利用するにあたって、次の行為を行わないものとします。

- (1) 車両の点検・整備以外の目的の為に、本サービスを使用すること。
- (2) 表示画面を電子的に複製（ハードコピー）もしくは写真撮影し、第三者に公開したり使用させること。
- (3) 本サービスで提供している類似修理事例を収集したり、蓄積したりする行為、またはこれらを複製、併合、翻案して第三者に公開したり使用させること。
- (4) 本サービスを譲渡、貸与、販売、再実施許諾またはその他の方法で第三者（会員が本規約と本サービスを譲渡し、譲受人は永久に本規約の全ての条項に同意するとしても）に移転すること。
- (5) 本サービスをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、複製、併合、改変または変換すること。
- (6) 本サービスの構成要素から弊社の著作権や登録商標、その他の所有者の情報を取り除いて不明瞭にしたり、本サービスの構成要素を改変したり、新たな構成要素を付与したりすること。
- (7) (i)核兵器、化学兵器、生物兵器、ミサイル兵器等の大量破壊兵器の設計、開発、製造、蓄積及び使用(ii)その他、軍事活動への使用(iii)これらの活動を援助するいかなる使用、を含む国際的な平和と安全を脅かす目的での使用に関して、弊社から提供された本サービスおよび技術、その他の製品の製造または開発に関わる本サービスおよび技術を使用すること。
- (8) 本サービス、関連技術その他一切の情報およびその複製物を、日本国法および関連省令或いは条例が禁止する国或いは地域へ直接或いは間接的に持ち出すこと、或いは輸出すること。
- (9) 弊社の公式ウェブページから違法に会員登録をすること。
- (10) 手段を問わず、本サービスの運営を妨害すること。
- (11) 他の会員の個人情報を収集したり、蓄積すること。
- (12) 本サービスは日本国内でのみ使用できるものであり、海外で使用する事。
- (13) 弊社グループ各社及びその関連会社、その他あらゆる人物や組織を装ったり、またそれらと連携関係にあると偽ったりそれらを他者に誤解させるように伝えること。
- (14) その他弊社が不適当と判断する行為をすること。

第16条（免責事項）

本サービスは、いかなる保証も付されず「現状のまま」で提供されるものです。

1. 会員登録の解除後、会員が入力した情報や車両から取得した情報であっても、お客様は本サービスの一切の機能を利用することはできません。
2. 弊社による本サービスの提供または本規約下の権利許諾は、第三者の知的財産権を侵害しないことを保証するものではありません。
3. 弊社は、本サービスの特定用途への適合性及び商品性を保証しません。
4. 弊社は、本サービスの瑕疵に関していかなる責任も負いません。
5. 車種または発生した現象の内容によっては、本サービスの対象外となる場合があります。

第17条（損害賠償）

1. 弊社は、本サービスまたはその一部に起因して発生する、或いは本サービスを使用するまたは使用できないことに起因して発生する直接的、間接的、特別、付随的、派生的またはその他一切の損害について賠償責任を負いません。
例えば、次の各号の場合は、弊社の賠償責任は免責されるものとします。
 - (1) 本サービスの利用により、車両に損傷等を与えた場合。
 - (2) 本サービスの結果により、会員が損失、損害を受けた場合。
 - (3) 会員が入力および取得した情報（車両情報、各種レポート、会員情報等）が消失、欠落等したことにより会員に何らかの損害が発生した場合。
2. 第13条の本サービスの一部または全部の提供を中断、中止に伴い、会員に発生した不利益、損害に対しては、弊社はいかなる責任も負わないものとします。
3. 会員が本サービスの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、会員は自己の責任と負担をもって解決し、弊社には一切の迷惑をかけないものとします。
4. 会員が本規約または個別サービスに係る規約に反した行為、または不正もしくは違法な行為によって弊社に損害を与えた場合、弊社は当該会員に対して損害賠償を請求することができるものとします。

その他

第18条（秘密保持及び個人情報の保護）

1. 法令の定めがある場合を除き、本サービスの提供に関して知り得た会員等の個人情報をお客様の承諾なく第三者に提供しません。ただし、弊社は本サービスの実施・提供の目的の範囲内で、守秘義務を負う業務委託先（配送業者、印刷業者等）に個人情報を預託することがあります。
2. 弊社は、本規約に別段定めのある場合を除いて、本サービスの提供に関して知り得た会員情報については、弊社の個人情報指針に従って管理するものとします。なお、弊社の個人情報指針「プライバシーポリシー」は、<http://www.denso.co.jp/ja/privacypolicy/index.html>にて参照いただけます。

第19条（準拠法）

本規約は、その有効性、解釈及び履行を含め、全ての事項に関して、法律上の紛争に関わらず日本国法に準拠するものとします。

（付則）

この規約は2013年7月1日から発効します。

目次

はじめに	7
お断り	8
商標について	9
機能概要	10
安全にお使いいただくために	12
安全な診断を行うためには	14
動作環境	15
1. 当サービスを利用する前に	16
1-1. 画面の見方	16
2. DST-クラウドの接続と起動	19
2-1. 接続方法	19
2-2. 起動方法	21
3. ユーザ情報管理	26
3-1. ユーザ情報の新規登録	26
3-2. ユーザ情報の更新	32
4. 車両情報管理	33
4-1. 車両情報の新規登録	33
4-2. 車両情報の更新	42
5. 車両の健康診断	47
5-1. 作業の流れ	47
5-2. 診断前情報の入力	48
5-3. 健康診断の実施	61
5-3-1. ガソリンエンジン健康診断	61
5-3-2. ハイブリッド健康診断	71
5-3-3. ALLダイアグ健康診断	98
5-4. 診断結果の確認と登録	102
6. 電子点検簿による定期点検	116
6-1. 作業の流れ	116
6-2. 点検前情報の入力	117
6-3. 定期点検の実施	124
6-4. 点検結果情報の入力と登録	128

7. 修理支援サービスの活用	137
7-1. 作業の流れ	137
7-2. 修理前問診の入力	139
7-3. ALLダイアグの実施	149
7-4. 類似事例の検索	158
7-5. 調査結果情報の入力	165
7-6. レポートの表示設定	171
7-7. 修理結果の確認と登録	174
8. カルテ管理	178
8-1. 参照するデータの選択	178
8-2. 各種データの確認とレポートの出力	188
9. エラーが発生したら	194
9-1. エラー発生時の対処	194
9-2. FAQ	196
10. 便利な使い方	201
10-1. DST-クラウドをウェブブラウザ上で操作する	201
11. DST-クラウドの終了	204
【補足資料】店舗検索	207

はじめに

クラウド診断・業務支援サービスDST-クラウド(以降「DST-クラウド」、または「当サービス」)をご利用いただきありがとうございます。

ご使用の前に、本書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

=====

Copyright (C) DENSO CORPORATION. All rights reserved.

お断り

- DST-クラウドおよびDST-PCは、株式会社デンソー製DST-iをインターフェースとして使用します。
他の製品をインターフェースとして使用することはできません。
- DST-クラウドおよびDST-PC、DST-iの仕様は予告なく変更することがあります。
変更したバージョンは以前のバージョンと100%完全互換性を保証するものではありません。
- DST-クラウドを使用した結果発生した事故、その他の問題に対して、株式会社デンソーは一切の責任を負いません。

商標について

- Microsoft、Windows、Internet ExplorerおよびWindows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XPIは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、Pentium、PentiumⅢは、米国Intel Corporationおよび子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Bluetoothは、Bluetooth SIG,Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標または登録商標です。
- その他、記載されている製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

機能概要

DST-クラウドでは以下のサービス機能を使用することができます。

車両情報管理  車両登録	車両新規登録	本機能は、車両情報を新規登録するときに使用します。 当サービスを利用するためには、必ず車両情報を登録する必要があります。 DST-クラウドに登録されていない新たな車両は、本機能で登録してください。
	車両情報更新	本機能は、DST-クラウドに既に登録されている車両情報を編集するときに使用します。
車両健康診断  健康診断	ガソリンエンジン ハイブリッド ALLダイアグ	本機能は、車両のエンジン制御状態を診断するときに使用します。 本機能を使用する際には、DST-iを介して車両と接続する必要があります。 画面の指示に従って始動操作とアクセル操作を行うことで、車両の制御データを自動的に取得し、参考値(ある条件下での正常値)との比較により診断結果を判定します。 診断結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。 また、診断結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。
電子点検簿  電子点検簿	定期点検 12ヶ月点検	本機能は、定期点検を行うときに使用します。 定期点検で必要となる点検項目が種別毎に見易く表示され、項目毎に点検結果を入力していくことで、漏れのない点検を行うことができます。 点検結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。 また、点検結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。 12ヶ月点検と24ヶ月点検では、点検項目が異なります。
	24ヶ月点検	
修理支援  修理支援	修理開始・再開	本機能は、修理前の問診から修理後の修理内容まとめまで、一連の修理を行うときに使用します。 本機能内のALLダイアグ機能を使用する際には、DST-iを介して車両と接続する必要があります。 「問診入力」では、修理前に必要な問診項目を表示し、製品区分や症状に合わせた選択肢から回答を選択します。 「ALLダイアグ」では、必要に応じて車両から故障コードのデータを取得します。車両健康診断で取得したデータを利用することもできます。ただし、利用できるデータは当日取得したものに限られます。 「類似事例検索」では、車両情報やキーワードから類似している修理事例をウェブサーバーの登録データから検索し、修理内容を参考にすることができます。 「調査結果入力」では、修理結果(調査内容、修理内容、原因となった部品など)を入力します。 修理結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。 また、修理結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。 「レポート作成」では、レポートに表示する項目を任意に選択できるので、必要な情報だけをお客様へお見せすることができます。
カルテ管理  カルテ管理	カルテ情報	本機能は、ウェブサーバーに保管されているデータを確認するときに使用します。 「車両健康診断」、「電子点検簿(12ヶ月点検、24ヶ月点検)」、「修理支援」の結果をレポートとして表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。 「車両健康診断」のデータは、保管先のURLをQRコードとしてお客様へお渡しすることができます。
ユーザ情報更新  ユーザ情報	ユーザ情報更新	本機能は、ユーザ情報を新規登録または更新するときに使用します。 当サービスを利用するためには、必ずユーザ情報を登録する必要があります。 「ユーザ」とは、修理を依頼したお客様ではなく、DST-クラウドをご利用になる方を指します。 ライセンス登録後に初めてDST-クラウドをご利用になる際は、本機能でユーザ情報を登録してください。 また、後から既に登録されているユーザ情報を編集することもできます。

店舗検索  店舗検索	店舗検索	本機能は、最寄りの店舗や条件を満たす店舗を検索するときに使用します。
---	------	------------------------------------



ポイント

- ・ 使用可能な機能は、DST-PCから起動した場合とウェブブラウザから起動した場合で異なります。

<使用可能な機能一覧>

			DST-PCから起動 (DST-i接続は必須)		ウェブブラウザ から起動
サービス機能		作業	車両接続有り	車両接続無し	
車両情報管理	車両新規登録	情報入力～登録	○	○	○
	車両情報更新	情報入力～登録			
車両健康診断	ガソリンエンジン ハイブリッド ALLダイアグ	情報入力～登録	○	○	○
		健康診断実施	○	×	×
		診断結果入力～登録	○	○	○
		各種レポート表示、出力	○	○	○
電子点検簿	定期点検 12ヶ月点検 24ヶ月点検	点検前情報入力			
		各種点検			
		点検結果情報入力	○	○	○
		点検結果登録			
		レポート表示、出力			
修理支援	修理開始・再開	問診入力～登録	○	○	○
		ALLダイアグ実施	○	×	×
		類似事例検索	○	○	×
		調査結果入力～登録	○	○	○
		レポート作成、設定～登録	○	○	○
		修理結果登録	○	○	○
		レポート表示、出力	○	○	○
カルテ管理	カルテ情報	お客様開示			
		各種データ表示	○	○	○
		各種レポート表示、出力			
ユーザ情報更新	ユーザ情報更新	情報入力～登録	○	○	○

安全にお使いいただくために

- 本製品は、適切な訓練を受け、技能を身につけた自動車専門技術者により使用されるものです。以下、取扱説明書を通じて示されている安全メッセージは、本製品を使用する際に十分注意すべきことを使用者に促すものです。
- 車両の診断・整備には、作業を行う個人の技能とともに、多種多様な作業手順、技術、工具、部品などを使用し様々な結果が考えられるため、それらすべての状況を網羅するアドバイスや安全メッセージを提示することはできません。従って、診断システムについて十分な知識を持つことは自動車専門技術者の責任です。適切な診断・整備の方法や処置のために活用し、あなたの安全、作業場にいる他の人の安全、加えて、診断する車両や装置の安全を損なわないよう、適切な方法で作業を行うことが重要です。
- 本製品を使用する前提として、使用者は車両システムを十分理解しているものと想定しています。本製品を、適切、安全、正確に使用するためには、本製品の操作方法だけでなく、車両システムの原理も十分理解することが必要です。
- 本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられる恐れのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性があること、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	左記に示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	左記に示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中や、その脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	左記に示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。
 重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。
 ポイント	操作に関連することや、補足情報について記述しています。必要に応じてお読みください。

警告

- ❗ 「安全な診断を行うためには」に記載されている注意事項に従い、診断・修理作業を実施してください。
- ❗ 本製品を使用する前には、診断する車両または装置のメーカーにより提供されている安全メッセージや適用診断手順も参照し、それに従ってください。
注意事項に従わない場合、事故を引き起こす恐れがあります。
- ❌ 走行中に作業をしないでください。
事故になる危険があります。
- ❌ ケーブルは、作業者または運転制御装置に絡まるような取り回し方をしないでください。
事故を引き起こす恐れがあります。
- ❗ 発熱、発火、破裂または感電の原因となりますので、以下のことを必ず守ってください。
- ❌ - 定格電圧を超える電源に接続しないでください。
- ❌ - プローブなどを、定格を超える電圧部分に接続しないでください。



注意

- ❗ 作業を実施する前に、車輪に輪止めをして動かないようにしてください。
事故を引き起こす恐れがあります。
- ❗ 車両の下などの目に見えにくい場所で作業する場合、必ずスタータスイッチ(イグニションスイッチ)をOFFにし、車両が絶対に動かないようにしてください。
事故を引き起こす恐れがあります。
- ❗ エンジン始動や車両を移動する際は、周りに他の作業者がいないことを確認してから行ってください。
- ❗ ECUやインジェクタには100Vを超える高電圧が発生しています。作業を行う際は、感電に十分注意してください。
- ❗ 部品を取り外す際は、バッテリーのアース線を取り外してから作業してください。
- ❗ コネクタまたは車両の電気端子を接続したり取り外す際は、特別な指示がない限り、必ずスタータスイッチ(イグニションスイッチ)をOFFにしてください。
車両側電気回路の損傷を引き起こす恐れがあります。
- ❗ 回転物の近くで作業を行う際は、安全メガネや保護衣服を着用してください。
回転するエンジンにより、部品等が飛散し、事故を引き起こす恐れがあります。
- ⊘ エンジンが冷えているとき以外は、ラジエータキャップを取り外さないでください。
高温で加圧されたエンジン冷却水を浴びる恐れがあります。
- ⊘ 排気装置、マニホールド、エンジン、ラジエータなどの高温になる部分に素手で触れないでください。
やけどの原因となります。
- ❗ 高温のエンジン・部品に触れたり、扱う際は、手袋を使用してください。
- ⊘ エンジンの回転中は、本製品のケーブルなどをエンジンルームの上を通して作業しないでください。
ベルトやプーリーにより、ケーブル・衣類などが巻き込まれ、事故を引き起こす恐れがあります。
- ⊘ 水がかかるような場所で作業しないでください。

安全な診断を行うためには

以下には、診断・修理作業を行う上での一般的な注意事項について示してあります。

安全な診断を行うためには

- ・ バッテリーの上に金属工具を置かないでください。
- ・ バッテリーの近くでは火花を起こさないでください。
バッテリーガスが発火する恐れがあります。
- ・ 火のついたタバコ、スパーク、裸火、その他の発火源は、車両およびバッテリーから遠ざけてください。
- ・ バッテリー・ケーブルを取り外す前には、必ずスタータスイッチ(イグニションスイッチ)をOFFにし、ヘッドライトやその他のアクセサリをOFFにしてください。
- ・ 電気システム・コンポーネントを整備点検する前には、必ずバッテリーのアース線を取り外してください。
- ・ バッテリーは、金属製の装飾品を溶損する程の高い短絡電流を流すことができます。バッテリーの近くで作業する前に、指輪、腕輪、時計などの装飾品を取り外してください。
事故を引き起こす恐れがあります。
- ・ バッテリーを取り扱う作業や近くで作業している人は、安全メガネや保護手袋を使用してください。
- ・ バッテリーを取り扱う場合は、近くにたくさんの新鮮な水と石鹼を用意してください。万が一バッテリー液が皮膚、衣類、または目に入った場合は、該当部分を石鹼水で10分間洗ってください。そして、直ちに医療機関で診察、治療を受けてください。
- ・ バッテリーの近くで作業している間は、目を直接こすったり、触れたりしないでください。
バッテリー液により、目や皮膚にやけどをする恐れがあります。
- ・ ジャンパ・ワイヤまたは工具で、バッテリー端子間の電気接続を行わないでください。
- ・ 電力を有しているか、有しているかもしれない電気端子を接地しないでください。
車両側電気回路の損傷を引き起こす恐れがあります。
- ・ エンジンを開始して作業する際は、排気ガスを強制的に屋外へ排気する設備がある場所で使用してください。
エンジン排気ガスには、無臭の致死性のガスが含まれており、中毒により、死亡または重傷にいたる可能性があります。
- ・ 地下ピットや密閉された屋内のように、爆発性蒸気が集まる環境で、本製品を使用しないでください。
- ・ 作業中は、喫煙したり、マッチをすらないでください。
バッテリーガスや爆発性のガスが発火する恐れがあります。
- ・ 診断を行っているときには、引火性のあるスプレーや洗浄用スプレーなどを使用しないでください。
- ・ 万が一の爆発、爆発に伴う火災に備え、ガソリン、化学薬品および電気火災用の乾燥化学消化器を作業場に備えてください。
- ・ 作業員や近くで作業している人は、安全メガネと保護衣服を使用してください。
車両システムの故障や誤動作により、燃料、油蒸気、高温蒸気、有毒排気ガス、酸、冷媒、その他の異物を排出する恐れがあります。

動作環境

DST-クラウドおよびDST-PCをご使用になるには、以下の動作環境が必要です。

パソコン環境

OS	Microsoft Windows XP (SP3) 日本語版 Microsoft Windows Vista (32bit、64bit) 日本語版 Microsoft Windows 7 (32bit、64bit) 日本語版 Microsoft Windows 8 (32bit、64bit) 日本語版
CPU	Intel PentiumⅢ 1GHz 以上
メモリ	Windows XP : 512MB以上 Windows Vista (32bit) : 1GB以上 Windows Vista (64bit) : 2GB以上 Windows 7 (32bit) : 1GB以上 Windows 7 (64bit) : 2GB以上 Windows 8 (32bit) : 1GB以上 Windows 8 (64bit) : 2GB以上
ハードディスク	1GB以上の空き容量
USB	USB 2.0(1ポート以上の空きがあること)
ディスプレイ	1024×768 ドット以上の解像度
アプリケーションソフト	最新のDST-PCがインストールされていて、ライセンスが有効であること Acrobat Reader等、PDFデータを閲覧できるアプリケーションがインストールされていること
インターネット環境 ウェブブラウザ	ADSL、光通信、3G/LTEモバイルルーター、WiFiなどでインターネットに接続することができて、 通信が途切れないこと インターネットエクスプローラ8、9、10のいずれかがインストールされていること

※全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

接続機器

インターフェース	DST-i ※DST-PCライセンスのユーザ認証が必要
データリンクケーブル	DST-iセットに付属のもの
USBケーブル	DST-iセットに付属のもの

1. 当サービスを利用する前に

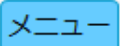
1-1. 画面の見方

メインメニュー画面で行うことができる操作を以下に説明します。

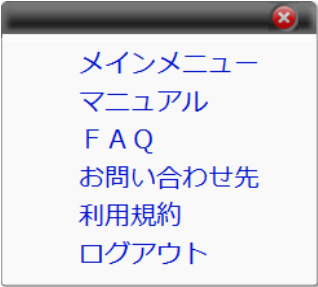
メインメニュー画面



メインメニュー画面では以下の操作を行うことができます。

①		【メニュー表示】 メニューを表示します。 他の画面でもボタンが表示されていれば使用することができます。
②		【DST-PCへの切り替え】 DST-クラウドを終了して、DST-PCへ切り替えます。 再度DST-クラウドを利用するには、ログインが必要になります。
③		【FAINESを開く】 日整連(日本自動車整備振興会連合会)が提供するFAINESのログイン画面をウェブブラウザで開きます。
④		【DST-クラウド終了】 DST-クラウドを終了します。 詳細説明は、「11. DST-クラウドの終了」を参照してください。

メニュー表示から項目を選択すると、以下の操作を行うことができます。

	メインメニュー	他の画面からメインメニュー画面に戻ります。
	マニュアル	当サービスの取扱説明書を表示します。 PDFファイルをパソコンに保存することもできます。
	FAQ	よくある質問と回答を表示します。 PDFファイルをパソコンに保存することもできます。
	お問い合わせ先	お問い合わせ先の電話番号とeメールアドレスを表示します。
	利用規約	当サービスの利用規約を表示します。 PDFファイルをパソコンに保存することもできます。
	ログアウト	DST-クラウドからログアウトして、ログイン画面に戻ります。

メインメニュー画面から以下のサービス機能を使用することができます。

 車両登録	【車両情報の登録(新規登録、登録情報の更新)】 本機能は、車両情報を新規登録するとき、または既に登録されている車両情報を編集するとき 使用します。 DST-クラウドに登録されていない新たな車両は、本機能で登録してください。 当サービスを利用するためには、必ず車両情報を登録する必要があります。 詳細説明は、「4. 車両情報管理」を参照してください。
 健康診断	【車両の健康診断】 本機能は、車両のエンジン制御状態を診断するとき使用します。 画面の指示に従って始動操作とアクセル操作を行うことで、車両の制御データを自動的に取得 し、参考値(ある条件下での正常値)との比較により診断結果を判定します。 診断結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもでき ます。 また、診断結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認するこ とができます。 詳細説明は、「5. 車両の健康診断」を参照してください。
 電子点検簿	【電子点検簿による定期点検】 本機能は、定期点検を行うときに使用します。 定期点検で必要となる点検項目が種別毎に見易く表示され、項目毎に点検結果を入力していくこ とで、漏れの無い点検を行うことができます。 点検結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもでき ます。 また、点検結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認するこ とができます。 詳細説明は、「6. 電子点検簿による定期点検」を参照してください。

 修理支援	【問診から修理結果入力、レポート作成までの作業支援】 本機能は、修理前の問診から修理後の修理内容まとめまで、一連の修理を行うときに使用します。 「問診入力」では、修理前に必要な問診項目を表示し、製品区分や症状に合わせた選択肢から回答を選択します。 「ALLダイアグ」では、必要に応じて車両から故障コードのデータを取得します。車両健康診断で取得したデータを利用することもできます。ただし、利用できるデータは当日取得したものに限られます。 「類似事例検索」では、車両情報やキーワードから類似している修理事例をウェブサーバーの登録データから検索し、修理内容を参考にすることができます。 「調査結果入力」では、修理結果（調査内容、修理内容、原因となった部品など）を入力します。修理結果はレポートとして見易く表示することができ、出力（印刷、データ保存）することもできます。 また、修理結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。 「レポート作成」では、レポートに表示する項目を任意に選択できるので、必要な情報だけをお客様へお見せすることができます。 詳細説明は、「7. 修理支援サービスの活用」を参照してください。
 カルテ管理	【作業履歴（車両毎の蓄積データ）の確認】 本機能は、ウェブサーバーに保管されているデータを確認するときに使用します。 「車両健康診断」、「電子点検簿（12ヶ月点検、24ヶ月点検）」、「修理支援」の結果をレポートとして表示することができ、出力（印刷、データ保存）することもできます。 「車両健康診断」のデータは、保管先のURLをQRコードとしてお客様へお渡しすることができます。 詳細説明は、「8. カルテ管理」を参照してください。
 ユーザ情報	【ユーザ情報の登録（新規登録、登録情報の更新）】 本機能は、ユーザ情報を新規登録または更新するときに使用します。 当サービスを利用するためには、必ずユーザ情報を登録する必要があります。 ライセンス登録後に初めてDST-クラウドをご利用になる際は、本機能でユーザ情報を登録してください。 また、後から既に登録されているユーザ情報を編集することもできます。 詳細説明は、「3. ユーザ情報管理」を参照してください。
 店舗検索	【店舗（デンソーサービスステーション）検索】 本機能は、最寄りの店舗や条件を満たす店舗を検索するときに使用します。 詳細説明は、「【補足資料】店舗検索」(P.207)を参照してください。

2. DST-クラウドの接続と起動

2-1. 接続方法

当サービスを利用する前にパソコン、DST-i、車両を専用のケーブルで接続します。
接続にはDST-iセットに付属しているデータリンクケーブルとUSBケーブルが必要になります。
パソコンはインターネットに常時接続されている状態を保持してください。



ポイント

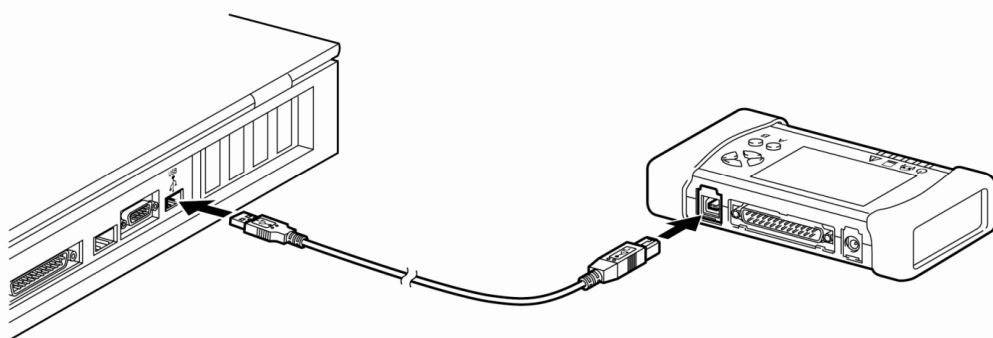
- ・DST-クラウドのインターフェースとして使用するDST-iは、ユーザ認証が完了している必要があります。
ユーザ認証を行っていない場合は、先に行ってください。

- パソコンとDST-iをUSBケーブルで接続します。



ポイント

- ・USBケーブルの接続については、DST-i用ハードウェア取扱説明書を参照してください。

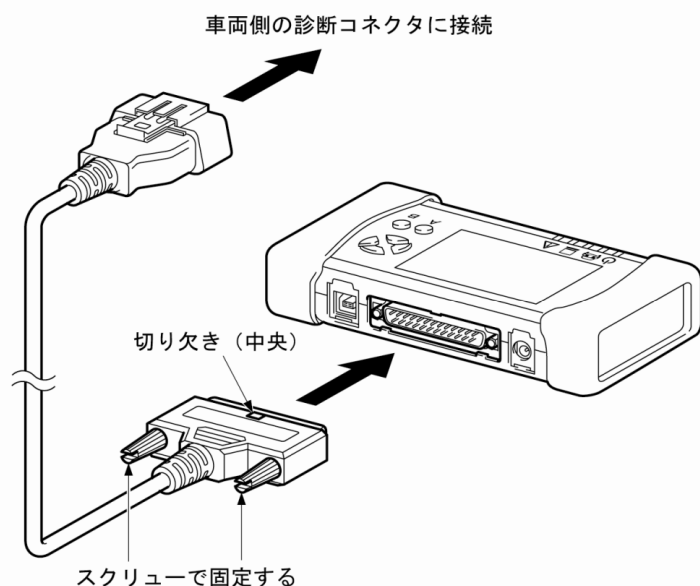


- DST-iと車両側の診断コネクタをデータリンクケーブルで接続します。

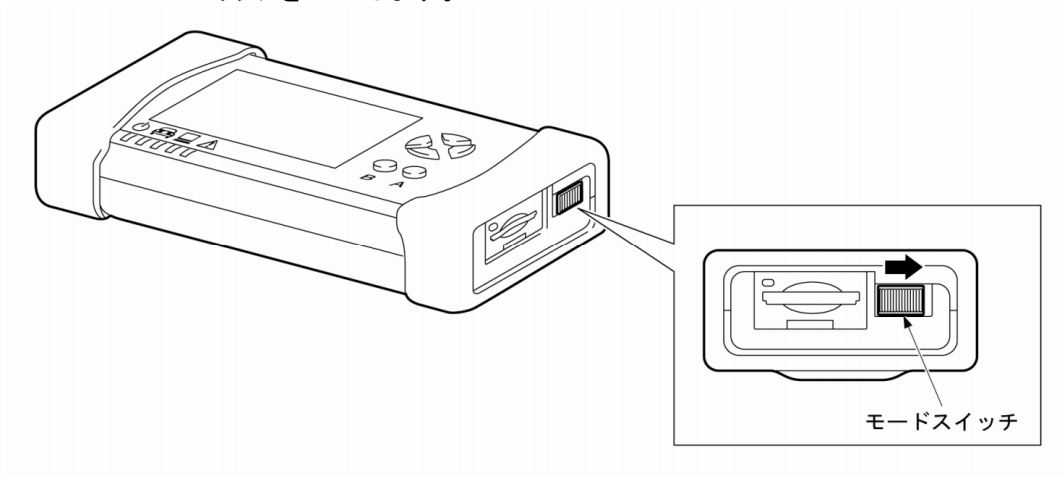


ポイント

- ・データリンクケーブルの接続については、DST-i用ハードウェア取扱説明書を参照してください。
- ・使用する機能によっては、車両との接続が不要な場合があります。
対象となる機能は、「機能概要」の「使用可能な機能一覧」を参照してください。



- DST-iのモードスイッチをONにします。



ポイント

- ・ モードスイッチをONにすると、DST-iの電源インジケータが緑に点灯します。

- オープニング画面が表示されるので、その画面で待機させておきます。



2-2. 起動方法

まず初めにDST-PCを起動します。その後、DST-PC画面からDST-クラウドを起動します。
DST-PCをインストールした際にデスクトップに作成されるショートカットから起動する方法とスタートメニューから起動する方法があります。

DST-PCをショートカットから起動

デスクトップ画面



- デスクトップ画面の  をダブルクリックし、DST-PCを起動します。
ロゴ画面が表示された後、DST-PC画面が表示されます。

ロゴ画面

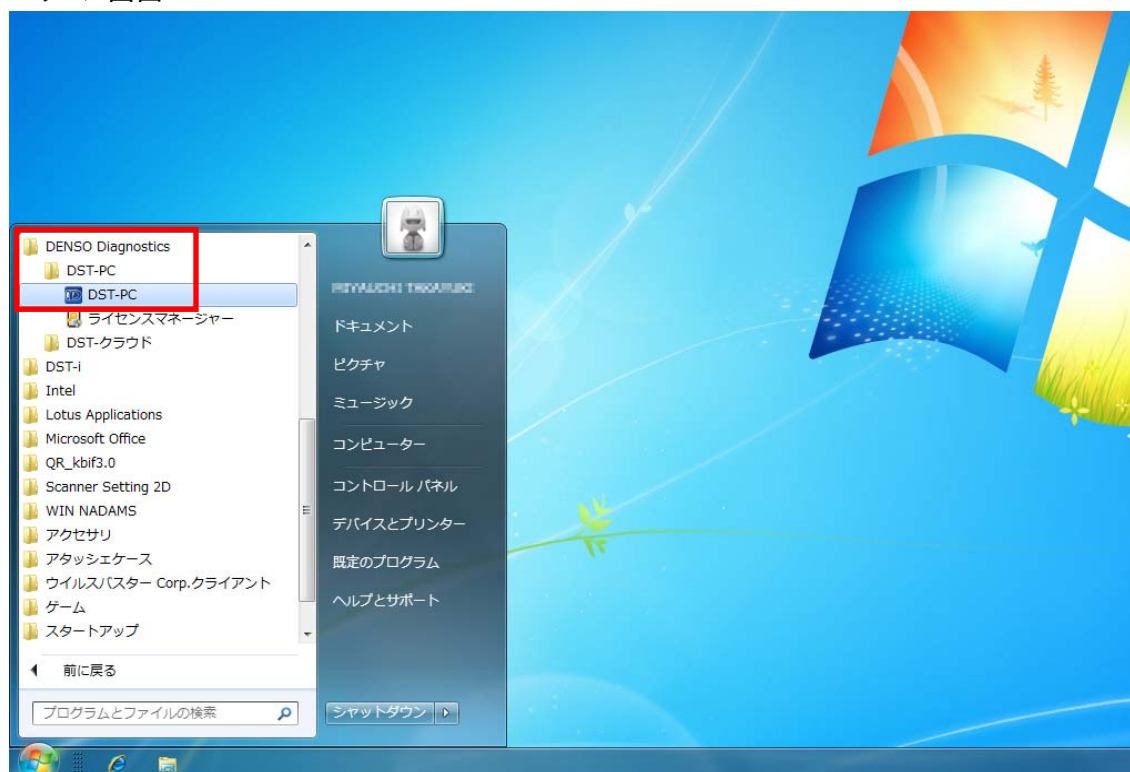


DST-PC画面



DST-PCをスタートメニューから起動

パソコン画面



- スタートメニューから「すべてのプログラム」-「DENSO Diagnostics」-「DST-PC」-「DST-PC」を選択し、DST-PCを起動します。
ロゴ画面が表示された後、DST-PC画面が表示されます。

DST-クラウドの起動

DST-PC画面



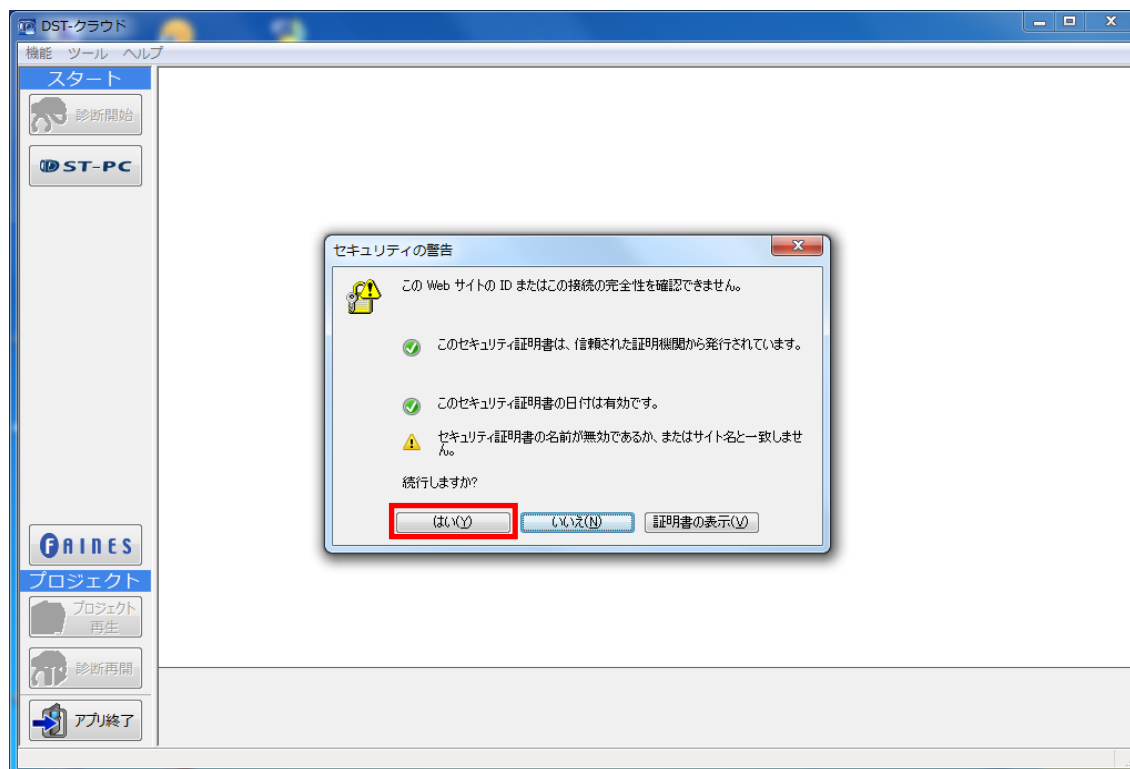
- DST-PC画面の  をクリックします。
セキュリティの警告画面が表示されます。



ポイント

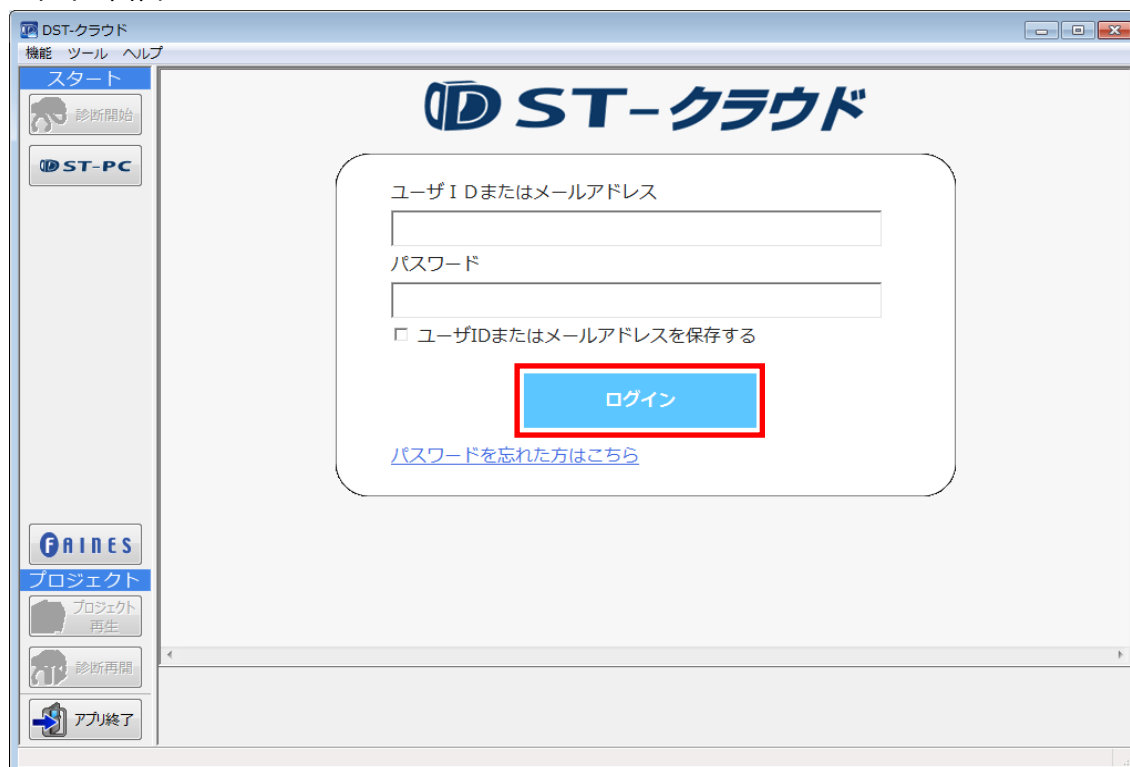
- ・ OSやウェブブラウザの設定によっては表示されない場合や、メッセージの内容が異なる場合があります。

セキュリティの警告画面



- セキュリティの警告画面の「はい」をクリックします。
ログイン画面が表示されます。

ログイン画面



ポイント

- ・ 「ユーザIDまたはメールアドレスを保存する」にチェックを入れると、次回以降はパスワードの入力のみでログインすることができます。
- ログイン画面でユーザIDまたはメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。



ポイント

- ・ 当サービスを初めて使用される場合は、ユーザIDはライセンス認証時に登録したメールアドレスを入力してください。
パスワードはライセンスの本登録時に登録したパスワードを入力してください。
- ・ DST-クラウドのユーザ情報更新を行った後は、その際に登録したユーザIDとパスワードを入力してください。
- ・ パスワードの入力を6回間違えるとアカウントがロックされ、パスワードが無効になります。
その場合は、ログイン画面の「パスワードを忘れた方はこちら」のリンクをクリックして、画面の指示に従ってパスワードを再設定してください。

メインメニュー画面



ポイント

- ・ ログイン後、未操作の状態または同じ画面を表示し続けた状態（画面遷移していない場合）で1時間経過すると、システムエラー発生後、自動的にログアウトされます。

3. ユーザ情報管理

ライセンス登録後に初めて当サービスを利用する前にユーザ登録を行います。
後から既に登録されているユーザ情報を編集することもできます。

3-1. ユーザ情報の新規登録

当サービスを利用するためには、必ずユーザ情報を登録する必要があります。
ユーザ情報を登録するには、パスワードの入力が必要です。
登録したユーザ情報はウェブサーバーに保管されます。



ポイント

- 当機能を使用する際は、車両との接続は必要ありません。
インターネット環境に接続されていれば、いつでも使用することができます。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「ユーザ情報」をクリックします。
ユーザ情報更新画面が表示されます。

ユーザ情報更新画面



- ユーザ情報更新画面で「ユーザ情報更新」をクリックします。
ユーザ情報入力画面が表示されます。

ユーザ情報入力画面

The screenshot shows the 'ユーザ情報更新' (Update User Information) screen. The title bar includes '機能 ツール ヘルプ'. The left sidebar is identical to the previous screen. The main area is titled 'ユーザ情報更新' with the date '2013/07/19' and a 'メニュー' (Menu) button. Below the title is a 'ユーザ情報更新入力' (Update User Information Input) section with a '戻る' (Back) button. A note states '* は必須入力です' (Required input). The 'ログイン情報' (Login Information) section contains five input fields: '* メールアドレス' (Email Address), 'ユーザID' (User ID), '* パスワード' (Password), '新パスワード' (New Password), and '新パスワード(確認)' (New Password (Confirmation)). Below these fields are two red instructions: '※英数字半角8～16文字で入力してください。' (Please input with 8 to 16 alphanumeric characters) and '※定期的にパスワードを変更してください。' (Please change your password regularly). The '会社名' (Company Name) section has a single input field. At the bottom left of the sidebar is the 'FAINES' logo.

- ユーザ情報入力画面で各種情報を入力します。

<入力が必要な情報>

★が付いている項目は、入力が必要です。

ログイン情報		
★	メールアドレス	ライセンス認証時に登録したメールアドレスが表示されます。 メールアドレスは変更することができます。 既に登録済みのメールアドレスには変更できません。
	ユーザID	ログイン時に入力するユーザIDを登録します。 ユーザIDは英数字半角8～16文字で設定してください。 ユーザIDは英字と数字の両方を含んで設定してください。 登録していない場合は、ログイン時にメールアドレスをユーザIDとして入力する必要があります。
★	パスワード	ライセンスの本登録時に登録したパスワード、または変更したパスワードを入力します。 パスワードを入力しなければ、ユーザ情報を登録することができません。
	新パスワード	パスワードを変更する際に入力します。 パスワードは英数字半角8～16文字で設定してください。 パスワードは英字と数字の両方を含んで設定してください。
	新パスワード(確認)	パスワードを変更する際に、確認用として同じパスワードを入力します。
★	会社名	会社名を入力します。
	店舗名	店舗名(他に支社名、支店名、工場名など)を入力します。
	代表者氏名	代表者の氏名を入力します。
★	郵便番号	会社所在地の郵便番号を入力します。
★	都道府県	会社所在地の都道府県名をプルダウンから選択します。
★	住所 1	会社所在地の住所を入力します。
	住所 2	会社所在地の住所を入力します。
	電話番号	連絡先の電話番号を入力します。
	FAX番号	連絡先のFAX番号を入力します。
	店舗コード	店舗コードを入力します。 ※この項目は任意です。必要に応じてご自由にお使いください。
	会社PR文言	会社の自己PRに使用するメッセージを入力します。 登録したメッセージは、お客様へお渡しするレポートに表示することができます。
	会社PR画像	会社の自己PRに使用する画像ファイルを選択します。 登録した画像は、お客様へお渡しするレポートに表示することができます。 「参照」をクリックして、表示させる画像ファイルを選択します。 表示可能な画像のサイズは、横500×縦100ピクセル以下になります。 画像サイズが大きい場合は、Windows標準アプリケーションの「ペイント」などを使って画像サイズを調整してください。
	表示PR	レポートに表示する会社PRを文言(メッセージ)にするか、画像にするか選択します。
担当者		
	担当者名	作業担当者名を入力します。複数人登録することができます。 右上の「追加」をクリックすると、入力する行を増やすことができます。 「削除」の×をクリックすると、その行を削除することができます。 「表示順」の矢印をクリックすると、担当者の表示順を入れ替えることができます。
	メールアドレス	作業担当者のメールアドレスを入力します。
ライセンス情報 ※登録情報を変更することはできません。		
	シリアルNo	ライセンス登録されているDST-iのシリアルNoを確認することができます。
	ライセンス	所持しているライセンスを確認することができます。
	有効期限	ライセンスの有効期限を確認することができます。
	アクセスキー	ライセンス登録されているアクセスキーを確認することができます。

ユーザ情報入力画面（入力後）

The screenshot shows the 'DST-クラウド' (DST-Cloud) application window. The sidebar on the left contains buttons for 'スタート' (Start), '秒紙開始' (Start Paper), 'ST-PC', 'FAINES', 'プロジェクト' (Project), 'プロジェクト再生' (Project Playback), '秒紙再読' (Paper Re-read), and 'アプリ終了' (End App). The main content area has three sections:

- 会社PR画像** (Company PR Image): Includes a text input field, a '参照...' (Reference...) button, and radio buttons for '会社PR文言' (Company PR Text) and '会社PR画像' (Company PR Image).
- 担当者** (Assignee): Includes an '追加' (Add) button and a table with columns for '担当者名' (Assignee Name), 'メールアドレス' (Email Address), '削除' (Delete), and '表示順' (Display Order).
- ライセンス情報** (License Information): Includes a table with columns for 'シリアルNo' (Serial No.), 'ライセンス' (License), '有効期限' (Valid Period), and 'アクセスキー' (Access Key).

At the bottom center, a blue '確認' (Confirm) button is highlighted with a red rectangular box.

- ユーザ情報入力画面で各種情報を入力した後、「確認」をクリックします。
登録情報確認画面が表示されます。

登録情報確認画面

ユーザー情報更新 2013/07/19 メニュー

ユーザー情報更新入力確認 キャンセル

表示内容に間違いがなければ、「登録」ボタンをクリックしてください。

ログイン情報

- * メールアドレス
- * ユーザID
- * パスワード セキュリティ保護のため、パスワードは表示しません。
- * 新パスワード セキュリティ保護のため、新パスワードは表示しません。

会社情報

- * 会社名 株式会社デンソー
- * 店舗名 本社
- * 代表者氏名
- * 郵便番号 448 - 8661
- * 都道府県 愛知県
- * 住所 1 刈谷市昭和町1-1
- * 住所 2

FAX番号
店舗コード
会社PR文言

会社PR画像
表示PR ☐ 会社PR文言 ☐ 会社PR画像

担当者

担当者名	メールアドレス
田中 太郎	tanaka.taro@denso.co.jp
山田 花子	yamada.hana@denso.co.jp

ライセンス情報

シリアルNo	ライセンス	有効期限	アクセスキー
1234567890	DST-クラウド	2099/12/31	12345678901234567890

修正 登録

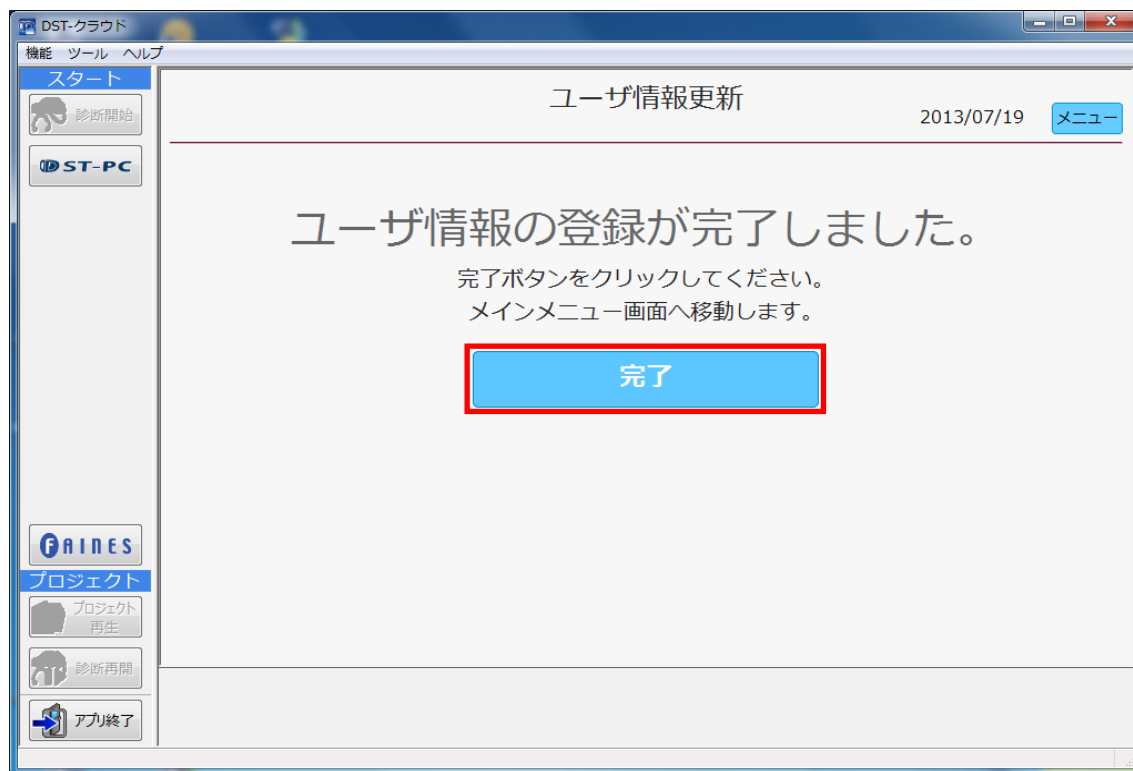
- 登録情報確認画面で内容を確認した後、「登録」をクリックします。
登録完了画面が表示されます。



ポイント

- ・ 登録情報に間違いや不足している情報などがあった場合は、「修正」をクリックして再度入力を行ってください。

登録完了画面



- 登録完了画面で「完了」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面



3-2. ユーザ情報の更新

ユーザ情報に変更があった場合には、ユーザ情報を編集してウェブサーバーに登録されている情報を更新します。
また、定期的にパスワードを変更することをおすすめします。
ユーザ情報を登録するには、パスワードの入力が必要です。



ポイント

- ・ 操作方法は「3-1. ユーザ情報の新規登録」と同様です。

4. 車両情報管理

DST-クラウドに登録されていない新たな車両情報を登録したり、既に登録されている車両情報を編集して登録情報を更新することができます。



ポイント

- 当機能を使用する際は、車両との接続は必要ありません。
インターネット環境に接続されていれば、いつでも使用することができます。

4-1. 車両情報の新規登録

当サービスを利用するためには、必ず車両情報を登録する必要があります。
登録した車両情報はウェブサーバーに保管されます。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「車両登録」をクリックします。
車両情報管理画面が表示されます。

車両情報管理画面



- 車両情報管理画面で「車両新規登録」をクリックします。
車両情報入力画面が表示されます。

車両情報入力画面



ポイント

- ・ QRコードリーダーを使用して車両情報を入力することができます。
詳細説明は、「QRコードリーダーを使用する場合」を参照してください。

- 車両情報入力画面で各種情報を入力します。

<入力が必要な情報>

★が付いている項目は、入力が必要です。

★	登録番号	車検証の登録番号を入力、またはプルダウンから選択します。 乗用車は「自動車登録番号又は車両番号」、軽自動車は「車両番号」と表記されています。
★	初度登録年月	車検証の初度登録年月をプルダウンから選択します。 乗用車は「初度登録年月」、軽自動車は「初度検査年月」と表記されています。
★	車台番号	車検証の車台番号を入力します。
★	原動機の型式	車検証の原動機の型式を入力します。 (入力欄の右側にあるボタンをクリックすると、入力例が表示されます。)
★	燃料の種類／電気	車検証の燃料の種類をプルダウンから選択します。 ハイブリッド車の場合は、「ガソリン(ハイブリッド車)」を選択してください。
	型式指定番号	車検証の型式指定番号を入力します。
	類別区分番号	車検証の類別区分番号を入力します。
	オプション	車検証のオプションの内容を入力します。
	改造内容	車検証の改造の内容を入力します。
★	メーカー	メーカー名をプルダウンから選択します。
★	車名	車名をプルダウンから選択します。
★	車両型式	車両型式をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。
★	エンジン型式	をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。
★	オプション1	オプション項目をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。選択不要の場合もあります。
★	オプション2	オプション項目をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。選択不要の場合もあります。
★	オプション3	オプション項目をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。選択不要の場合もあります。
★	年式	年式をプルダウンから選択します。 選択候補が1つの場合は自動で選択されます。
	レポート向け車名	レポートに表示する車名を入力します。 デフォルトでは選択した車名がそのまま表示されます。

車両情報入力画面(入力後)

The screenshot shows the 'DST-クラウド' application window. The left sidebar contains buttons for 'スタート' (Start), '診断開始' (Start Diagnosis), 'ST-PC', 'プロジェクト' (Project), 'プロジェクト再生' (Project Regeneration), '診断再開' (Resume Diagnosis), and 'アプリ終了' (End App). The main area displays the input fields for vehicle information, with the following values entered:

- 燃料の種類／電気: ガソリン
- オプション: (empty)
- 改造内容: (empty)
- メーカー: トヨタ/レクサス
- 車名: エスティマ
- 車両型式: ACR
- エンジン型式: 2AZ-FE
- オプション1: H18年1月～H22年8月
- オプション2: 選択不要
- オプション3: 選択不要
- 年式: H21年12月～
- レポート向け車名: エスティマ

The '確認' (Confirm) button is highlighted with a red border at the bottom right of the input area.

- 車両情報入力画面で各種情報を入力した後、「確認」をクリックします。
登録情報確認画面が表示されます。

登録情報確認画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

車両新規登録

2013/07/22 メニュー

車両情報登録

キャンセル

表示内容に間違いがなければ、「登録」ボタンをクリックしてください。

車両情報

* 車台番号	XXXXX - XXXX5
* 登録番号	車検証無 99 Z 9999
* 初度登録年月	未登録 年 99 月
* 原動機の型式	XXXXX
型式指定番号	
類別区分番号	
* 燃料の種類/電気	ガソリン
オプション	
改造内容	
* メーカー	トヨタ/レクサス
* 車名	エスティマ
* 車両型式	ACR
* エンジン型式	2AZ-FE

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

車両新規登録

2013/07/22 メニュー

車両情報登録

キャンセル

車両情報

* 車台番号	XXXXX - XXXX5
* 登録番号	車検証無 99 Z 9999
* 初度登録年月	未登録 年 99 月
* 原動機の型式	XXXXX
型式指定番号	
類別区分番号	
* 燃料の種類/電気	ガソリン
オプション	
改造内容	
* メーカー	トヨタ/レクサス
* 車名	エスティマ
* 車両型式	ACR
* エンジン型式	2AZ-FE
* オプション1	H18年1月～H22年8月
* オプション2	選択不要
* オプション3	選択不要
* 年式	H21年12月～
レポート向け車名	エスティマ

修正

登録

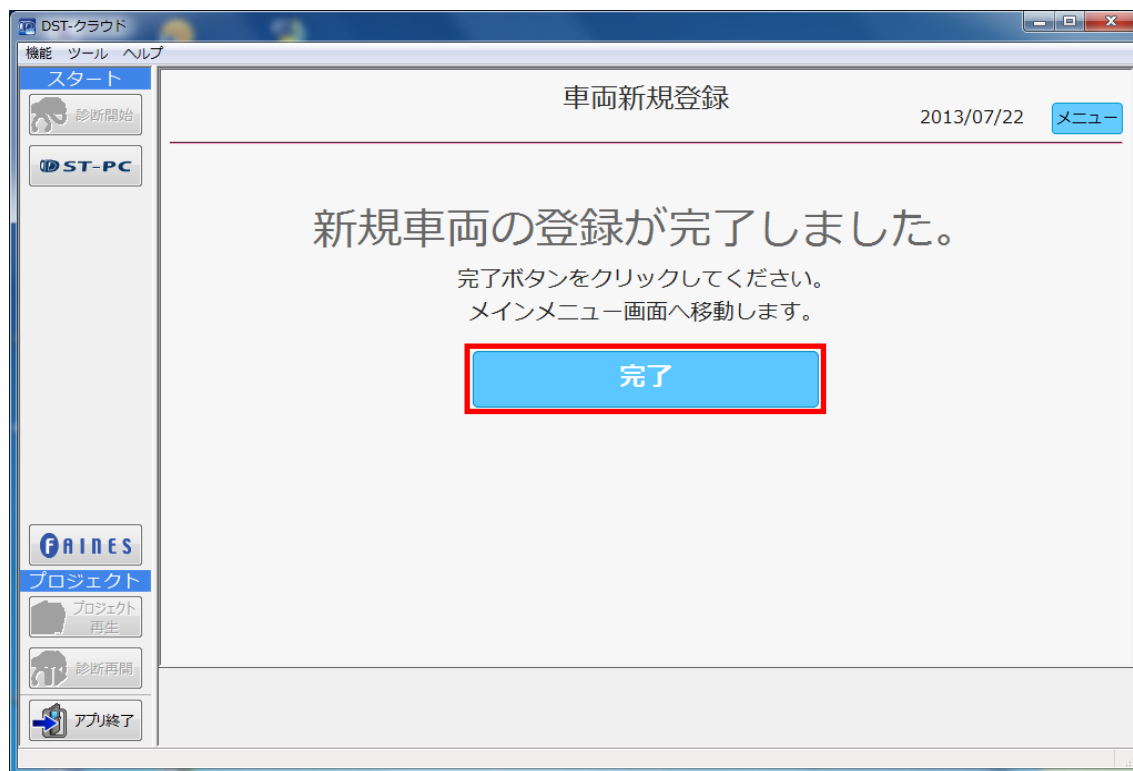
- 登録情報確認画面で内容を確認した後、「登録」をクリックします。
登録完了画面が表示されます。



ポイント

- ・ 登録情報に間違いや不足している情報などがあった場合は、「修正」をクリックして再度入力を行ってください。
- ・ 特に「車台番号」と「登録番号」は車両を特定する為の重要な項目になりますので、正しく入力されていることをしっかりと確認してください。

登録完了画面



- 登録完了画面で「完了」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面



QRコードリーダーを使用する場合

市販されているQRコードリーダーを利用して、車検証の情報をQRコードから読み取ることができます。



ポイント

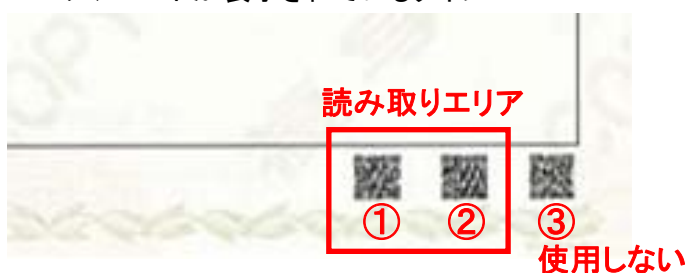
- ・ QRコードリーダーの操作については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。
- ・ 現在動作確認ができていない機種は、以下になります。
 - ◆デンソーウェーブ製 GT10Q
 - ◆ハネウェル製 Xenon1900
 - ◆オプトエレクトロニクス製 OPI-3601
 - ◆ユニテック製 MS842

- 車検証(普通自動車用、または軽自動車用)を用意します。

普通自動車の車検証右下のQRコード表示部分
7つのQRコードが表示されているタイプ



軽自動車の車検証右下のQRコード表示部分
3つのQRコードが表示されているタイプ



<読み取り可能な情報>

	普通自動車		軽自動車	
	読み取り可否	読み取りエリア	読み取り可否	読み取りエリア
車台番号	○	②	○	②
登録番号	○	②	○	②
初度登録年月	○	①	○	①
原動機の型式	○	②	○	②
型式指定番号	○	①	○	①
類別区分番号	○	①	○	①
燃料の種類／電気	×	—	×	—
オプション	×	—	×	—
改造内容	×	—	×	—

車両情報入力画面

- 車両情報入力画面で「QRコードリーダー」をクリックします。
車両情報取得の入力エリアにカーソルが表示されます。
- QRコードリーダーで車検証右下のQRコードを読み取ります。
車両情報取得の入力エリアにQRコードから読み取った情報が表示されます。



ポイント

- ・ 読み取りエリア①を読み取った後、半角のスラッシュ「/」を手入力してください。
その後、読み取りエリア②を読み取ってください。
普通自動車用車検証の読み取りエリア①(3つのQRコード)と読み取りエリア②(2つのQRコード)のQRコードは、それぞれQRコードをまとめて読み取る必要があります。
QRコードリーダーの操作については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

車両情報入力画面(QRコード読み取り後)



ポイント

- ・ キーボードモードで直接QRコードを読み取って自動的に入力する以外に、一旦テキストエディタ(Windows標準アプリケーションの「メモ帳」など)に読み取った情報を貼り付けておき、車両情報取得の入力エリアに後から貼り付けることもできます。
その場合は、テキストエディタで読み取った情報をコピーした後、車両情報入力画面の車両情報取得の入力エリア上で右クリックして、メニュー内の「貼り付け」をクリックしてください。
貼り付けのショートカット(Ctrl+V)は使用できません。

- 車両情報入力画面の「反映」をクリックします。
車両情報の各項目にQRコードから読み取った情報が表示されます。

車両情報入力画面(普通自動車用車検証の場合)

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

車両新規登録

2013/07/30

メニュー

車両情報登録

戻る

* は必須入力です

車両情報取得

QRコードリーダー

QRコードの内容を車両情報に反映しました。

反映

車両情報

* 車台番号

-

- (ハイフン)が入っていない場合があります

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

車両情報

* 車台番号

-

- (ハイフン)が入っていない場合があります。
その場合は右の欄に入力してください。

* 登録番号

車検証無し

* 初度登録年月

平成20 年 3 月

* 原動機の型式

1MZ

エンジン

モータ

型式指定番号

15721

類別区分番号

0850

* 燃料の種類/電気

オプション

改造内容

* メーカー

* 車名

車台番号は車名



ポイント

- ・ 自動的に入力されなかった項目は手入力してください。

4-2. 車両情報の更新

既に登録されている車両情報を編集して、ウェブサーバーに登録されている情報を更新します。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「車両登録」をクリックします。
車両情報管理画面が表示されます。

車両情報管理画面



- 車両情報管理画面で「車両情報更新」をクリックします。
車両検索画面が表示されます。



ポイント

- ・ 車両一覧には「最近使った車両」が表示されます。
- ・ ウェブサーバーに登録されている車両を検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「車両検索方法」を参照してください。

車両検索画面

車両検索

検索結果は1件です。

登録番号: [] [] [] []
 メーカー: []
 車名: []
 車台番号: [] - []

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索 最近使った車両

最近使った車両一覧

車検証 無	99	Z 9999	エスティマ	XXXXXX-XXXX1
----------	----	--------	-------	--------------

- 車両検索画面で変更したい車両情報が表示されている行をクリックします。
車両情報入力画面が表示されます。



ポイント

- ・ 操作方は「4-1. 車両情報の新規登録」と同様です。
- ・ お客様が車両を登録された後で、ウェブサーバの車両リストが更新された場合、該当車両選択時に車両情報更新の案内画面が表示されます。
その場合は、「車両情報更新」をクリックして、情報の更新を行ってください。

車両情報更新の案内画面

車両検索

クラウドリーバの車両リストが更新されています、またはユーザ様に選択いただいた車両情報が間違っている可能性がありますので、再度選択してください。

車両情報更新

岡崎	330	つ	889		001335
三河	301	ほ	3860	エスクード	TDA4W-210749
三河	502	ね	7237	カローラ アクシオノフィー ルター	NZE141-9188363
岡崎	330	つ	1122	エスティマ	ACR55-7001235
岡崎	330	と	3355	エスティマ	ACR55-0253001

車両検索方法

車両検索画面でウェブサーバーに登録されている車両情報から車両を検索します。

車両検索画面

The screenshot shows the '車両検索' (Vehicle Search) screen. The title bar is 'DST-クラウド'. The main header is '車両情報更新' with a date of '2013/07/22' and a 'メニュー' button. The left sidebar has buttons for 'スタート', '診断開始', 'ST-PC', 'FAINES', 'プロジェクト', 'プロジェクト再生', '診断再開', and 'アプリ終了'. The main content area has a '車両検索' tab, a '新規車両' button, and a '戻る' button. Below the tabs, it says '検索結果は1件です。' and '検索条件' (highlighted with a red box and circled 3). The search conditions are: '登録番号' (dropdown), 'メーカー' (dropdown), '車名' (dropdown), and '車台番号' (text input with a hyphen). Below the conditions are '検索' (circled 1) and '最近使った車両' (circled 2) buttons. The results section shows '最近使った車両一覧' (circled 1) and a table with columns '車検証', '99', 'Z 9999', 'エスティマ', and 'XXXXX-XXXX1'.

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

- 車両検索画面で検索条件を入力して①「検索」をクリックします。
条件検索した車両一覧が表示されます。

車両検索画面(条件検索した車両一覧)

The screenshot shows the '車両検索' screen with search results. The title bar is 'DST-クラウド'. The main header is '車両情報更新' with a date of '2013/07/24' and a 'メニュー' button. The left sidebar is the same as the previous screenshot. The main content area has a '車両検索' tab, a '新規車両' button, and a '戻る' button. Below the tabs, it says '検索結果は2件です。'. The search conditions are: '登録番号' (dropdown), 'メーカー' (dropdown with 'トヨタ/レクサス' selected), '車名' (dropdown with 'エスティマ' selected), and '車台番号' (text input with a hyphen). Below the conditions are '検索' and '最近使った車両' buttons. The results section shows '条件検索した車両一覧' and a table with columns '車検証', '99', 'Z 9999', 'エスティマ', and 'XXXXX-XXXX1'.

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				
車検証				

- 車両検索画面で②「最近使った車両」をクリックします。
最近使った車両一覧が表示されます。

車両検索画面(最近使った車両一覧)

- 車両検索画面で③「新規車両」をクリックします。
車両情報入力画面が表示されます。

車両情報入力画面



ポイント

- ・ 操作方法是「4-1. 車両情報の新規登録」と同様です。

5. 車両の健康診断

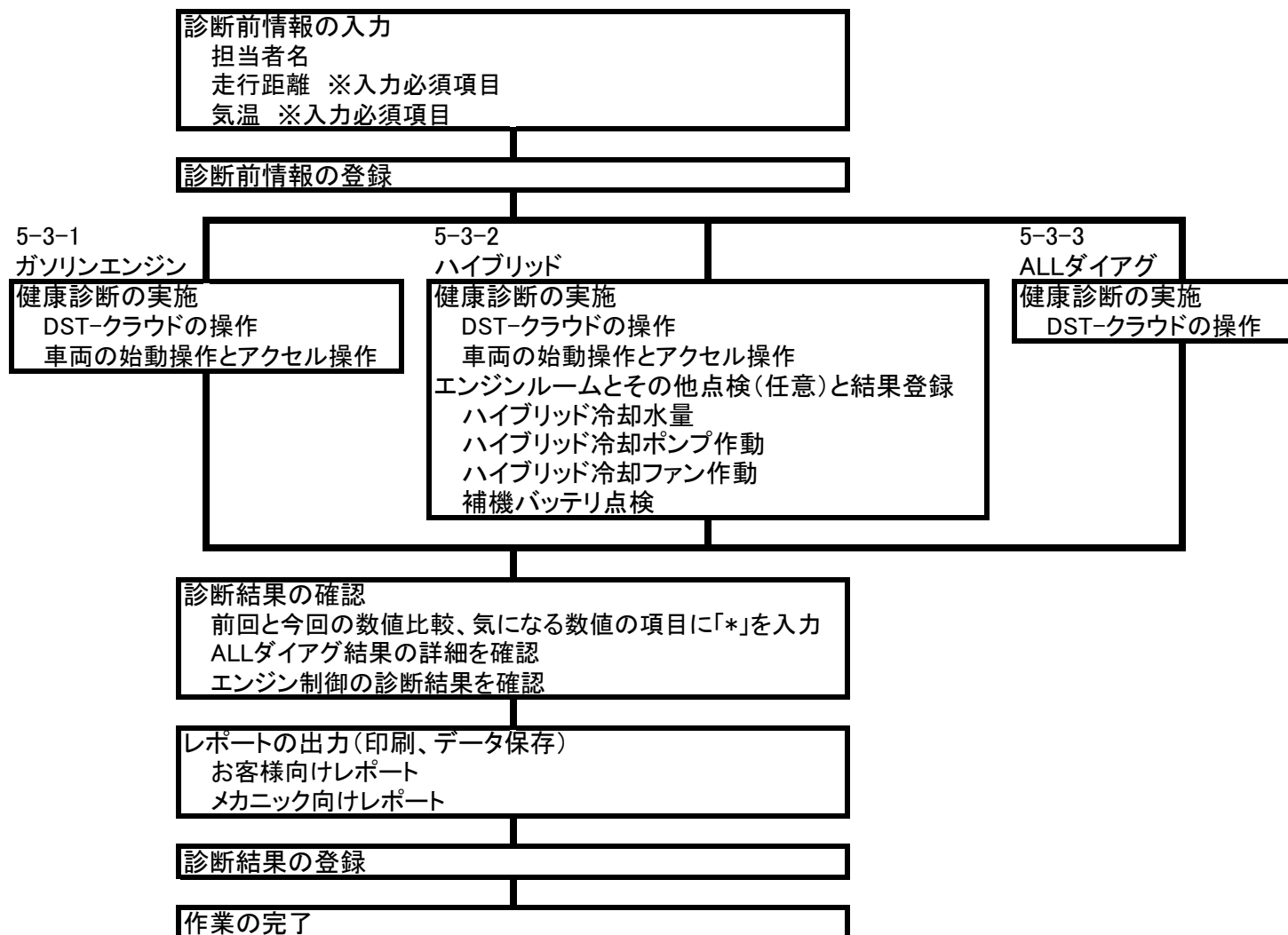
画面の指示に従って始動操作とアクセル操作を行うことで、車両の制御データを自動的に取得し、参考値(ある条件下での正常値)との比較により診断結果を判定します。

診断結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。

また、診断結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。

5-1. 作業の流れ

各健康診断を使用する際の標準的な作業の流れを説明します。



ポイント

- ・「担当者名」はユーザ情報更新で登録した担当者から選択することができます。

5-2. 診断前情報の入力

健康診断を実施する前に、必要な情報を入力します。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「健康診断」をクリックします。
車両健康診断画面が表示されます。

車両健康診断画面



- 車両健康診断画面で目的の項目をクリックします。
車両検索画面が表示されます。



ポイント

- ・ 車両一覧には「最近使った車両」が表示されます。
- ・ ウェブサーバーに登録されている車両を検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「車両検索方法」(P.55)を参照してください。

車両検索画面

車両健康診断 2013/07/24 メニュー

車両検索 新規車両 戻る

検索結果は1件です。

登録番号

メーカー

車名

車台番号 -

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索 最近使った車両 作業中の車両

最近使った車両一覧

車検証 無	99 Z 9999 エスティマ	XXXXXX-XXXX1
----------	-----------------	--------------

- 車両検索画面で健康診断を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
情報入力画面が表示されます。



ポイント

- ・ 各健康診断の対象車両のみが表示されます。
検索しても目的の車両が表示されない場合は、車両情報(「原動機の型式」と「燃料の種類/電気」)
を確認し、誤入力がある場合は車両情報を修正して登録情報を更新してください。

情報入力画面



ポイント

- 作業途中のデータがある場合は、確認画面が表示されます。
操作方は「作業の再開」(P.54)を参照してください。

- 車両情報入力画面で各種情報(担当者名、走行距離、気温)を入力します。

情報入力画面(入力後)

- 情報入力画面で各種情報を入力した後、「確認」をクリックします。
登録情報確認画面が表示されます。

登録情報確認画面

- 登録情報確認画面で内容を確認した後、「登録」をクリックします。
登録完了画面が表示されます。



ポイント

- ・ 登録情報に間違いや不足している情報などがあった場合は、「修正」をクリックして再度入力を行ってください。

登録完了画面

- 登録完了画面で「診断開始」をクリックします。
健康診断画面が表示されます。



ポイント

- ・ 作業を中断して、後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の中断(情報登録後)」(P.58)を参照してください。

健康診断画面



ポイント

- ・ 以降の操作方法は「5-3. 健康診断の実施」を参照してください。

作業の再開

車両検索画面で選択した車両に作業途中のデータがある場合は、診断を途中から再開することができます。

- 車両検索画面で健康診断を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
作業途中のデータがある場合は、確認画面が表示されます。

確認画面



- 確認画面で「診断継続」をクリックします。
作業途中の画面が表示されます。



ポイント

- ・ 新たに診断を開始する場合は、「新規診断開始」をクリックしてください。
「新規診断開始」をクリックすると、作業途中のデータは破棄されます。

- 作業を再開します。

車両検索方法

車両検索画面でウェブサーバーに登録されている車両情報から車両を検索します。

車両検索画面

The screenshot shows the '車両健康診断' (Vehicle Health Check) window. The '車両検索' (Vehicle Search) tab is active. The search criteria section is highlighted with a red box and labeled '検索条件' (Search Conditions) with a circled 4. The criteria include: 登録番号 (Registration Number), メーカー (Manufacturer), 車名 (Vehicle Name), and 車台番号 (Chassis Number). Below the criteria, there are three buttons: '検索' (Search) labeled with a circled 1, '最近使った車両' (Recently Used Vehicles) labeled with a circled 2, and '作業中の車両' (Vehicles in Operation) labeled with a circled 3. The search results section shows one result for a Toyota Estima with chassis number 99 Z 9999 and VIN XXXXX-XXXX1. The result is highlighted with a light blue background.

検索条件	検索結果
登録番号	
メーカー	
車名	
車台番号	

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索	最近使った車両	作業中の車両
最近使った車両一覧		
車検証	99 Z 9999 エスティマ	XXXXX-XXXX1
無		

- 車両検索画面で検索条件を入力して①「検索」をクリックします。
条件検索した車両一覧が表示されます。

車両検索画面 (条件検索した車両一覧)

The screenshot shows the '車両健康診断' (Vehicle Health Check) window. The '車両検索' (Vehicle Search) tab is active. The search criteria section is highlighted with a red box and labeled '検索条件' (Search Conditions) with a circled 4. The criteria include: 登録番号 (Registration Number), メーカー (Manufacturer), 車名 (Vehicle Name), and 車台番号 (Chassis Number). Below the criteria, there are three buttons: '検索' (Search) labeled with a circled 1, '最近使った車両' (Recently Used Vehicles) labeled with a circled 2, and '作業中の車両' (Vehicles in Operation) labeled with a circled 3. The search results section shows two results for a Toyota Estima with chassis number 99 Z 9999 and VIN XXXXX-XXXX1. The results are highlighted with a light blue background.

検索条件	検索結果
登録番号	
メーカー	トヨタ/レクサス
車名	エスティマ
車台番号	

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索	最近使った車両	作業中の車両
条件検索した車両一覧 「グレーアウトされた車両は健康診断対象外です(ディーゼル、ハイブリット、電気自動車等)」		
車検証	99 Z 9999 エスティマ	XXXXX-XXXX1
無		
車検証		

- 車両検索画面で②「最近使った車両」をクリックします。
最近使った車両一覧が表示されます。

車両検索画面(最近使った車両一覧)

車両健康診断 2013/07/24

車両検索 新規車両 戻る

検索結果は1件です。

登録番号: [] [] [] []
 メーカー: []
 車名: []
 車台番号: [] - []

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索 最近使った車両 作業中の車両

最近使った車両一覧

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

- 車両検索画面で③「作業中の車両」をクリックします。
作業中の車両一覧が表示されます。

車両検索画面(作業中の車両一覧)

車両健康診断 2013/07/25

車両検索 新規車両 戻る

検索結果は1件です。

登録番号: [] [] [] []
 メーカー: []
 車名: []
 車台番号: [] - []

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索 最近使った車両 作業中の車両

作業中の車両一覧

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

- 車両検索画面で④「新規車両」をクリックします。
車両情報入力画面が表示されます。

車両情報入力画面



ポイント

- ・ 操作方法は「4. 車両情報管理」の「4-1. 車両情報の新規登録」と同様です。

作業の中断(情報登録後)

作業を途中で中断して、後から再開することができます。



ポイント

- ・ 情報入力画面で入力した各種情報を登録した後、または健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断することができます。
ここでは、情報入力画面で入力した各種情報を登録した後に作業を中断する際の操作を説明します。

登録完了画面

- 登録完了画面で「一時保存」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面



ポイント

- ・ 後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の再開」(P.54)を参照してください。

作業の中断(健康診断開始後)

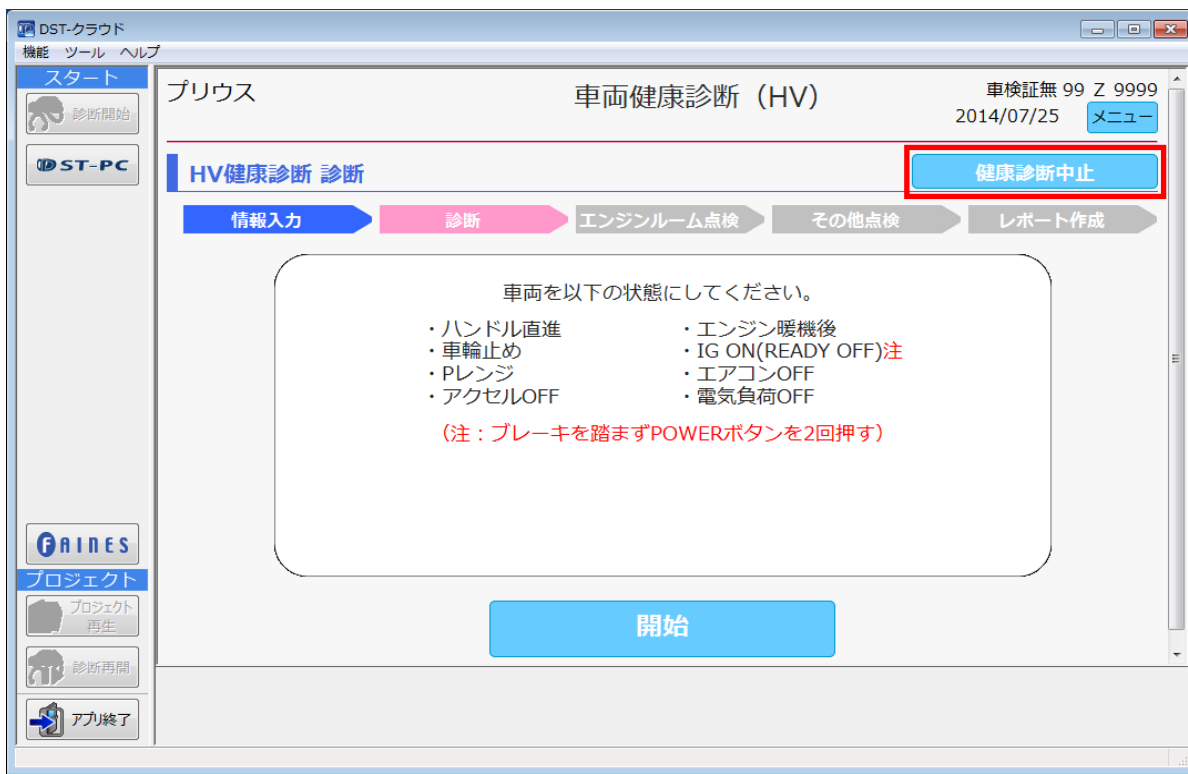
健康診断開始後に作業を途中で中断することができます。



ポイント

- ・ 計測途中のデータは破棄され、初めからの診断となります。

健康診断途中画面



- 健康診断途中画面で「健康診断中止」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

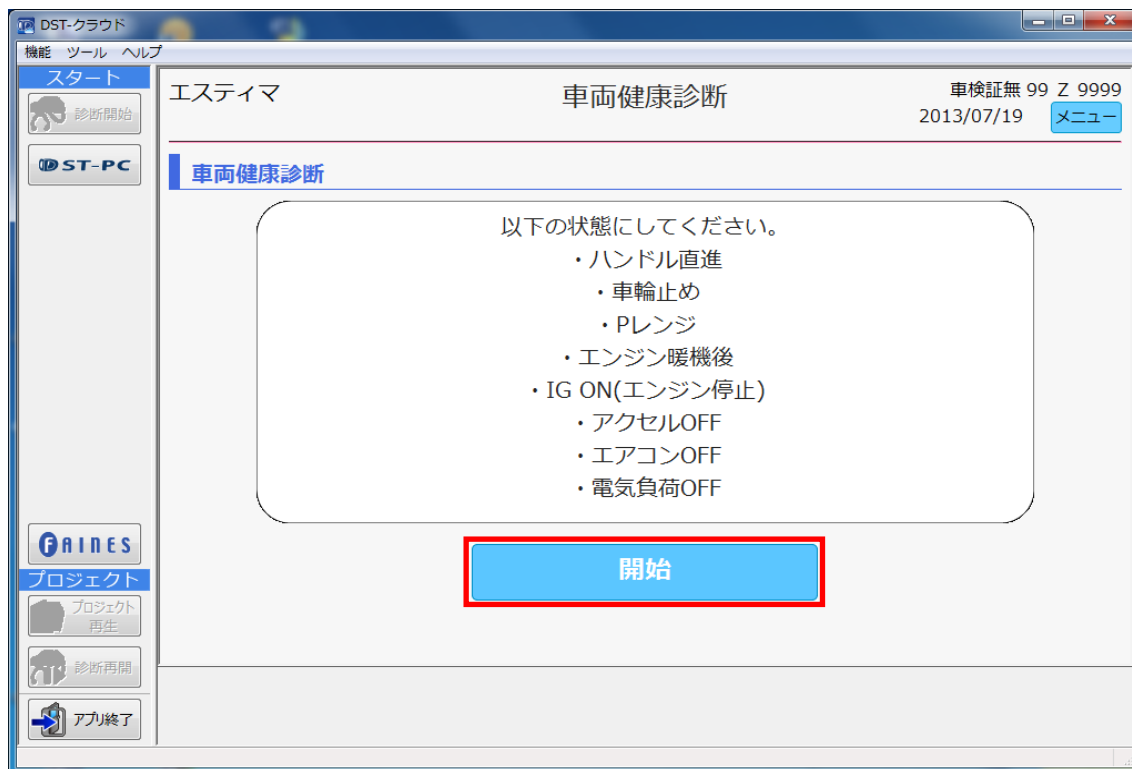


5-3. 健康診断の実施

車両の健康診断を実施します。

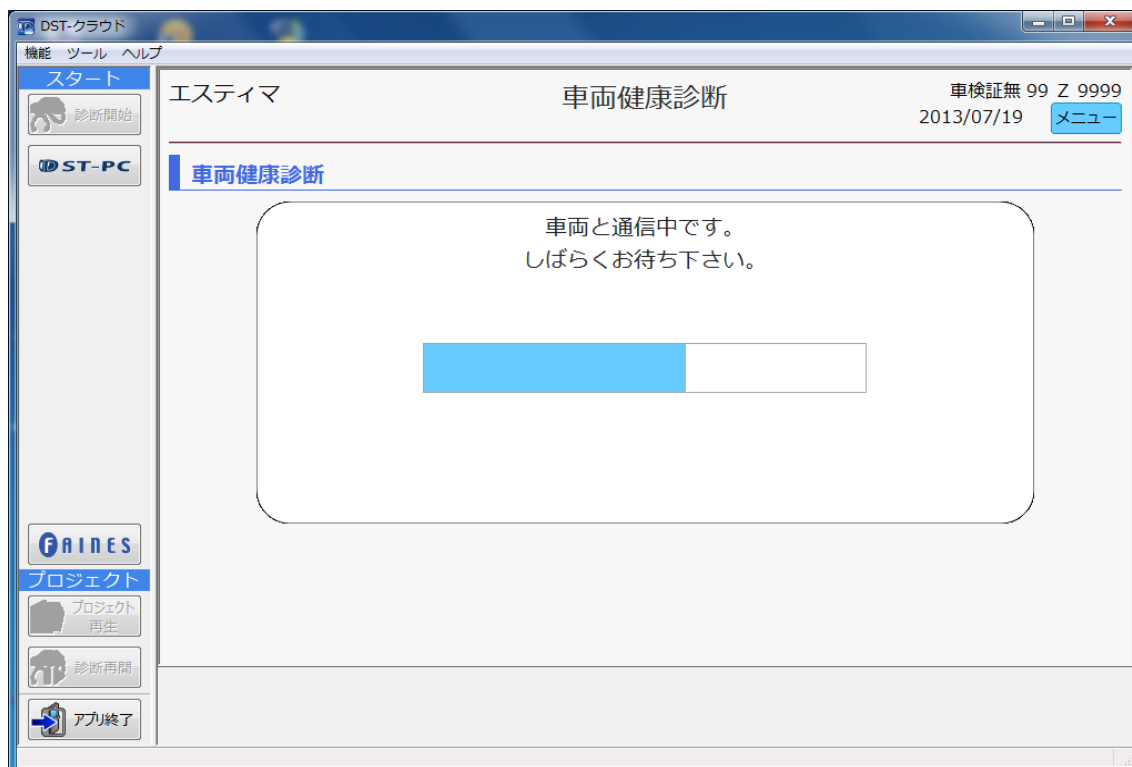
5-3-1. ガソリンエンジン健康診断

健康診断画面



- 健康診断画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

通信中画面



ALLダイアグ実施画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

ALLダイアグ実施画面



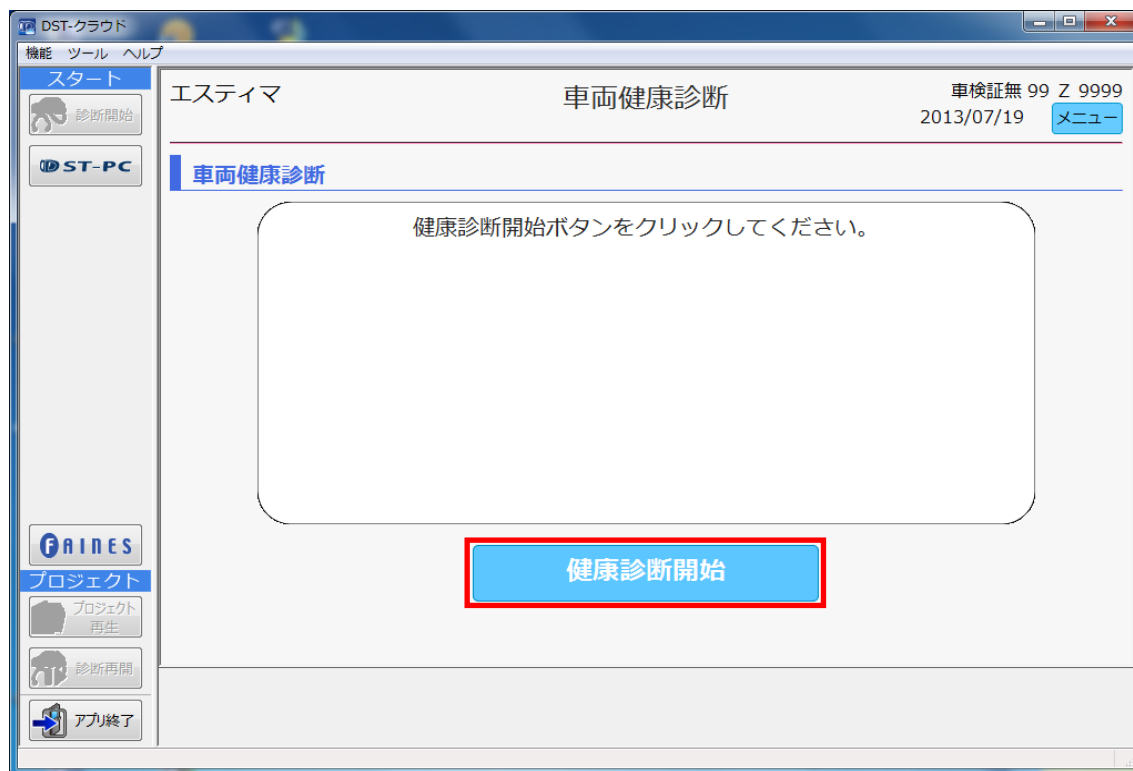
健康診断開始画面が表示されます。



ポイント

- ・ エンジン水温が規定値以下の場合は暖機を求められますので、画面の指示に従って暖機してください。
- ・ ALLダイアグでエンジン系の故障コード(現在またはペンディング)が検出された場合は、エンジンを保護する為、以降のエンジン詳細診断が中止されます。ただし、診断レポートはALLダイアグの結果を表示します。

健康診断開始画面



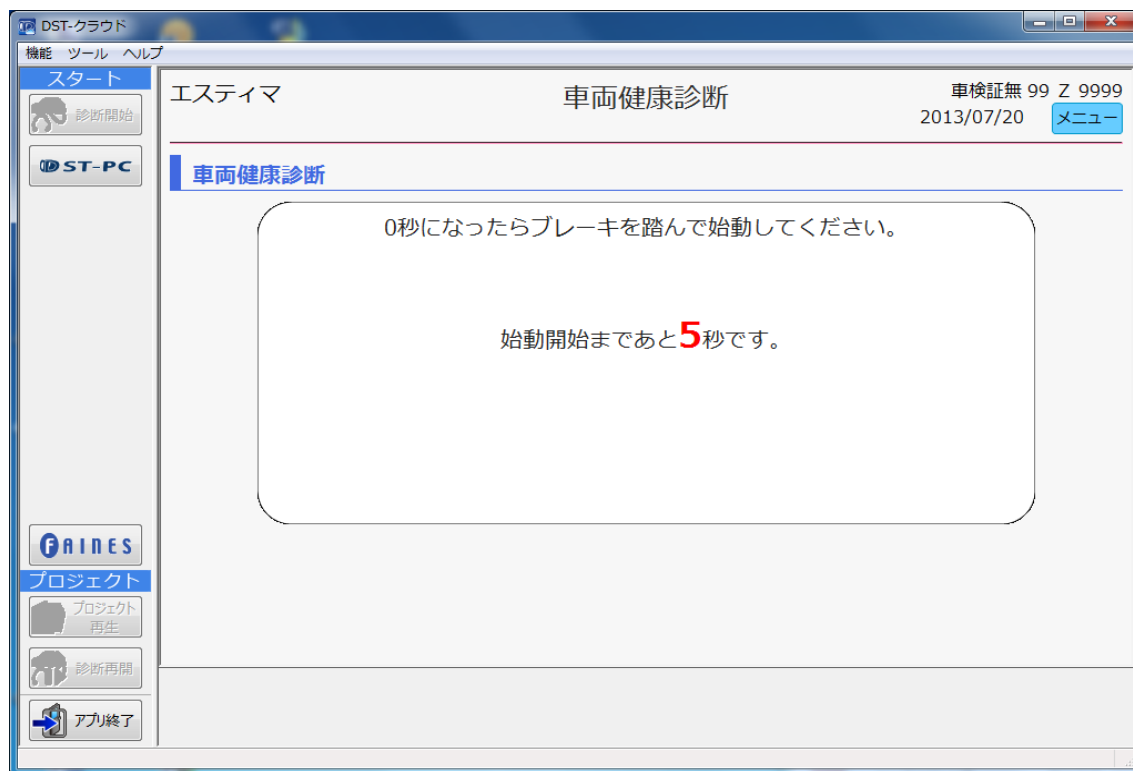
- 健康診断開始画面で「健康診断開始」をクリックします。
カウントダウン画面が表示されます。



ポイント

- ・以降は画面の指示に従って、始動操作またはアクセル操作を行ってください。

カウントダウン画面



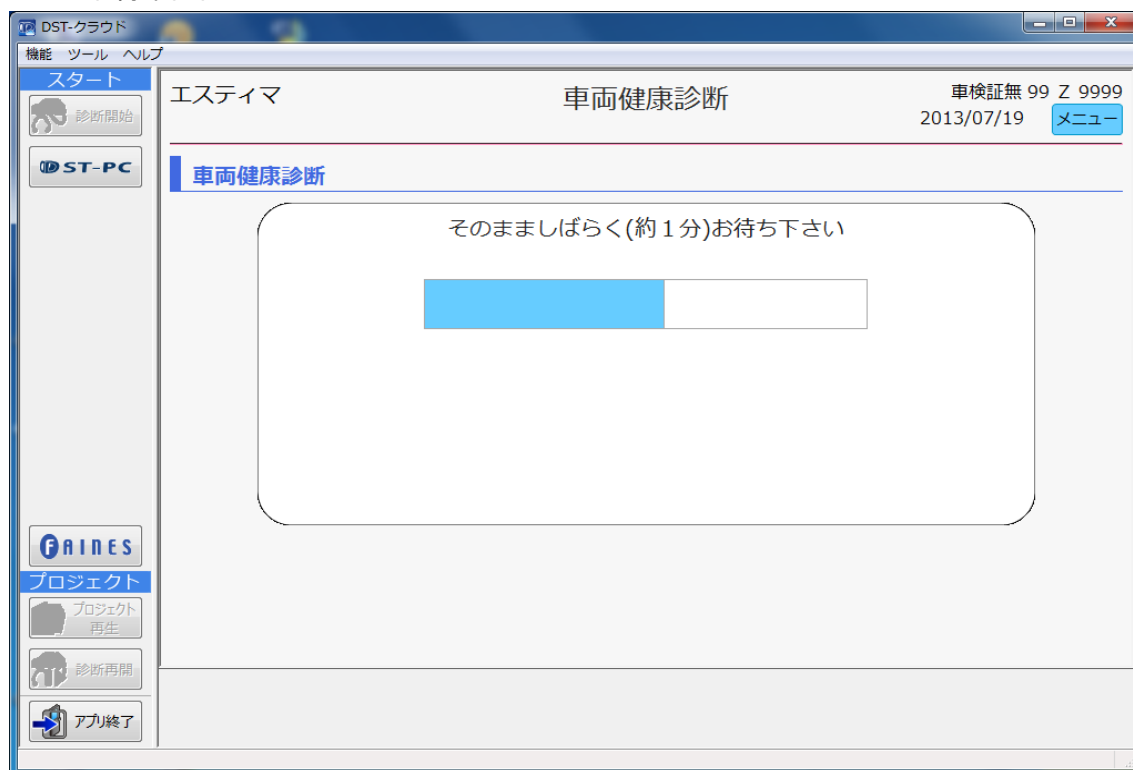
- カウントダウンの表示が「0秒」になった時点で、ブレーキを踏んでエンジンを始動します。データ取得中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

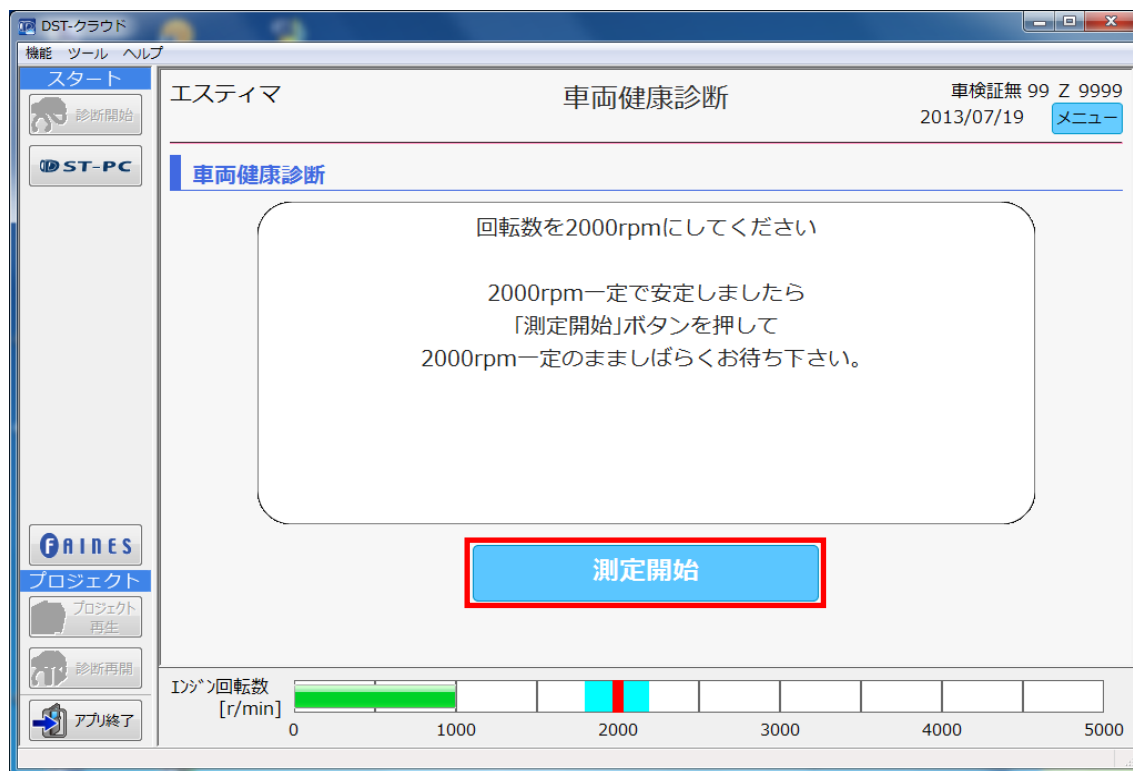
- ・ マニュアル車の場合は、クラッチを踏まないとエンジンが始動しないこともありますので、あらかじめ確認しておいてください。
- ・ データ取得中画面ではアイドリング時のデータを取得していますので、アクセルペダルを踏まずにお待ちください。

データ取得中画面



アクセル操作指示画面が表示されます。

アクセル操作指示画面



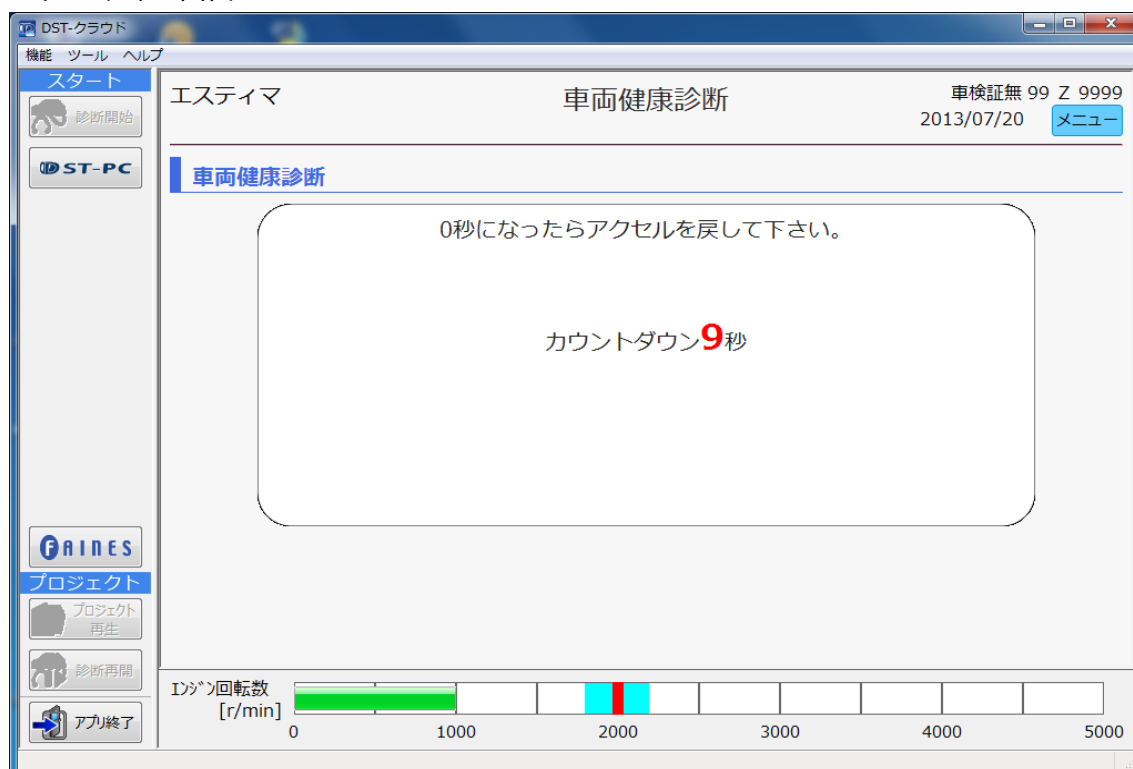
- アクセルペダルを操作しながら、画面の指示に従ってエンジン回転数を調整します。
指示通りにエンジン回転数を調整した後、アクセル操作指示画面で「測定開始」をクリックします。
カウントダウン画面が表示されます。



ポイント

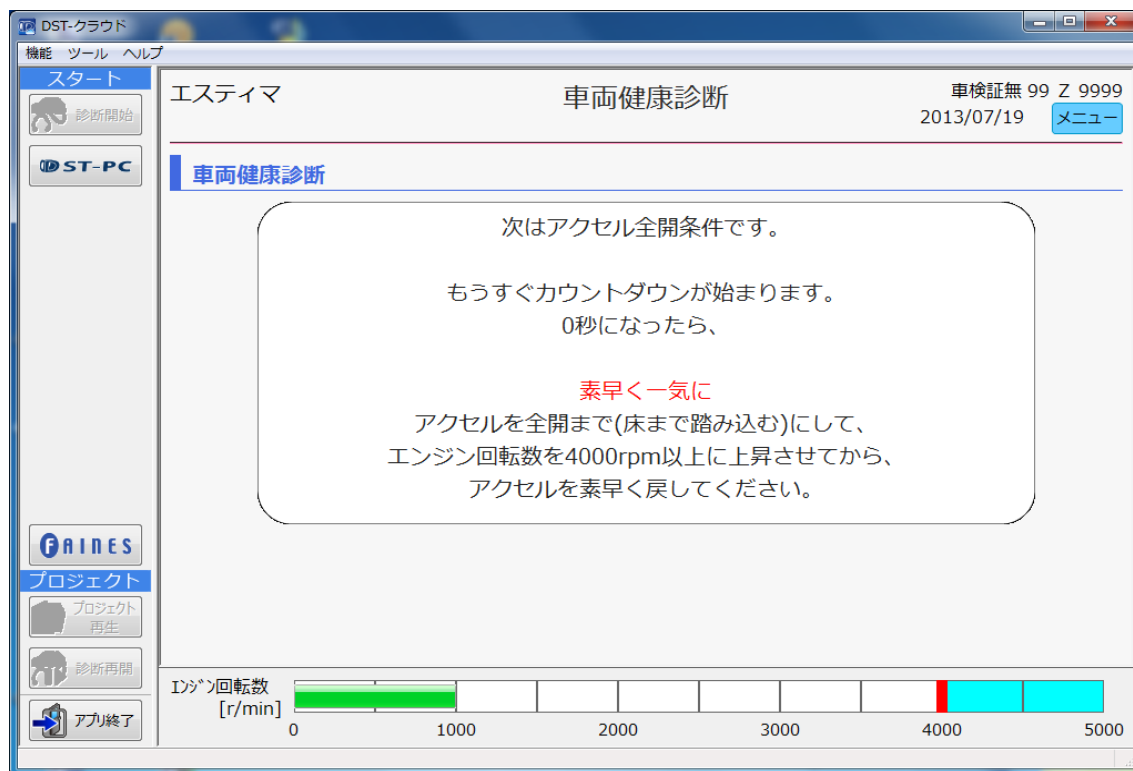
- ・ 長時間放置すると途中でログアウトする場合があります。
健康診断開始画面で「健康診断開始」をクリックした後、アクセル操作指示画面の「測定開始」をクリックするまでに3分以上経過すると自動的にログアウトされます。その場合はもう一度初めから健康診断を実施してください

カウントダウン画面



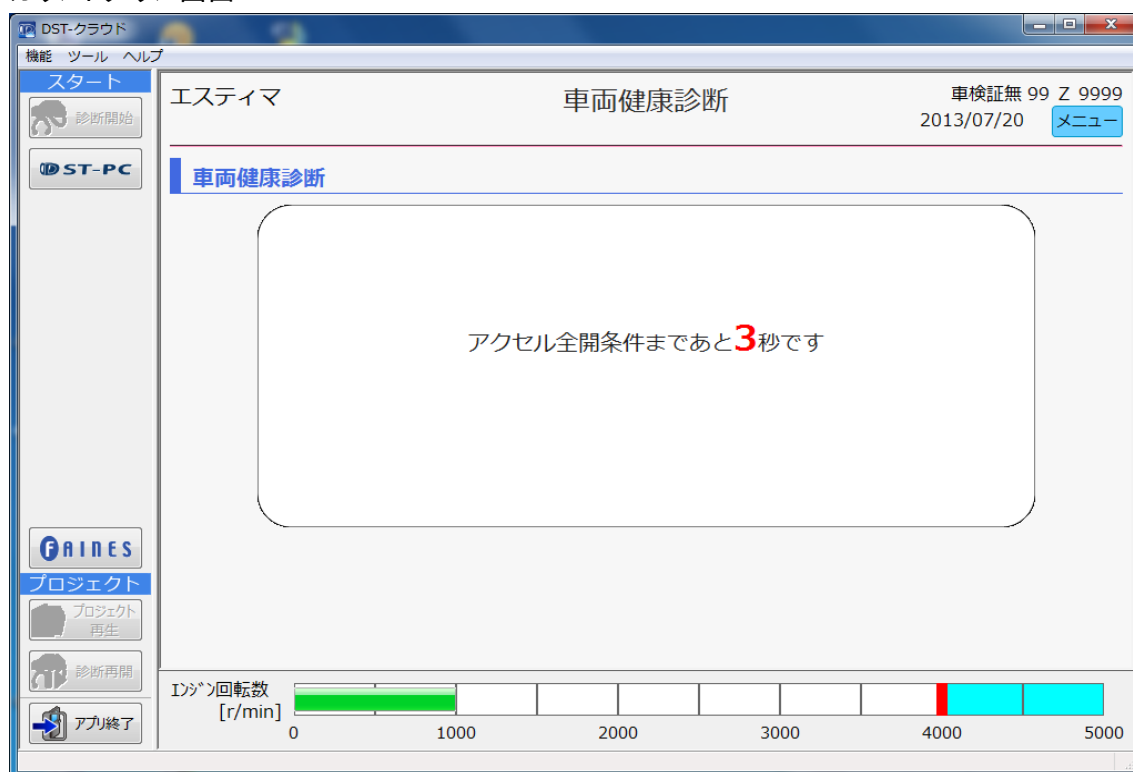
- カウントダウンの表示が「0秒」になった時点で、アクセルペダルを放します。
アクセル操作指示画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

アクセル操作指示画面



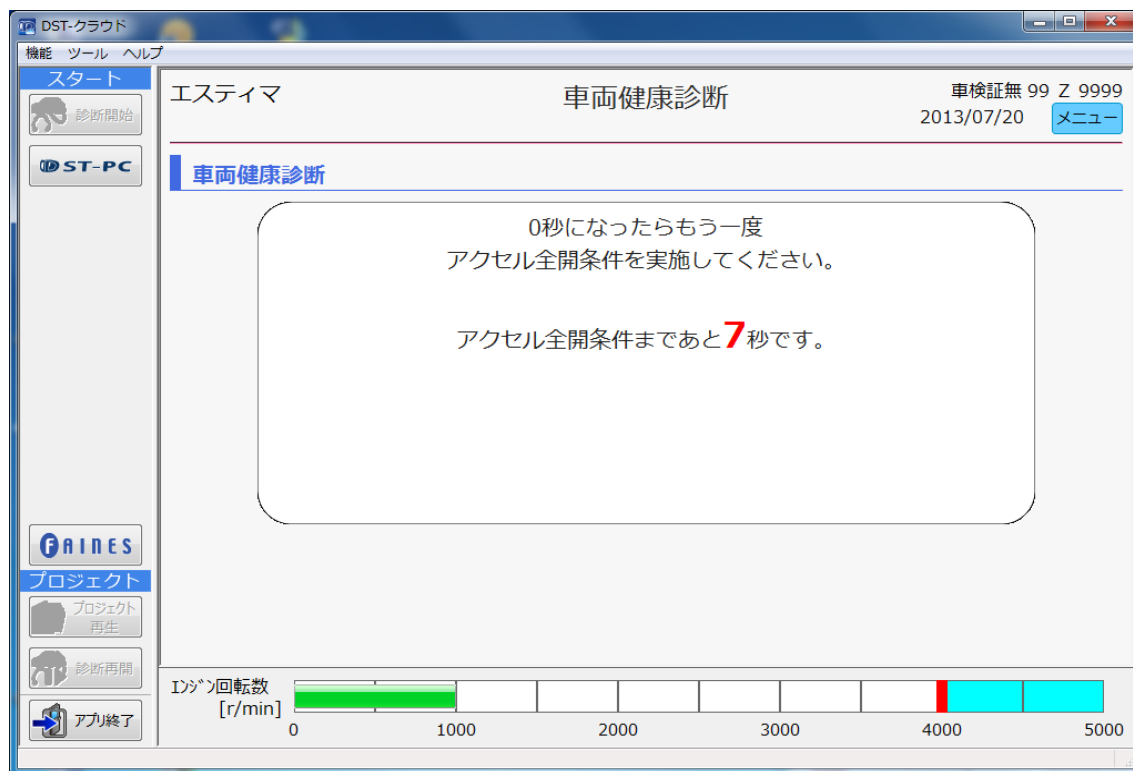
カウントダウン画面が表示されます。

カウントダウン画面



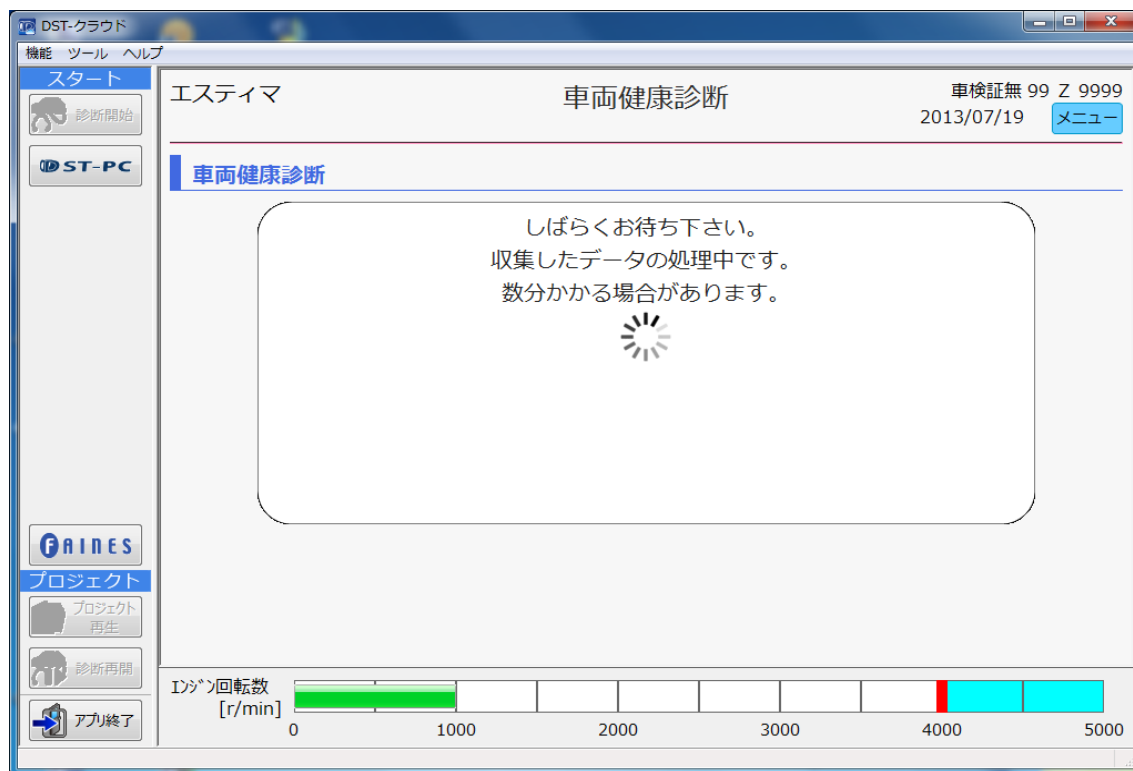
- カウントダウンの表示が「0秒」になった時点で、アクセルペダルを全開まで踏み込んで、画面の指示に従ってエンジン回転数を調整します。その後、素早くアクセルペダルを放します。アクセル操作指示画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

アクセル操作指示画面



- もう一度アクセル全開条件の測定を行います。
カウントダウンに合わせてアクセルペダルの操作を行ってください。
データ処理中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

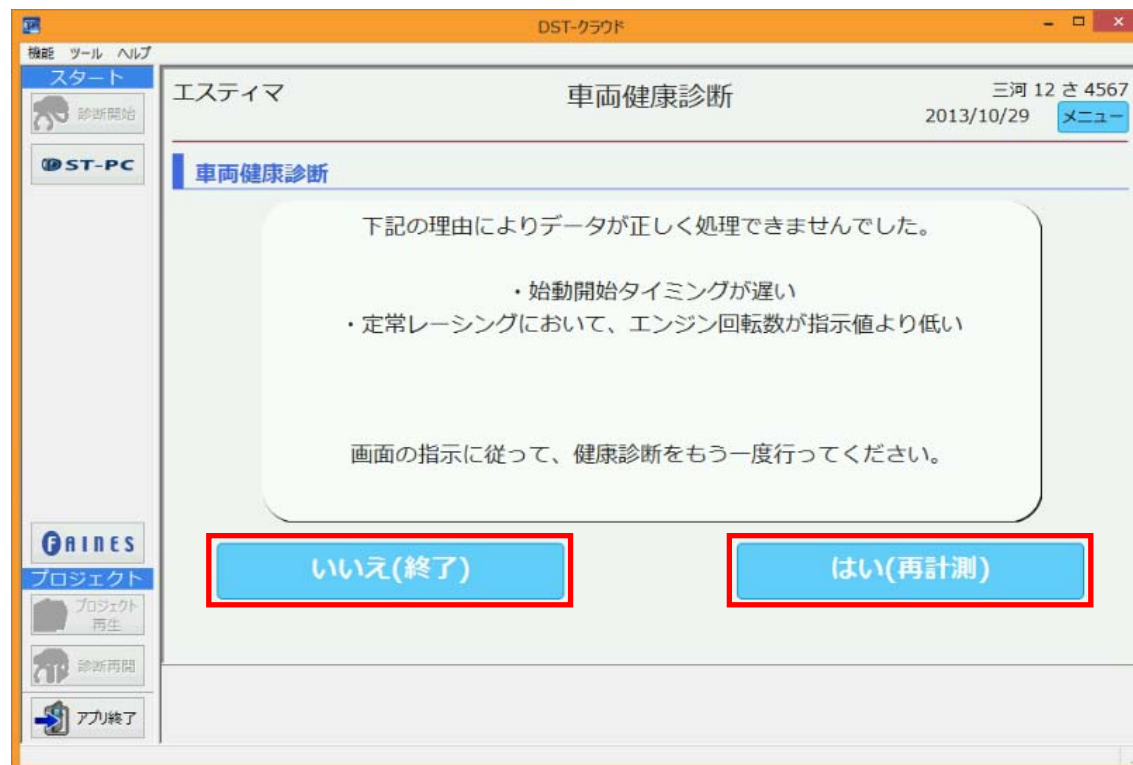
データ処理中画面



ポイント

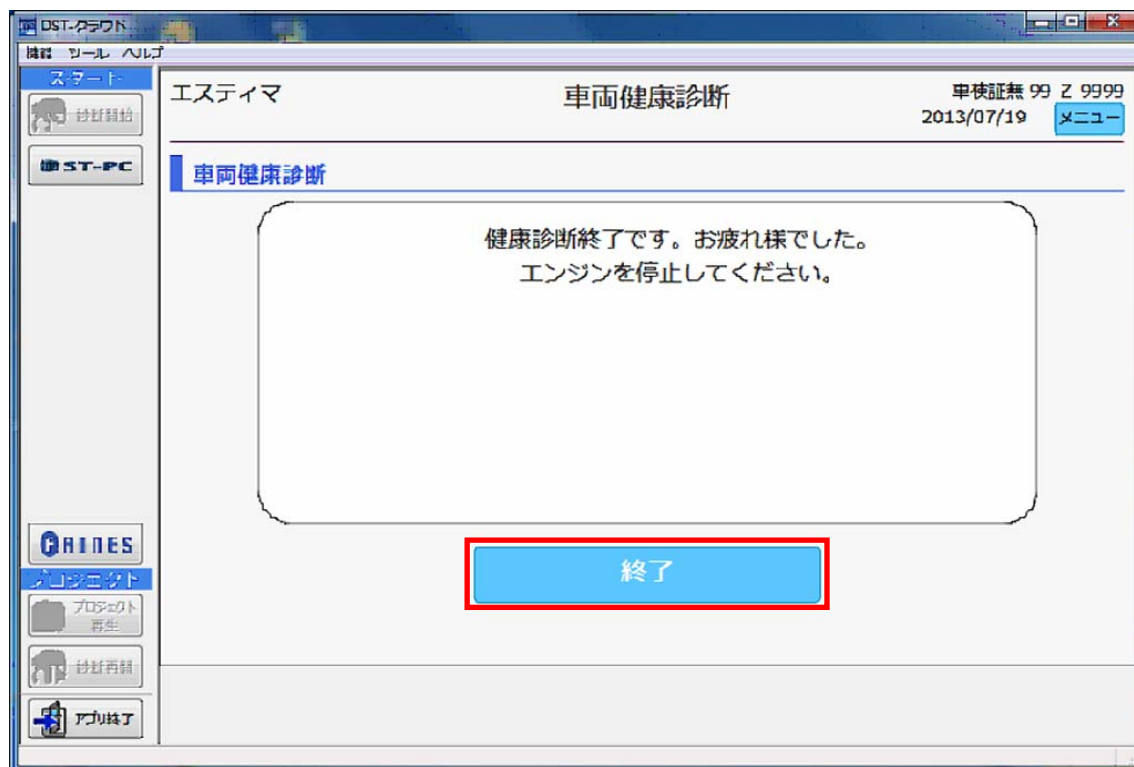
- データが正しく処理されなかった場合は、再計測確認画面が表示され、その項目だけ再計測を行うことができます。
「はい(再計測)」をクリックすると、再計測画面が表示されます。
「いいえ(終了)」をクリックすると、正しく処理されたデータのみで診断結果を表示します。

再計測確認画面



再計測が必要ない場合、または再計測確認画面で「いいえ(終了)」をクリックした場合は、健康診断終了画面が表示されます。

健康診断終了画面



- エンジンを停止した後、健康診断終了画面で「終了」をクリックします。
診断結果入力画面が表示されます。

診断結果入力画面

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件



ポイント

- ・ 作業を中断して、後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の中断(健康診断完了後)」(P.70)を参照してください。

作業の中断(健康診断完了後)

作業を途中で中断して、後から再開することができます。



ポイント

- ・ 情報入力画面で入力した各種情報を登録した後、または健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断することができます。
ここでは、健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断する際の操作を説明します。

診断結果入力画面

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

- 診断結果入力画面で「キャンセル」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

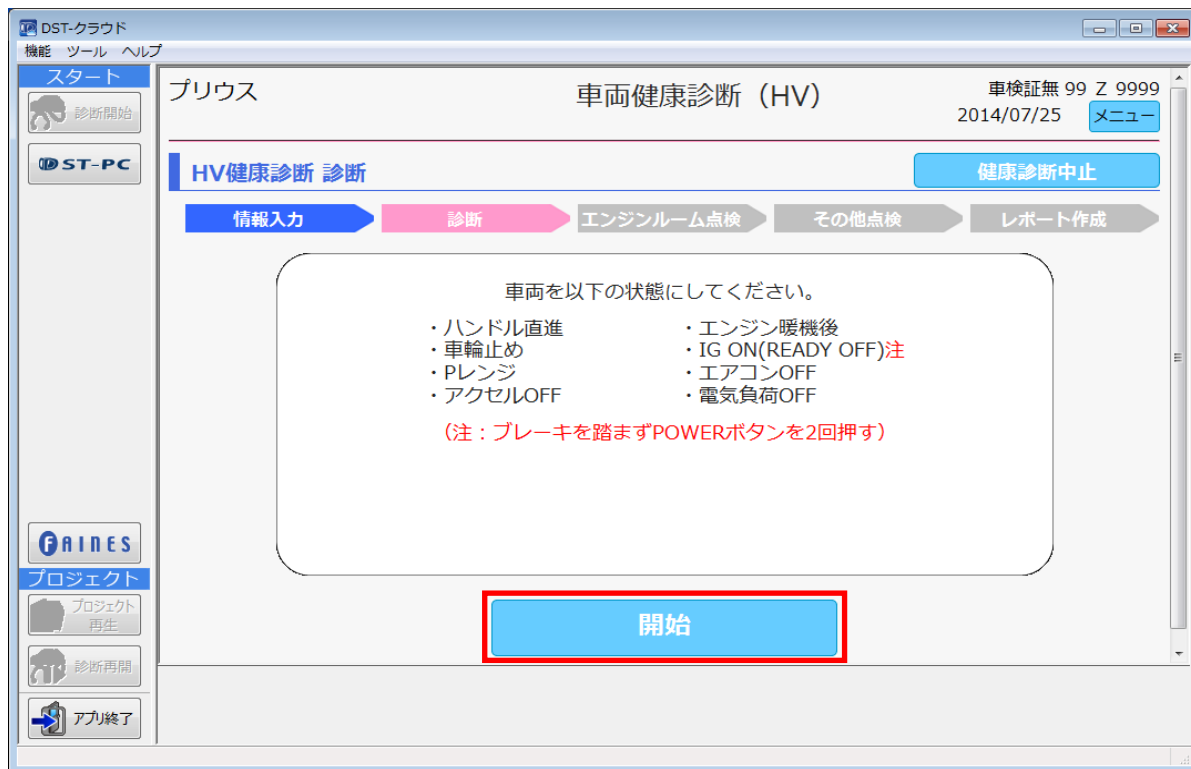


ポイント

- ・ 「キャンセル」をクリックして作業を中断すると、診断結果入力画面で入力していた情報はクリアされます。
作業再開時に診断結果入力画面は、健康診断完了後のデフォルト状態に戻ります。
- ・ 後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の再開」(P.54)を参照してください。

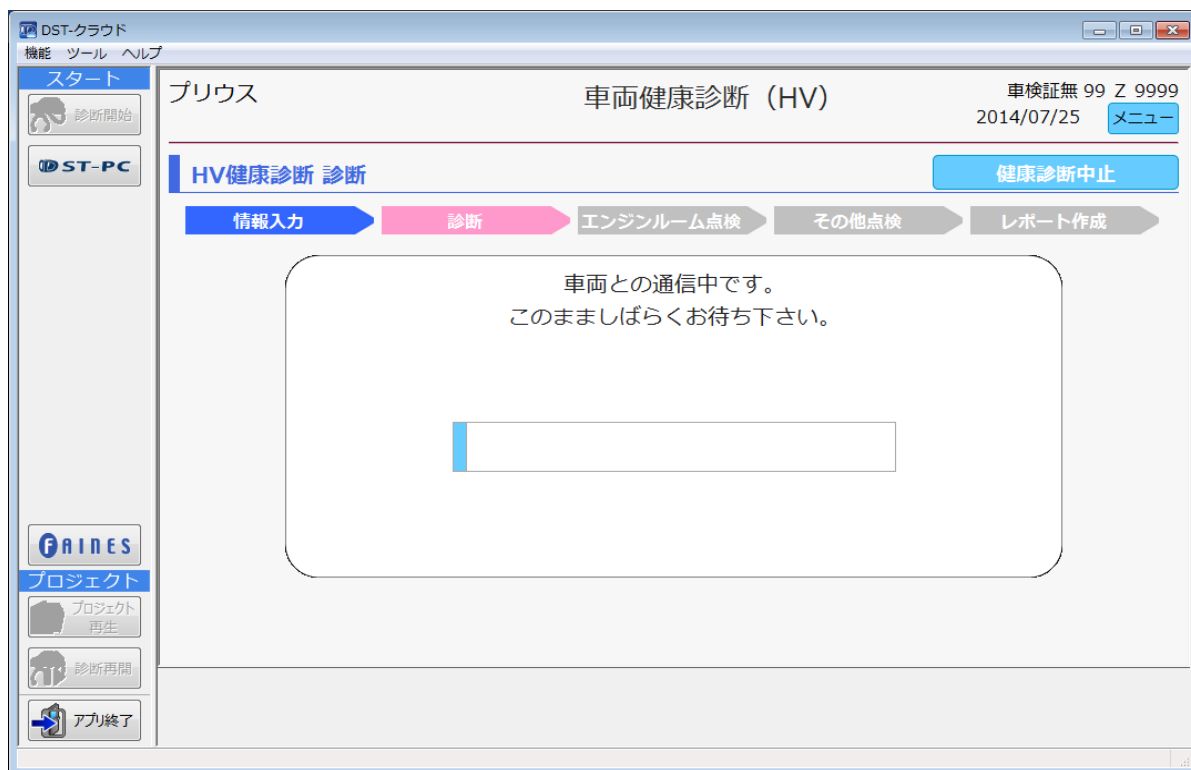
5-3-2. ハイブリッド健康診断

健康診断画面

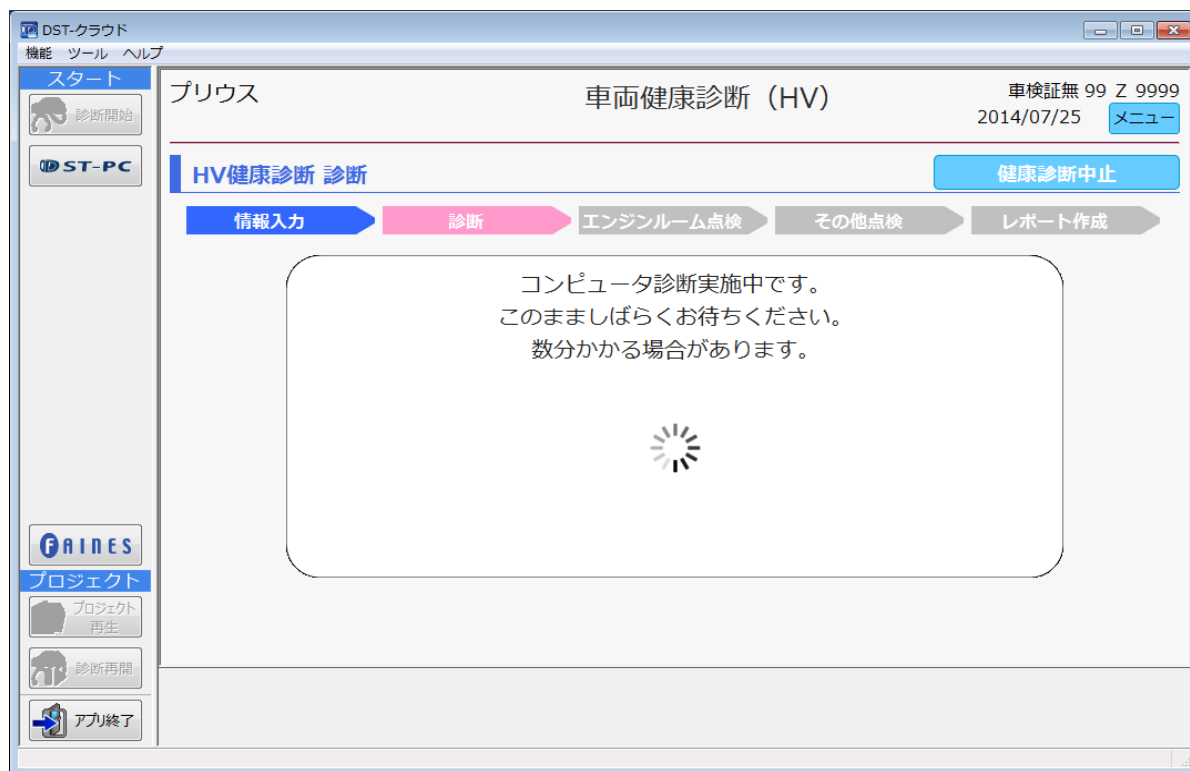


- 健康診断画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

通信中画面



ALLダイアグ実施画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



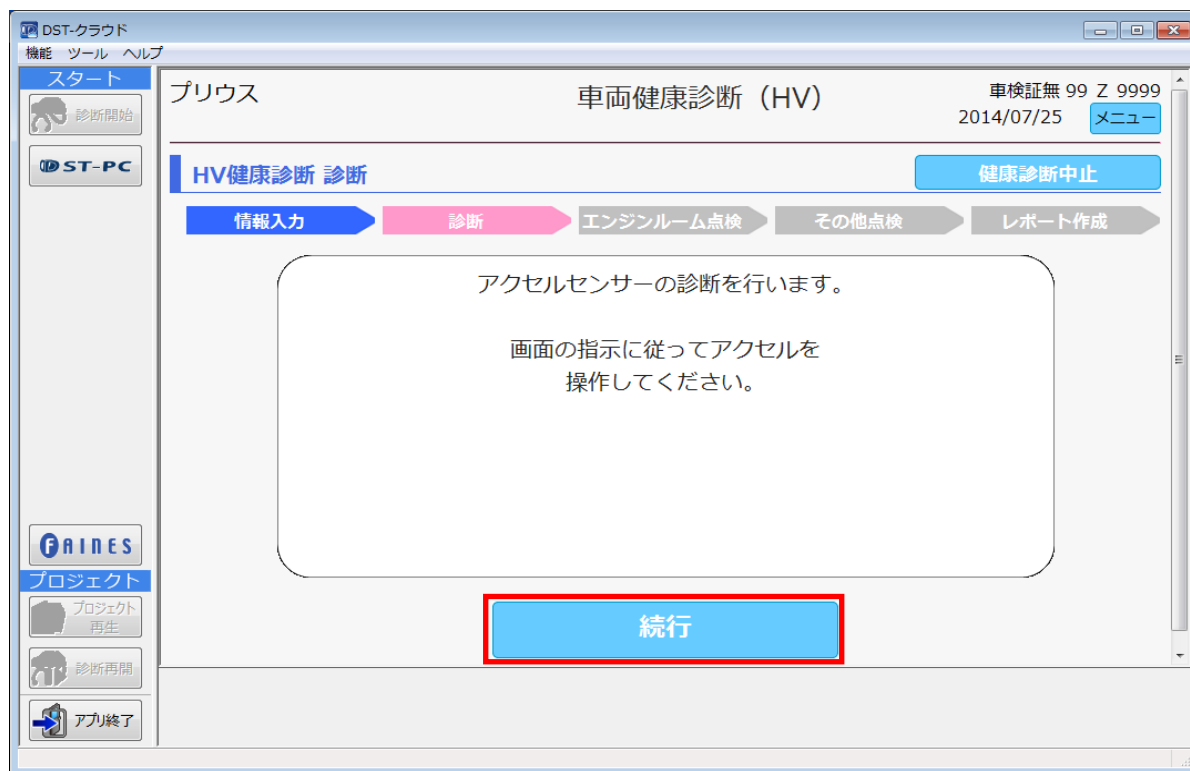
ALLダイアグ実施中です。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

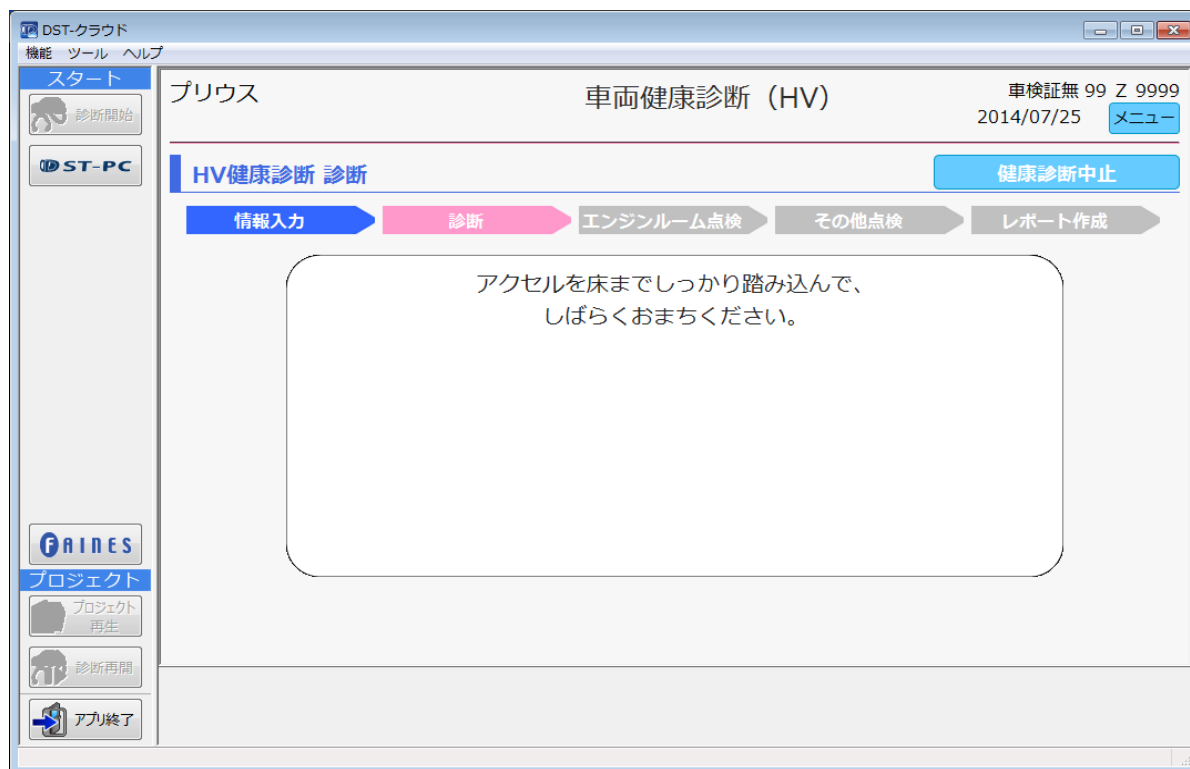
- ・ ALLダイアグで故障コード(現在またはペンディング)が検出された場合は、エンジンおよびハイブリッドシステムを保護する為、以降のエンジン詳細診断が中止されます。ただし、診断レポートはALLダイアグの結果を表示します。
- ALLダイアグ実施後に表示される画面を確認します。
 次ページのアクセルセンサー診断開始画面が表示された場合は、自動で整備モードに移行するタイプの車両になります。
 アクセルセンサー診断開始画面とは異なる画面が表示された場合は、手動で整備モードに移行させるタイプの車両になります。P.75以降を参照してください。

アクセルセンサー診断開始画面



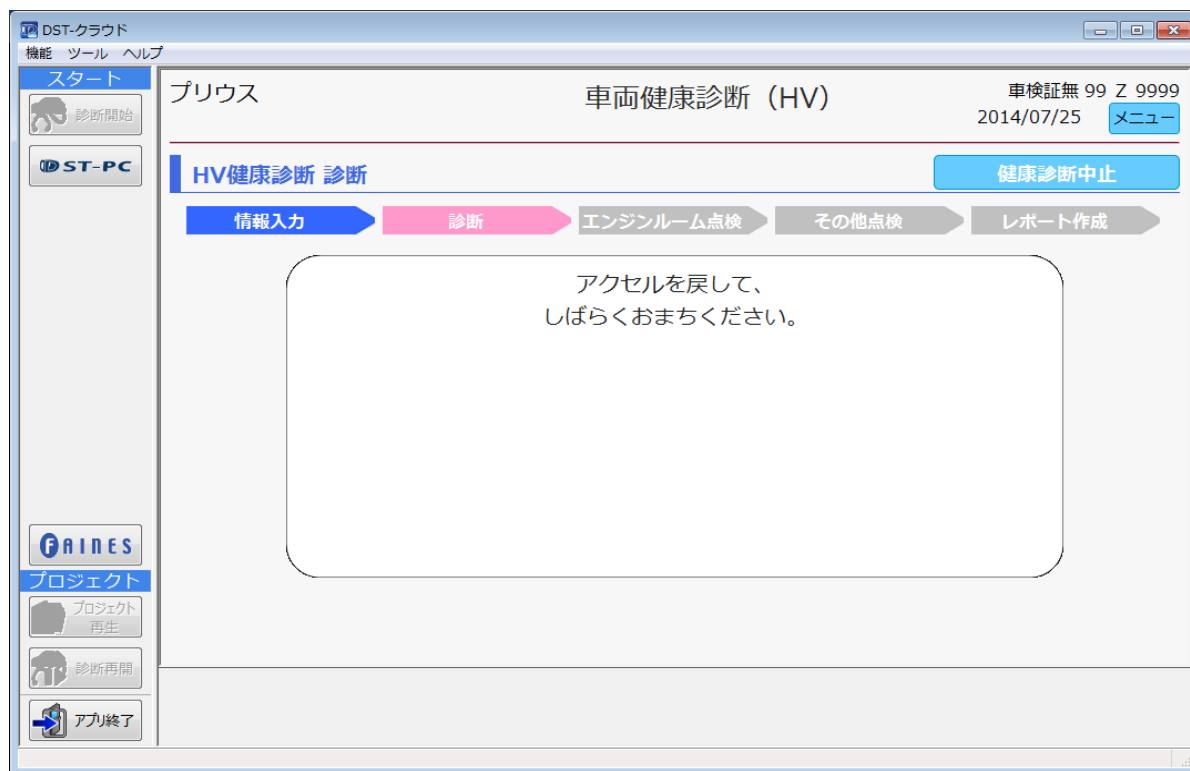
- アクセルセンサー診断開始画面で「続行」をクリックします。
アクセル操作指示画面が表示され、アクセルセンサーの診断が開始されます。

アクセル操作指示画面



- アクセルペダルを踏み込みます。
アクセル操作指示画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

アクセル操作指示画面



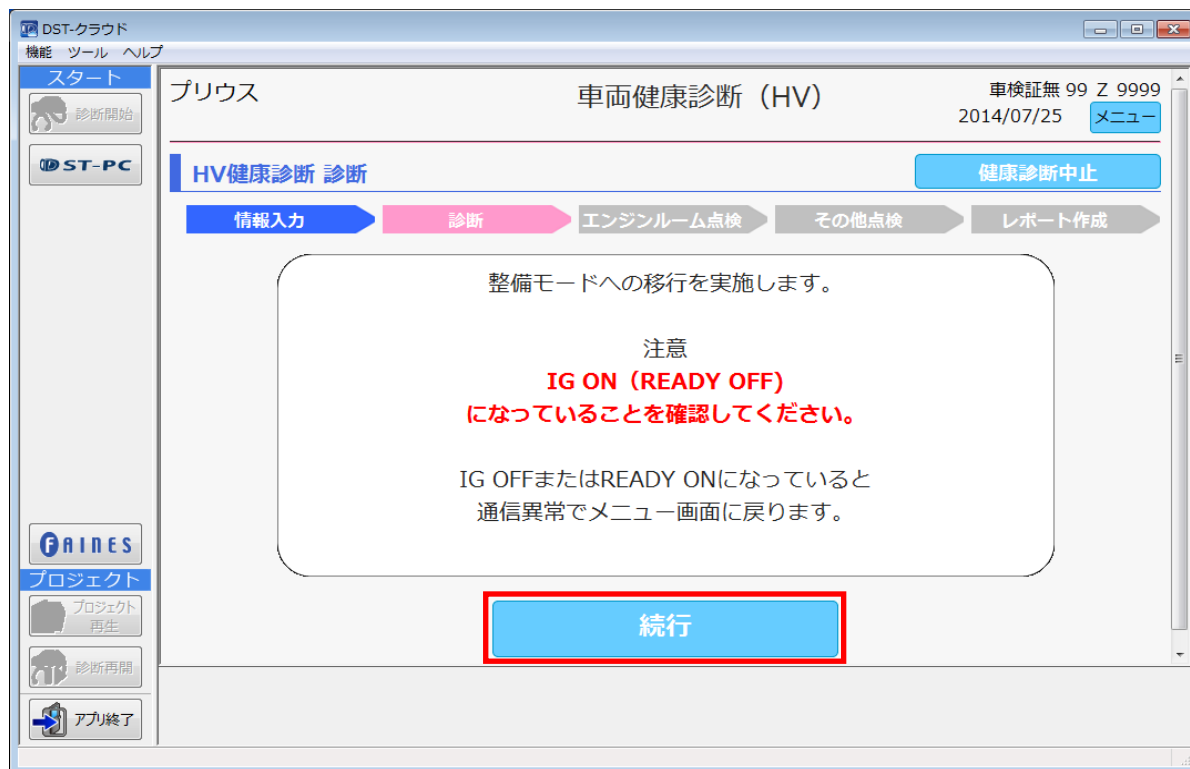
- アクセルペダルを放します。
整備モード移行画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

- ・ アクセル開度の変化が確認できなかった場合は、再度アクセルセンサー診断が開始されます。

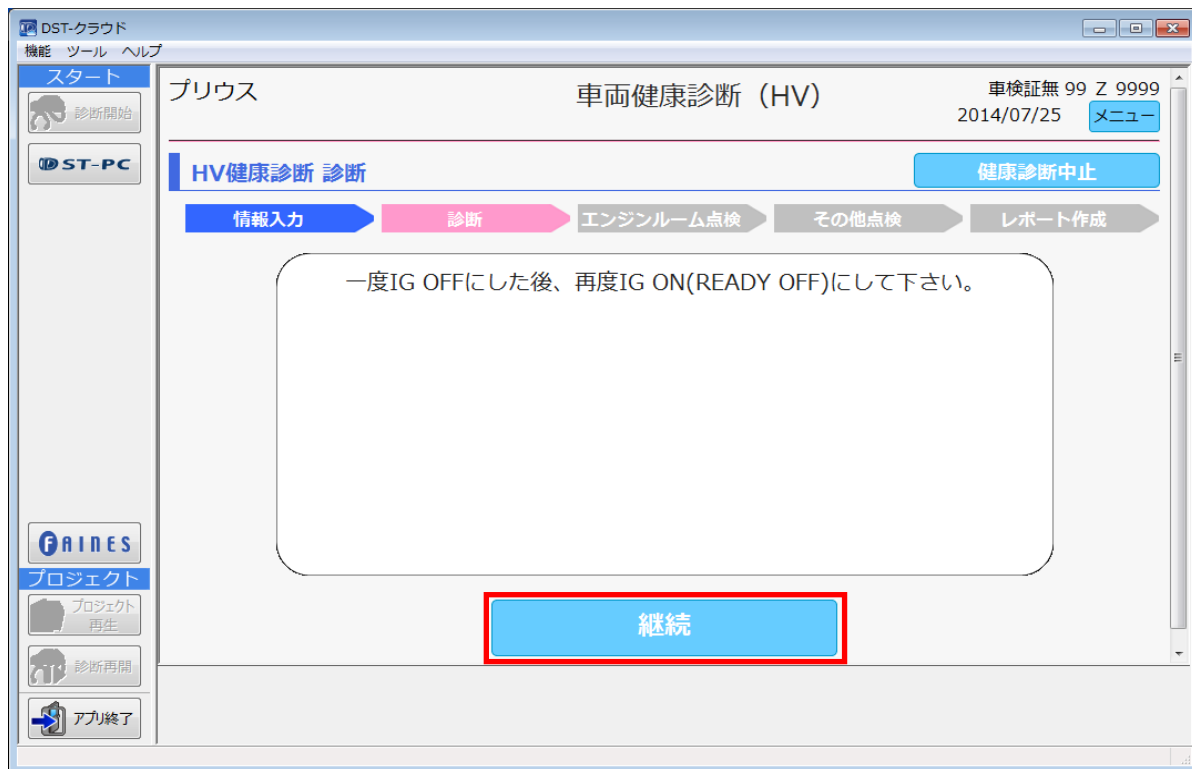
整備モード移行画面



- 整備モード移行画面で「続行」をクリックします。
自動的に整備モードに移行し、エンジン始動指示画面が表示されます。
以降の操作はP.77以降を参照してください。

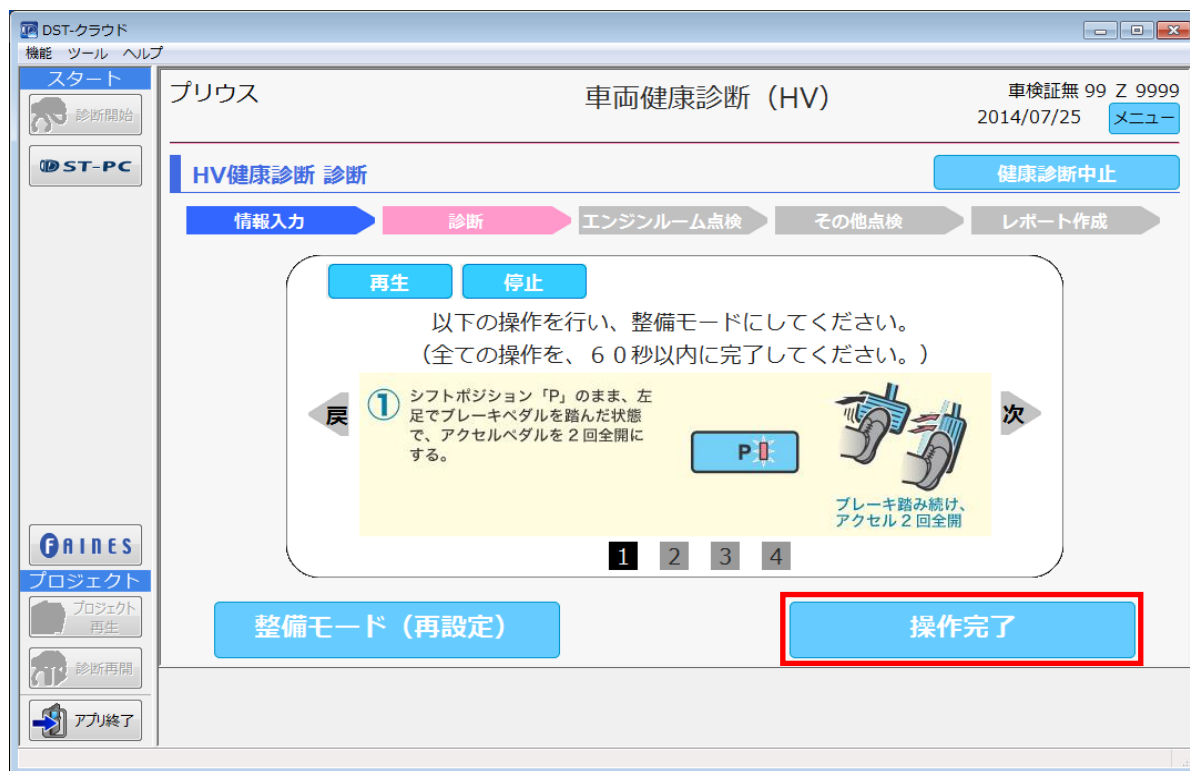
手動で整備モードに移行させる操作手順

整備モード移行開始画面



- 整備モード移行開始画面で画面の指示に従い操作した後、「継続」をクリックします。
整備モード移行操作画面が表示されます。

整備モード移行操作画面



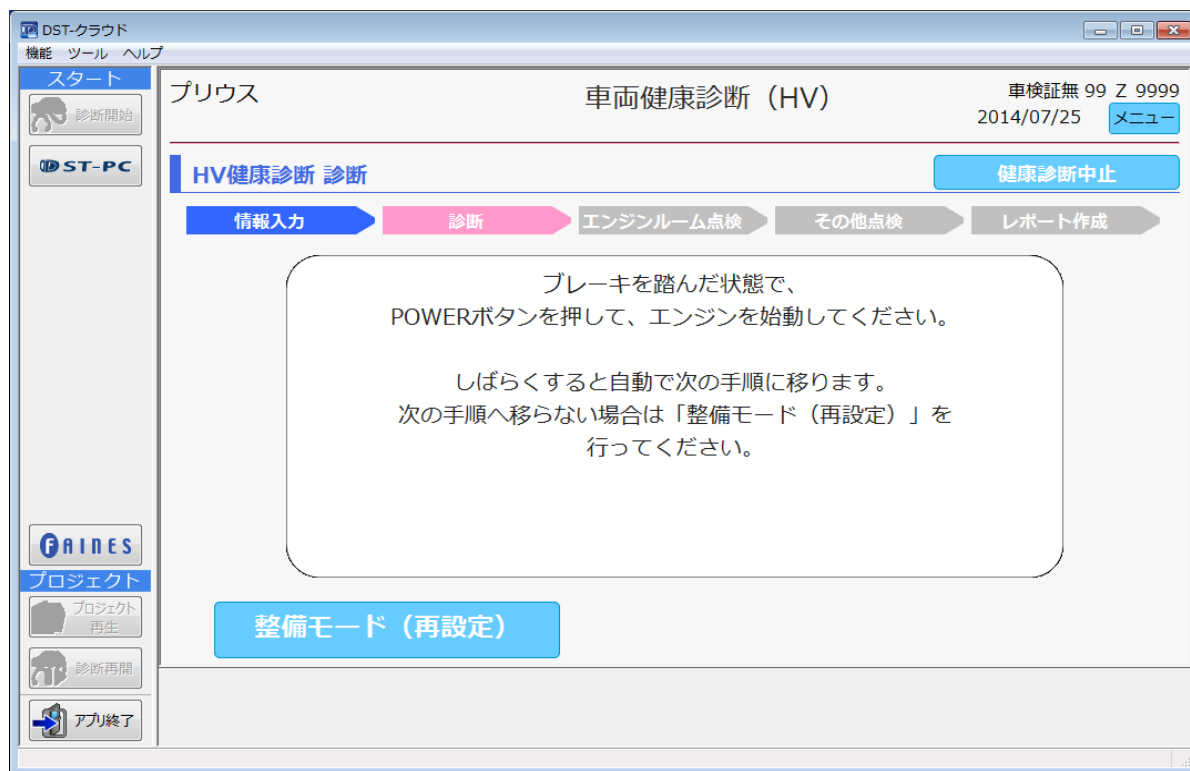
- 整備モード移行操作画面で画面の指示に従い操作した後、「操作完了」をクリックします。
エンジン始動指示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 操作画面は全部で4枚あります。「次」または「戻」をクリックして画面を移動し、全ての操作を行います。
- ・ 整備モードに移行できなかった場合は、「整備モード(再設定)」をクリックして、再操作してください。

エンジン始動指示画面



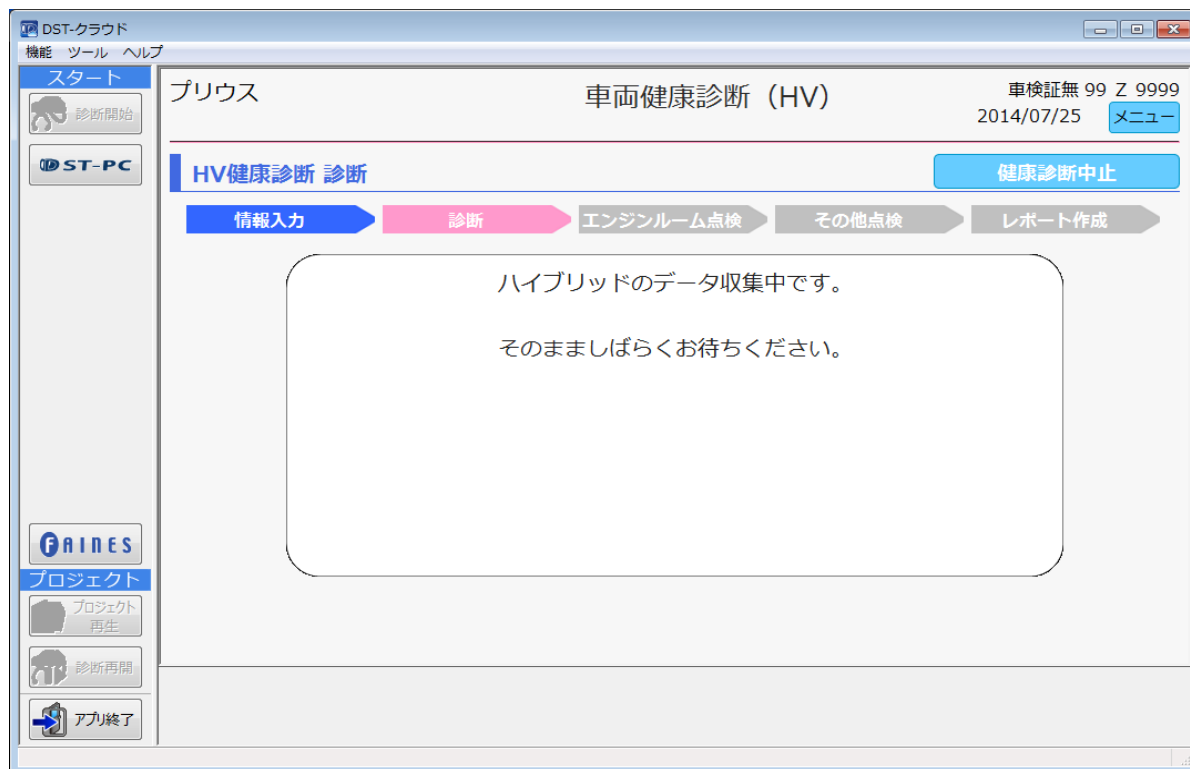
- ブレーキを踏んだ状態でエンジンを始動します。
ハイブリッド関係データ収集画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

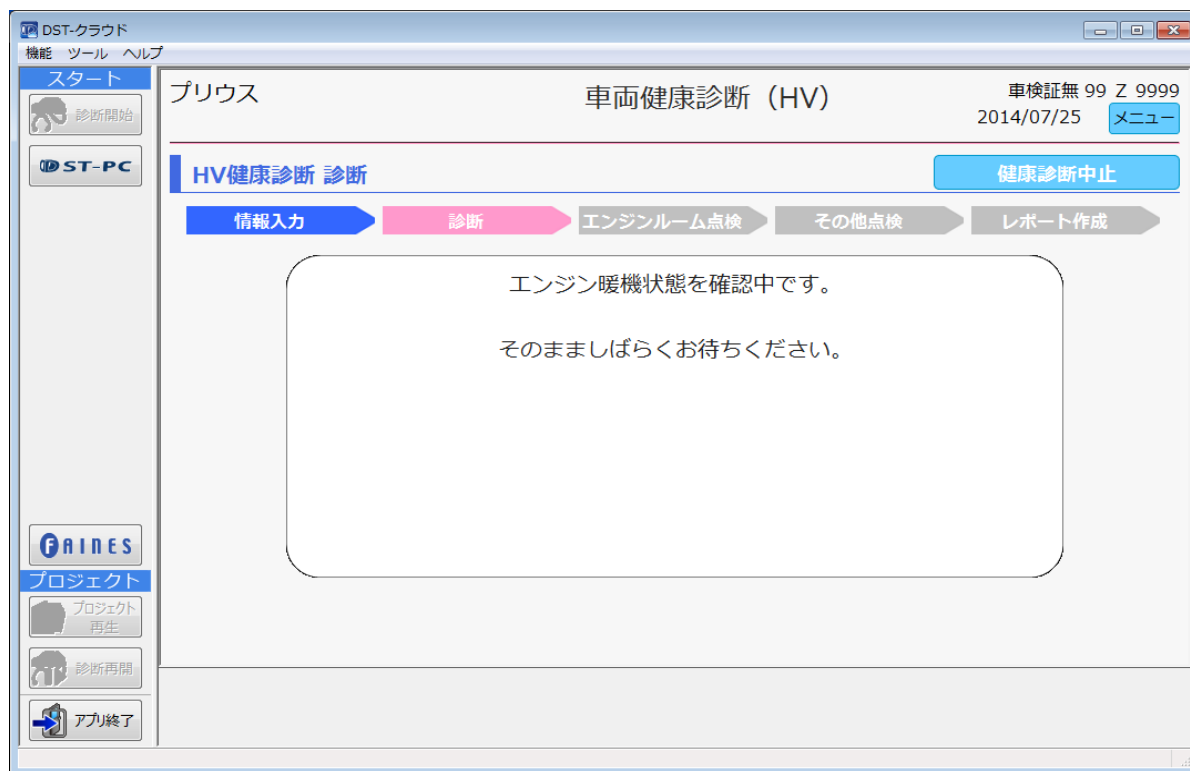
- ・ エンジンが始動しない場合は、「整備モード(再設定)」をクリックしてください。

ハイブリッド関係データ収集画面



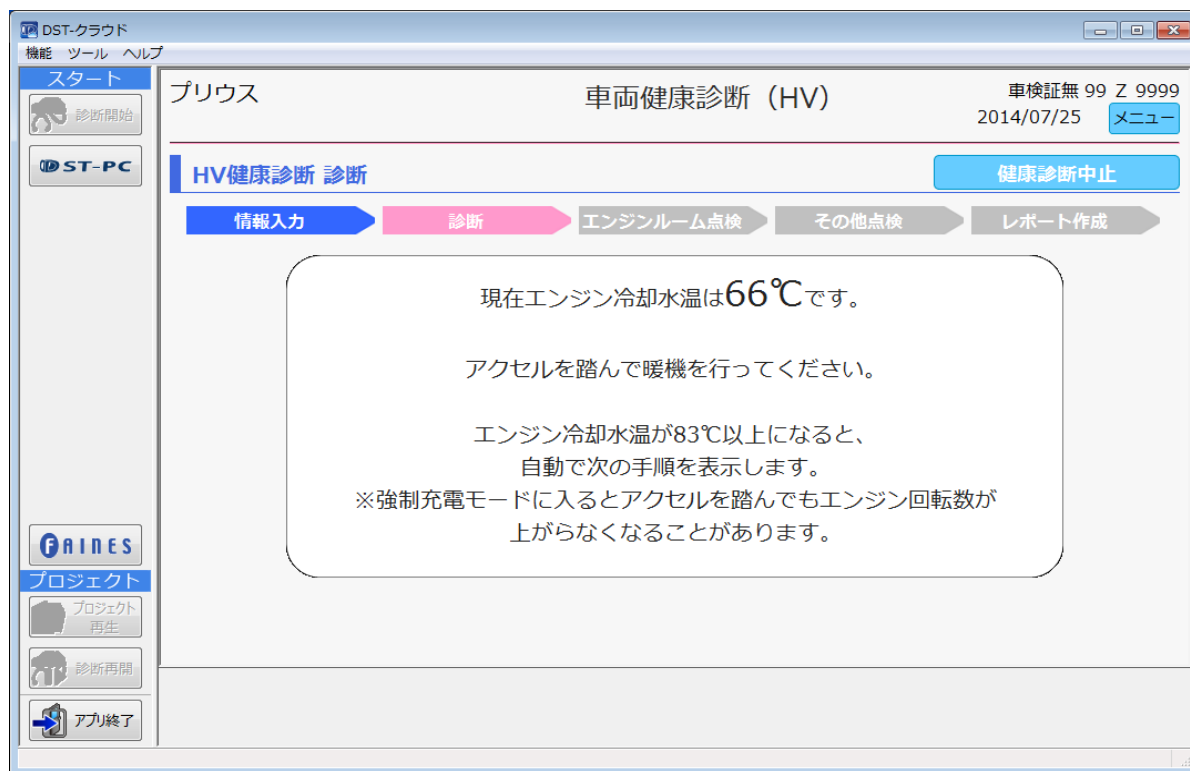
エンジン暖機状態確認画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

エンジン暖機状態確認画面



エンジン暖機状態を確認中です。
エンジン冷却水温が83℃以下の場合、エンジン暖機操作指示画面が表示されます。

エンジン暖機操作指示画面



- エンジンの暖機を行います。
画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

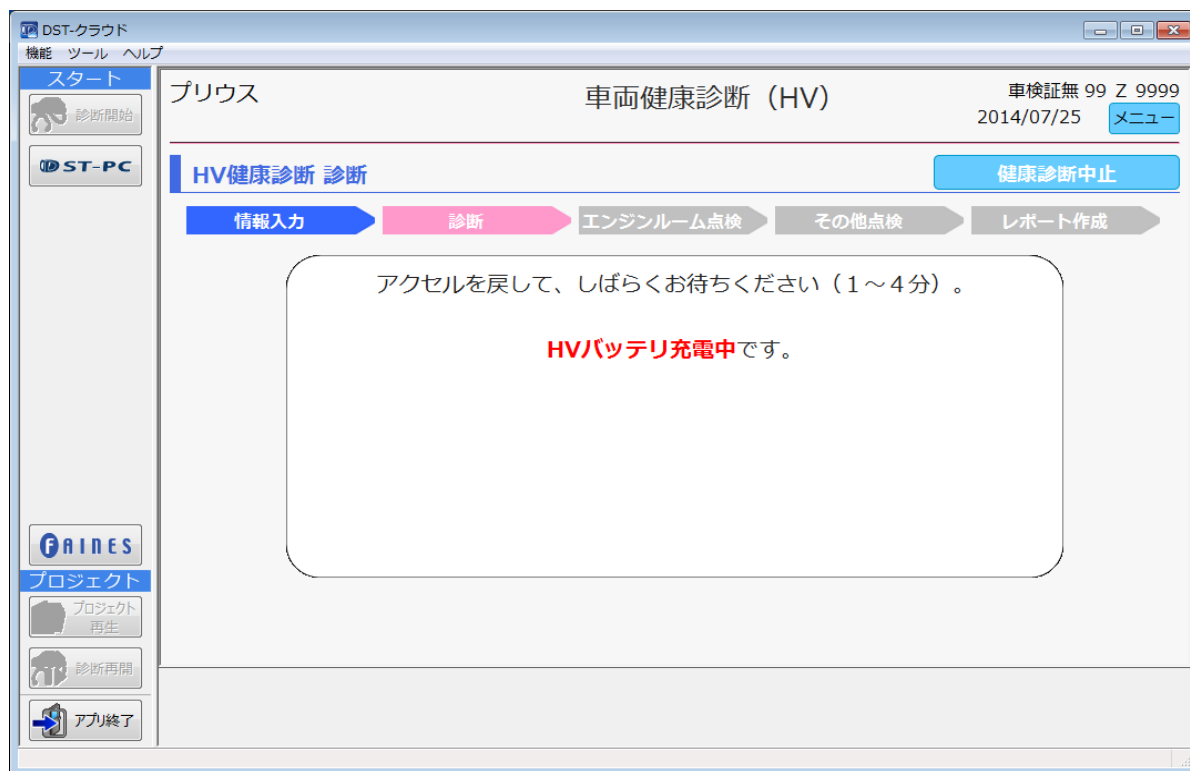


ポイント

- ・ ハイブリッドバッテリーの状態によっては、車両が充電モードに移行します。
この場合はアクセル操作をしてもエンジン回転数が上がりません。

ハイブリッドバッテリーの充電状態を確認中です。
充電が必要な場合、ハイブリッドバッテリー充電中画面が表示されます。

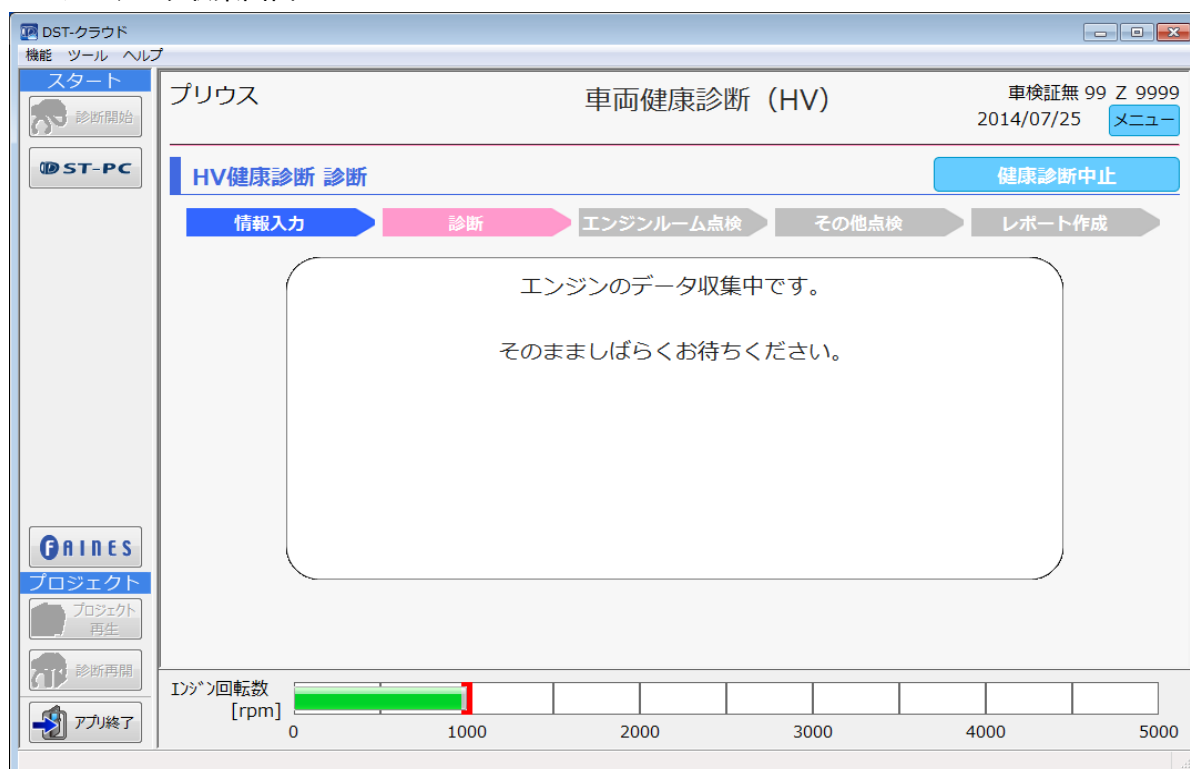
ハイブリッドバッテリー充電中画面



充電モードに移行してハイブリッドバッテリーを充電しています。
画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

エンジンデータ収集画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

エンジンデータ収集画面



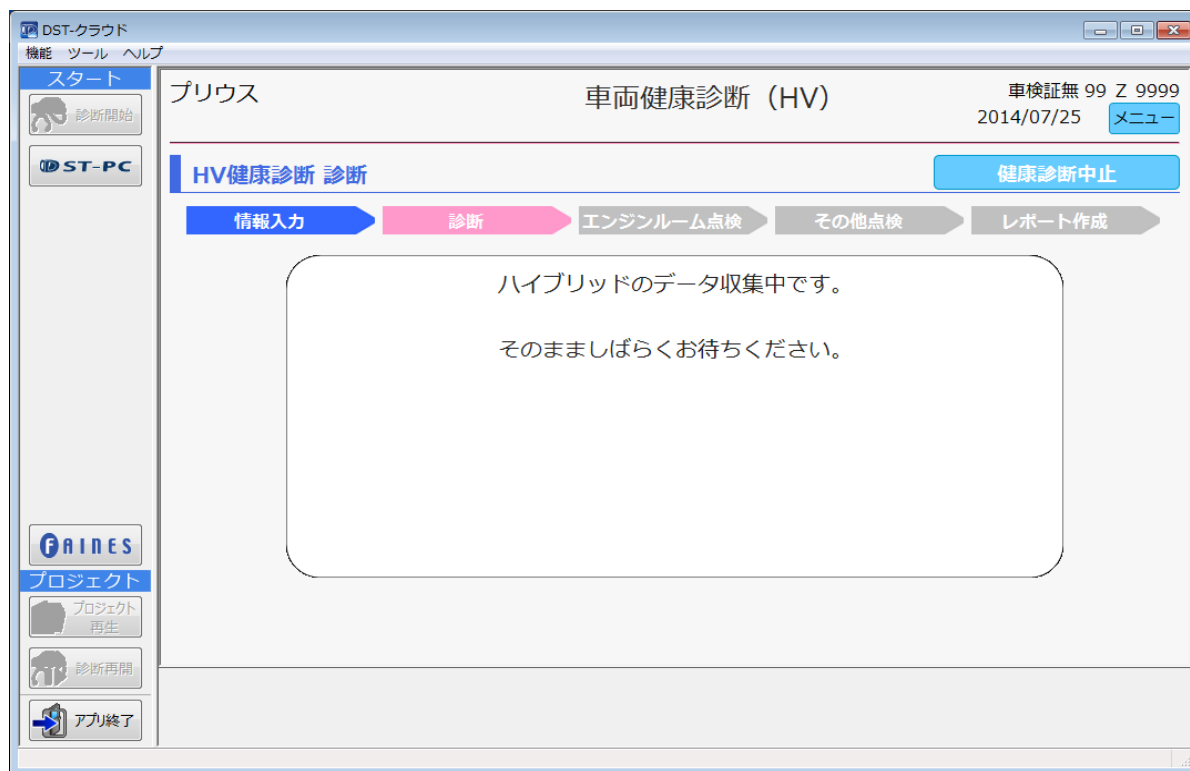
ハイブリッドデータ収集画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

- データ収集画面ではアイドリング時のデータを取得しています。
アクセルペダルを踏まずにお待ちください。

ハイブリッドデータ収集画面



アクセル操作指示画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

アクセル操作指示画面



- アクセルペダルを全開まで踏み込みます。
自動的に計測が始まり、カウントダウン画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



ポイント

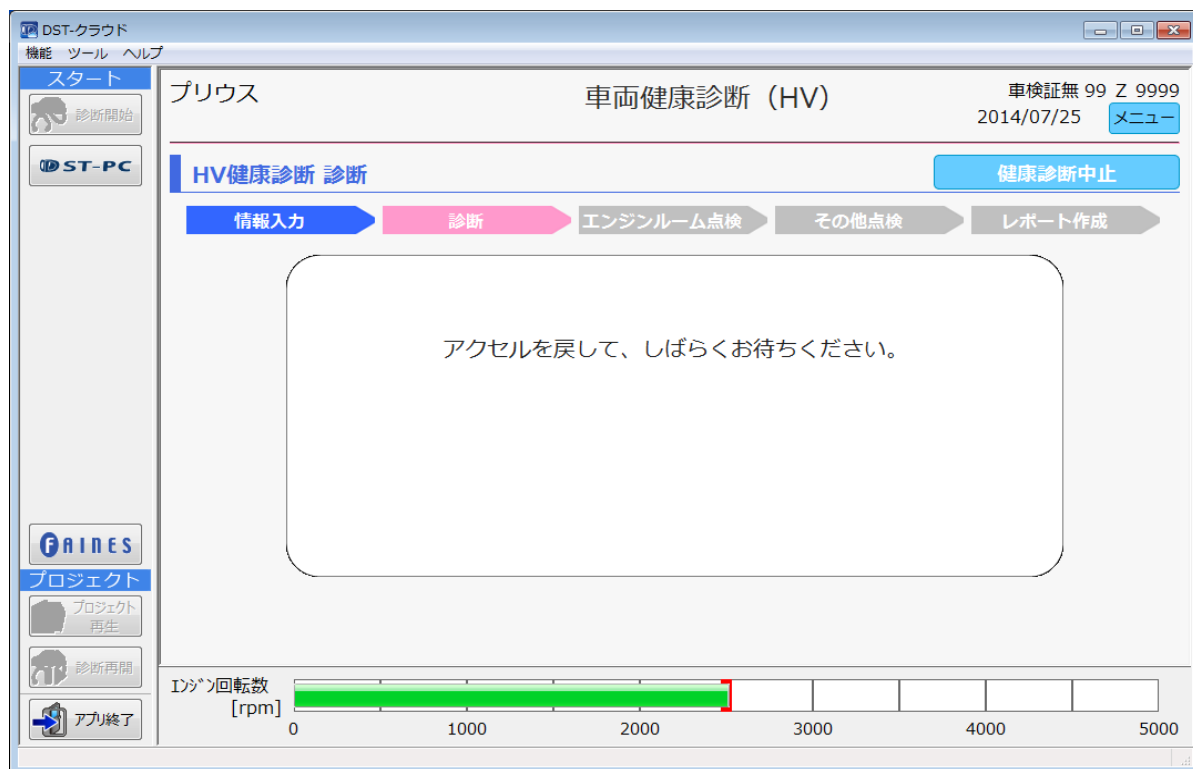
- ・ 長時間放置すると途中でログアウトする場合があります。
その場合はもう一度初めから健康診断を実施してください。

カウントダウン画面



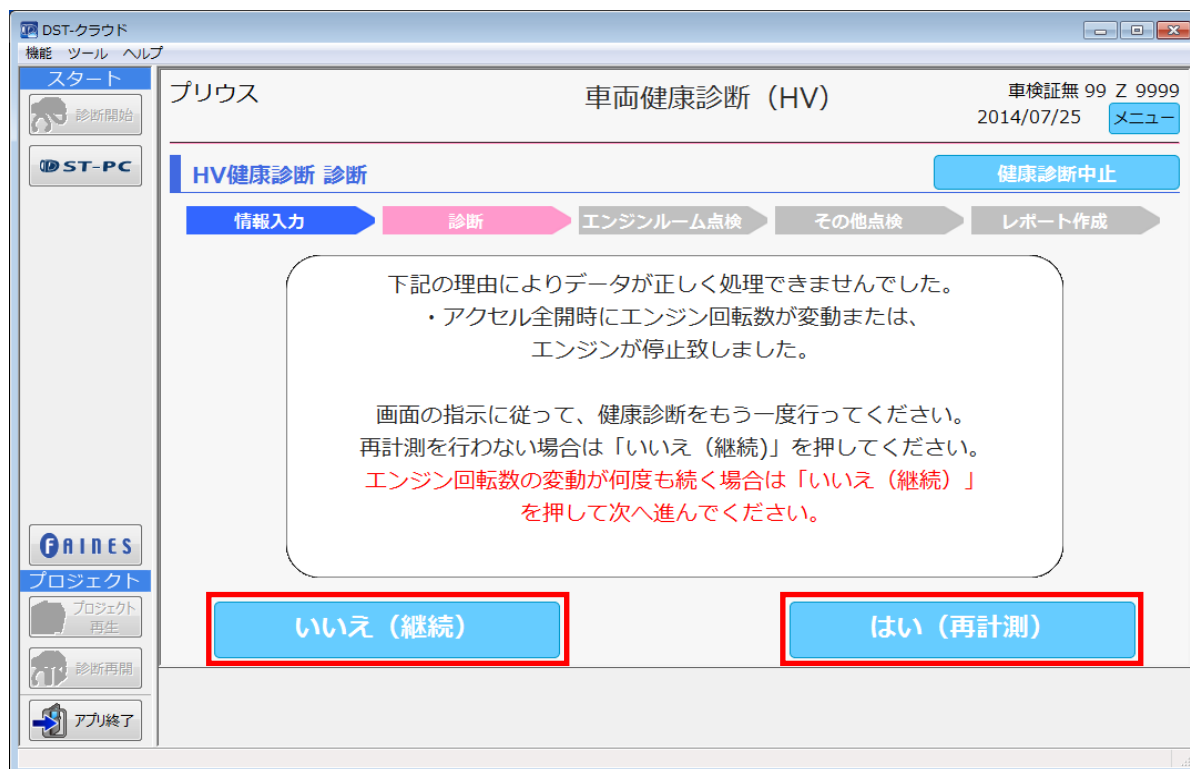
- カウントダウンが終わるまで、アクセルペダルを踏み続けます。
アクセル操作指示画面が表示されます。

アクセル操作指示画面



- アクセルペダルを放します。
整備モードデータ計測終了画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

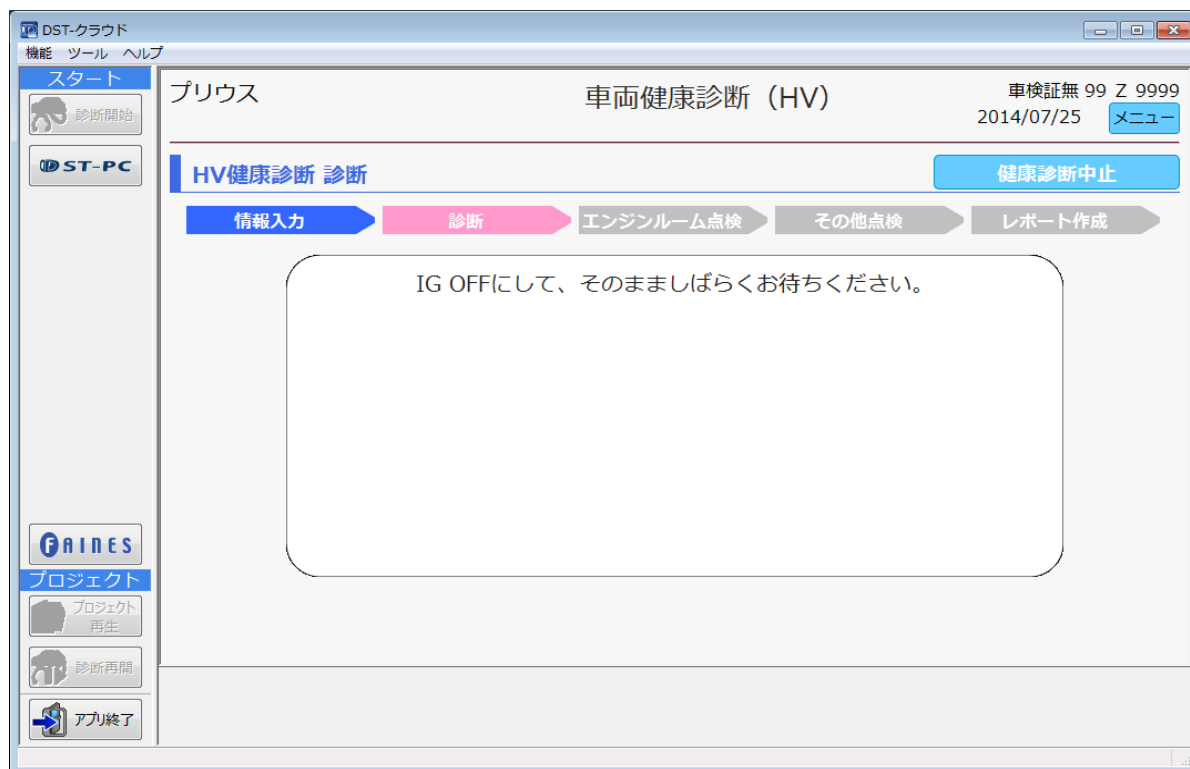
再計測確認画面



ポイント

- データが正しく処理されなかった場合は、再計測確認画面が表示されます。「はい(再計測)」をクリックすると、再計測画面が表示されます。「いいえ(継続)」をクリックすると、次の計測に移行します。その場合は、正しく処理されたデータのみで診断結果を表示します。
- 車両によっては何度再計測を行ってもデータが正しく処理できない場合があります。その場合は「いいえ(継続)」をクリックして、次の計測に移行してください。

整備モードデータ計測終了画面



- IG OFFにします。READY ON移行画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



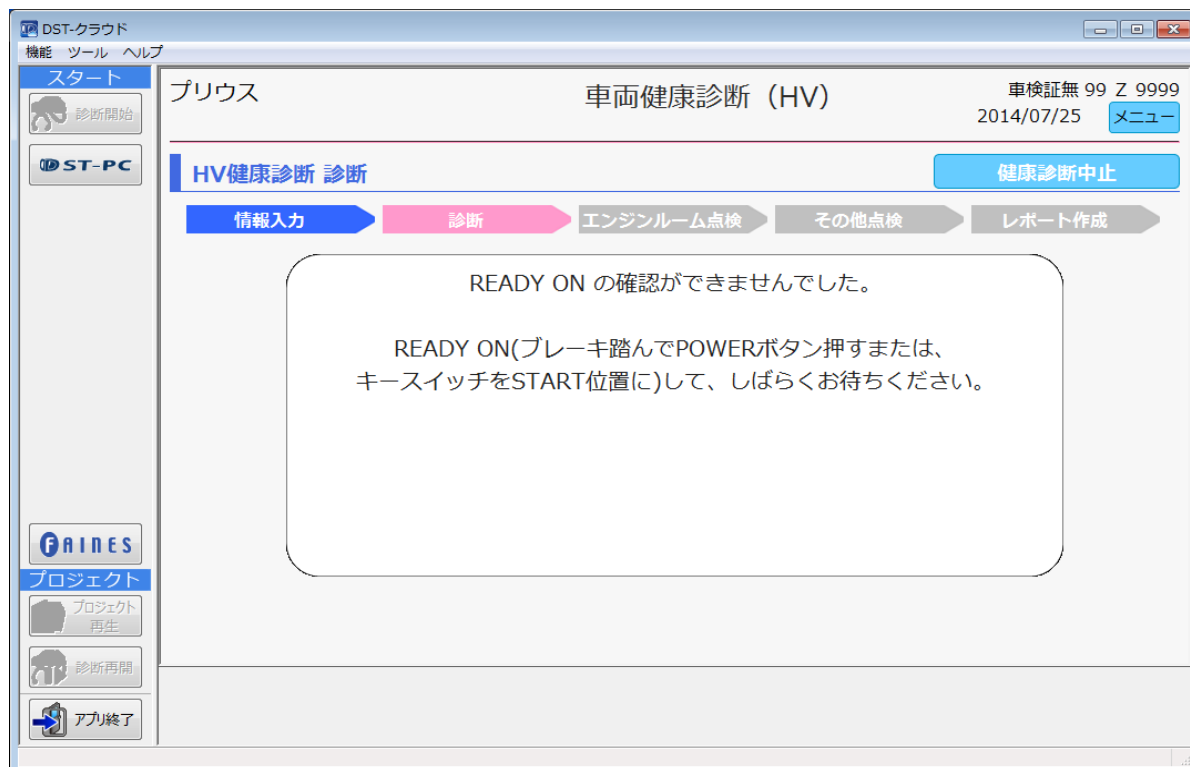
- READY ONにします。
READY ON移行画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。



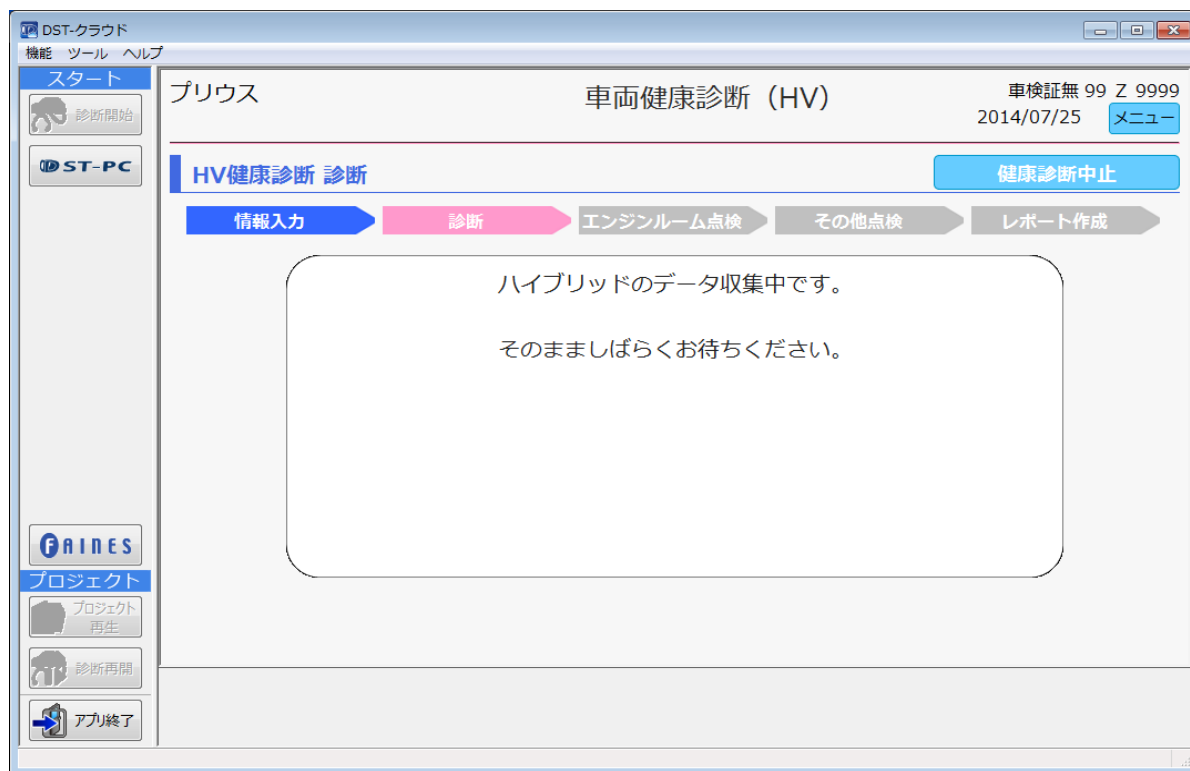
ポイント

- ・ しばらくしてもREADY ONが確認できなかった場合は、再操作指示画面が表示されます。

再操作指示画面

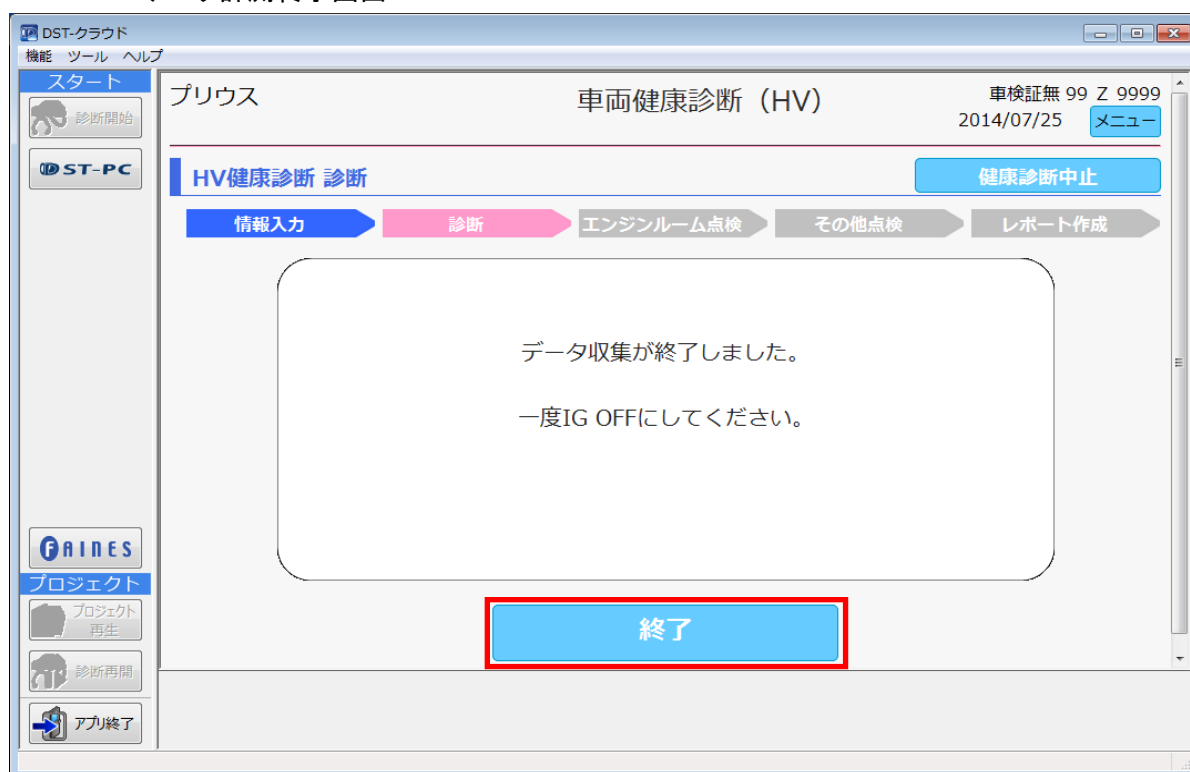


ハイブリッドデータ収集画面



READY ONデータ計測終了画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

READY ONデータ計測終了画面



- IG OFFにします。その後、READY ONデータ計測終了画面で「終了」をクリックします。
ハイブリッド冷却水量の確認画面が表示されます。



ポイント

- ・以降の点検は任意項目となります。
点検を実施しない場合は「未実施」を選択し、「登録」をクリックしてください。

ハイブリッド冷却水量の確認画面



- ハイブリッド冷却水の点検を行います。
点検方法を確認する場合は、「点検方法」をクリックします。画面に点検方法が表示されます。

エンジンルーム点検画面



- ハイブリッド冷却水の点検結果を○×で判定します。

ハイブリッド冷却ポンプの作動確認画面



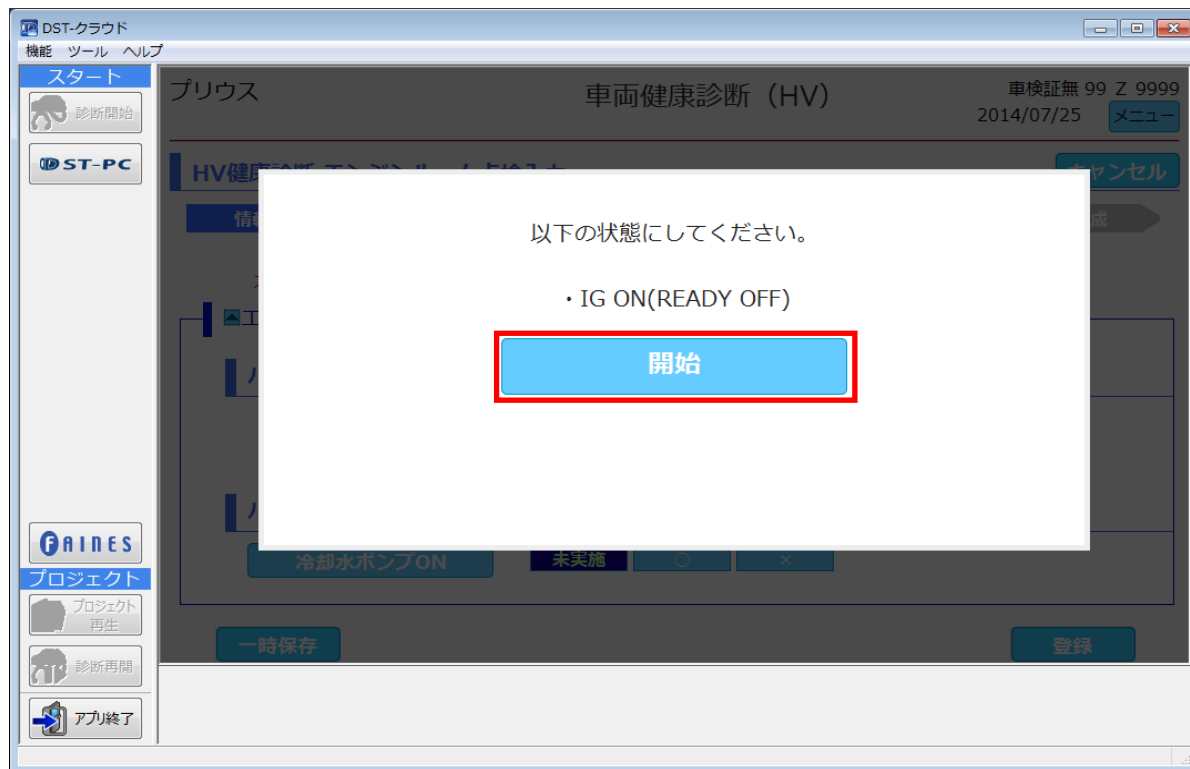
- ハイブリッド冷却水ポンプの点検を行います。
点検方法を確認する場合は、「点検方法」をクリックします。画面に点検方法が表示されます。

ハイブリッド冷却水ポンプON画面



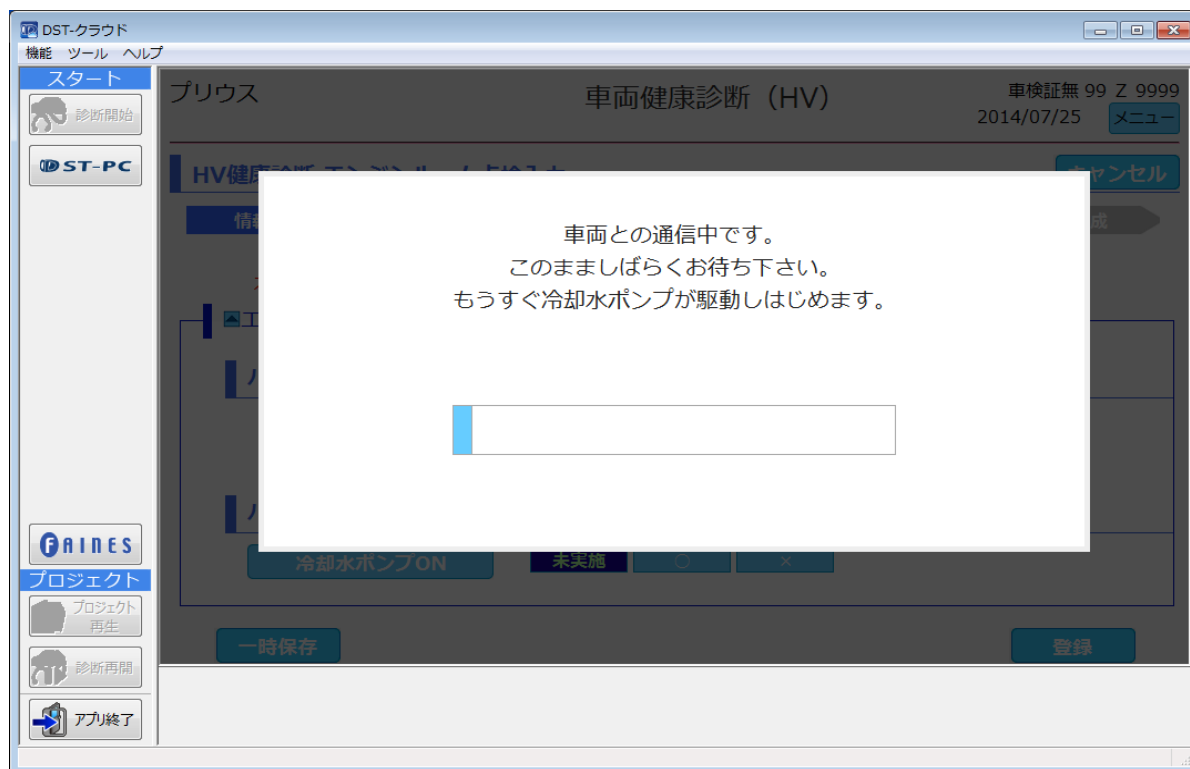
- ハイブリッド冷却水ポンプON画面で「冷却水ポンプON」をクリックします。
IG ON指示画面が表示されます。

IG ON指示画面



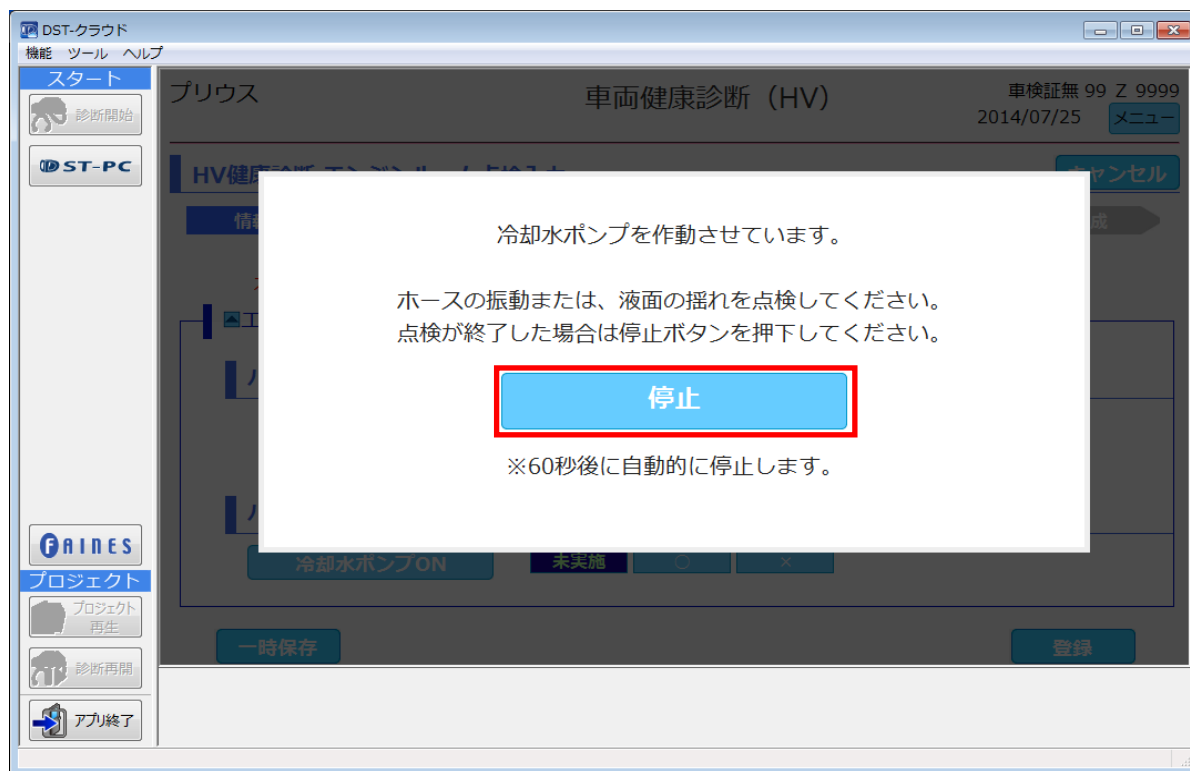
- IG ON (READY OFF)にします。その後、IG ON指示画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。

通信中画面



車両との通信を行っています。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

作動中画面



冷却水ポンプを作動させています。この間に冷却水ポンプの作動点検を行ってください。

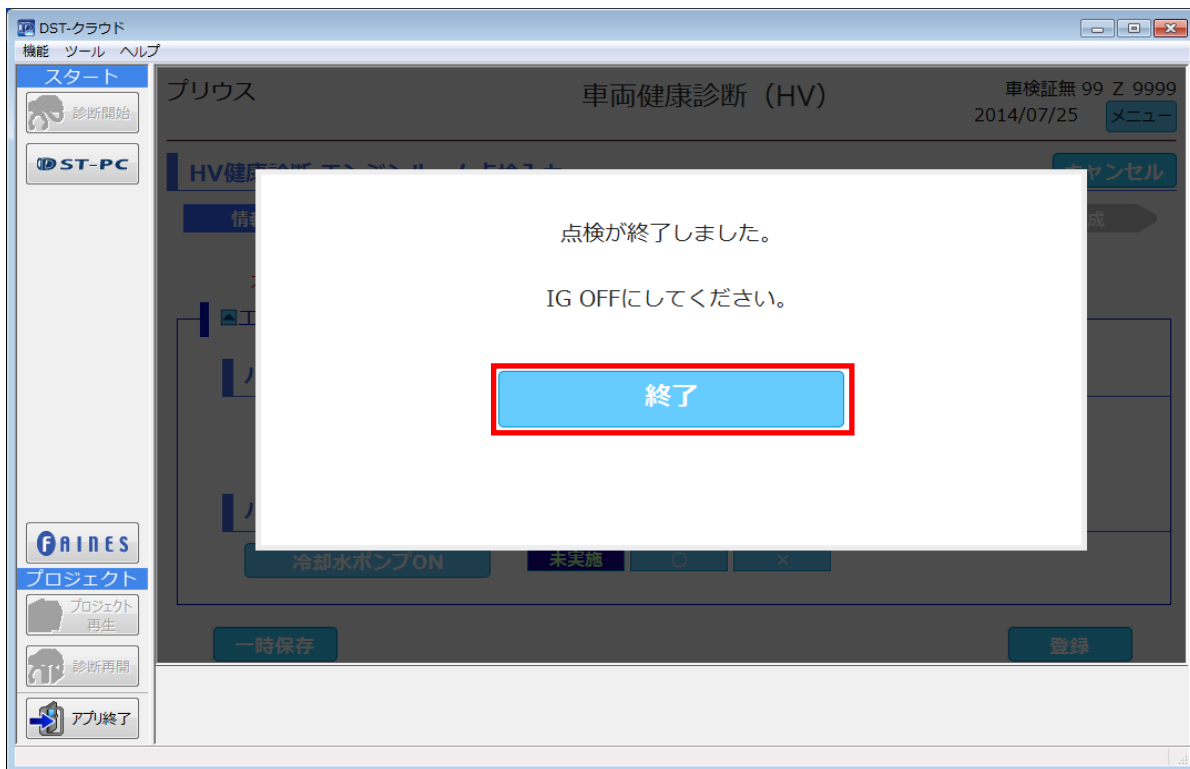
- 点検が終了した後、作動中画面で「停止」をクリックします。
点検終了画面が表示されます。



ポイント

- ・ 冷却水ポンプが作動してから60秒経過すると、冷却水ポンプが自動で停止します。
- ・ もう一度冷却水ポンプを作動させる場合は、エンジンルーム点検画面で「冷却水ポンプON」をクリックしてください。

点検終了画面



- IG OFFにします。その後、点検終了画面で「終了」をクリックします。
エンジンルーム点検画面が表示されます。

エンジンルーム点検画面



- ハイブリッド冷却ポンプの点検結果を○×で判定します。
- エンジンルーム点検画面で「登録」をクリックします。
点検結果登録確認画面が表示されます。

点検結果登録確認画面

- 点検結果登録確認画面で「OK」をクリックします。
ハイブリッド冷却ファンの作動確認画面が表示されます。

ハイブリッド冷却ファンの作動確認画面

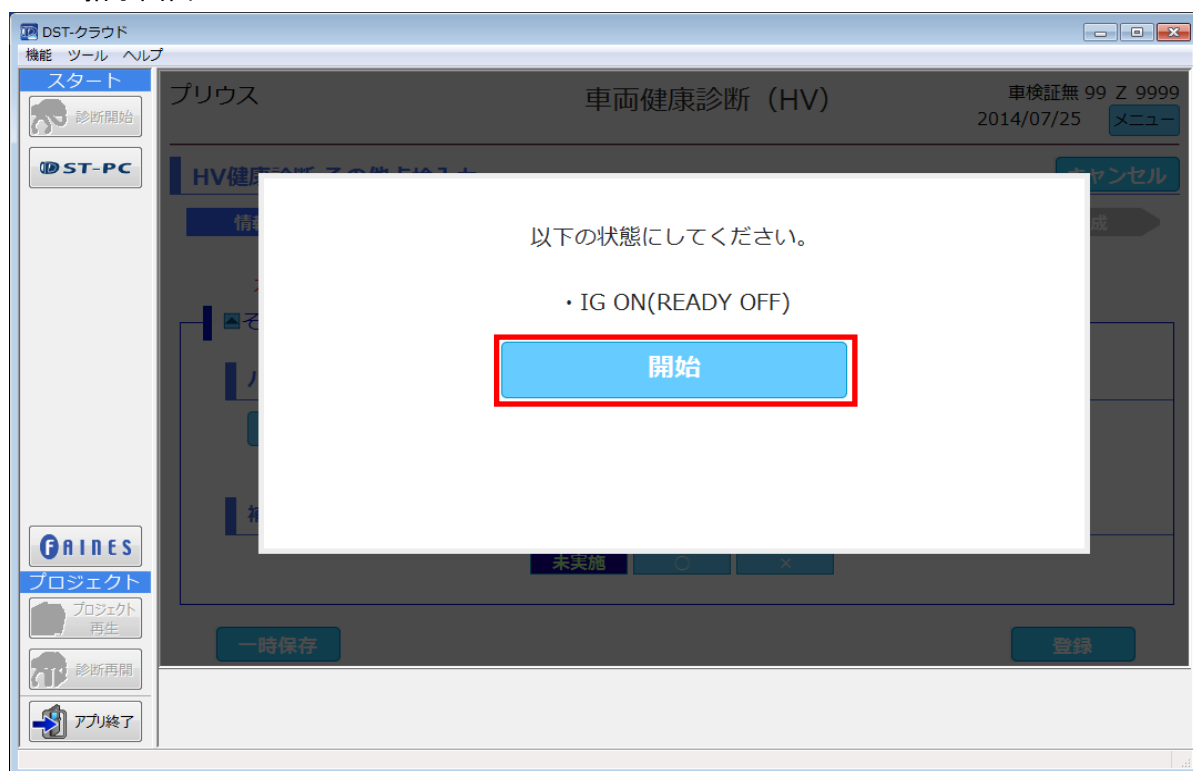
- ハイブリッド冷却ファンの点検を行います。
点検方法を確認する場合は、「点検方法」をクリックします。画面に点検方法が表示されます。

ハイブリッド冷却ファンON画面



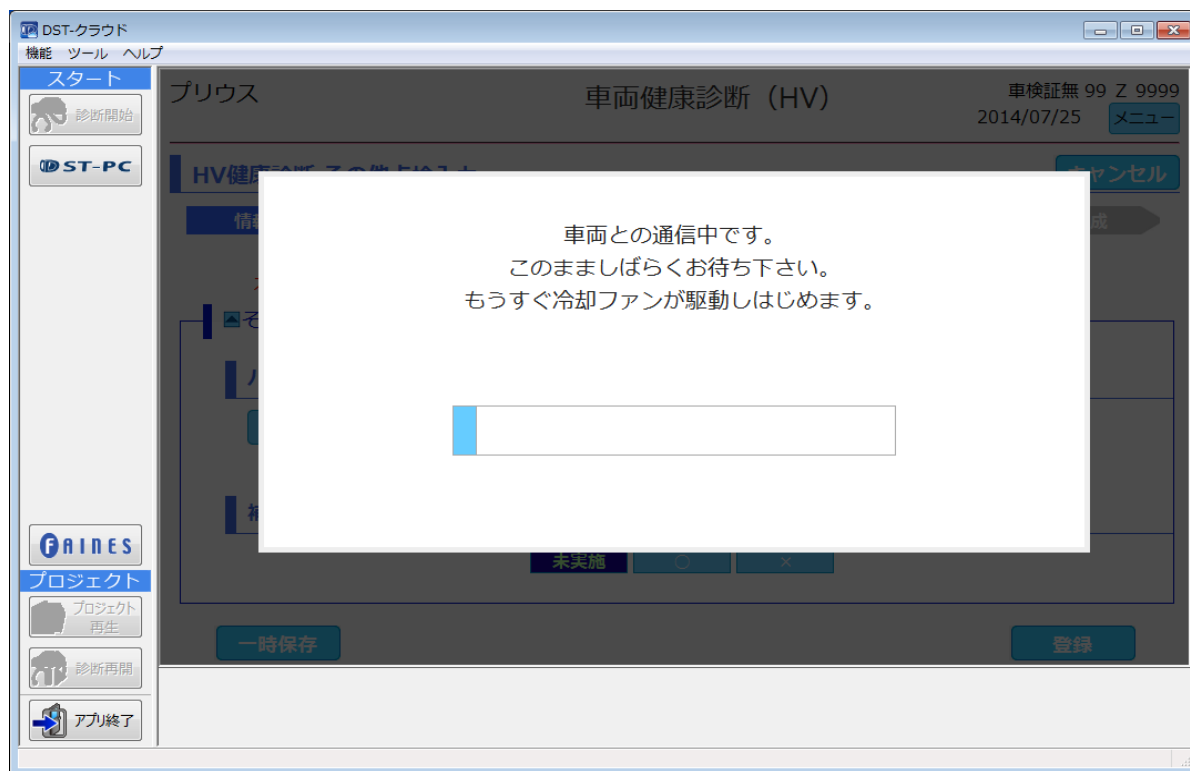
- ハイブリッド冷却ファンON画面で「ファン駆動ON」をクリックします。
IG ON指示画面が表示されます。

IG ON指示画面



- IG ON (READY OFF)にします。その後、IG ON指示画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。

通信中画面



車両との通信を行っています。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

作動中画面



冷却水ファンを作動させています。この間に冷却水ファンの作動点検を行ってください。

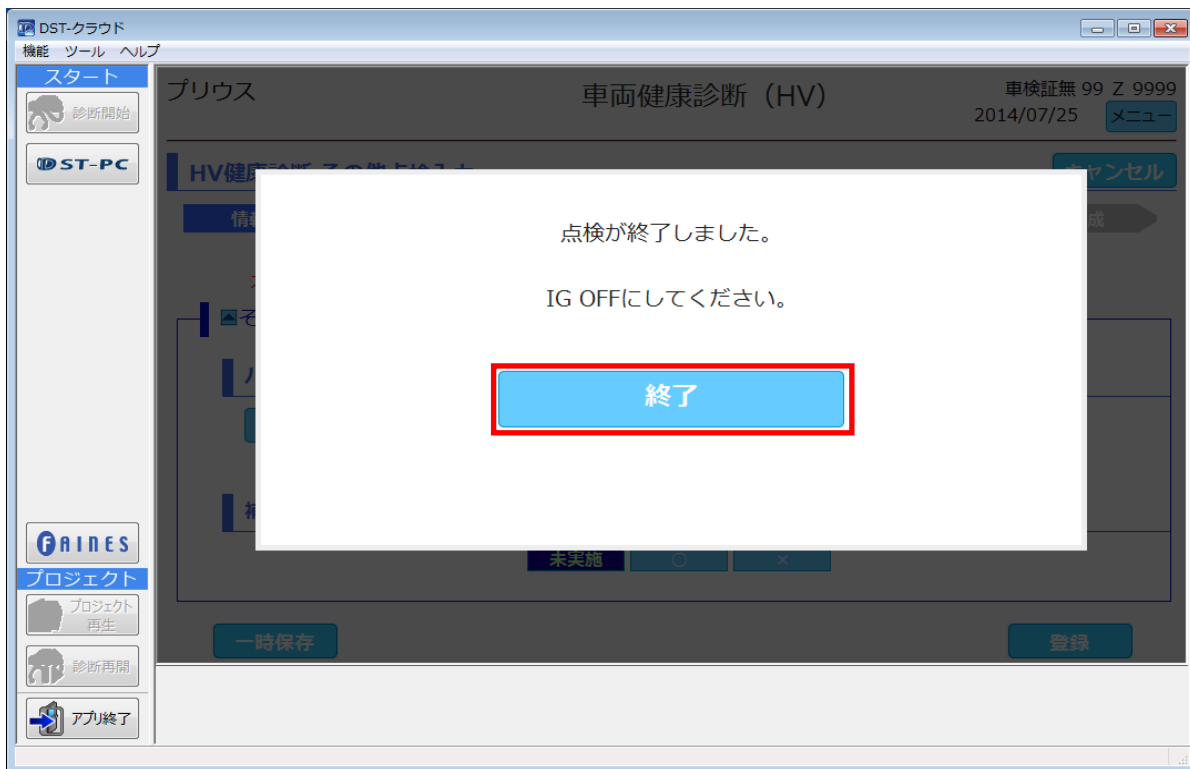
- 点検が終了した後、作動中画面で「停止」をクリックします。
点検終了画面が表示されます。



ポイント

- ・ 冷却ファンが作動してから60秒経過すると、冷却ファンが自動で停止します。
もう一度冷却ファンを作動させる場合は、エンジンルーム点検画面で「ファン駆動ON」ボタンをクリックしてください。

点検終了画面



- IG OFFにします。その後、点検終了画面で「終了」をクリックします。
その他点検画面が表示されます。

その他点検画面



- ハイブリッド冷却ファンの点検結果をO×で判定します。

補機バッテリー点検画面



- 補機バッテリーの点検を行います。
点検方法を確認する場合は、「点検方法」をクリックします。画面に点検方法が表示されます。

補機バッテリー点検画面



- 補機バッテリーの点検結果を○×で判定します。
- 補機バッテリー点検画面で「登録」をクリックします。
点検結果登録確認画面が表示されます。

点検結果登録確認画面

- 点検結果登録確認画面で「OK」をクリックします。
診断結果入力画面が表示されます。

診断結果入力画面



ポイント

- ・ 作業を中断して、後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の中断(健康診断完了後)」(P.97)を参照してください。

作業の中断(健康診断完了後)

作業を途中で中断して、後から再開することができます。



ポイント

- ・ 情報入力画面で入力した各種情報を登録した後、または健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断することができます。
ここでは、健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断する際の操作を説明します。

診断結果入力画面

- 診断結果入力画面で「キャンセル」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

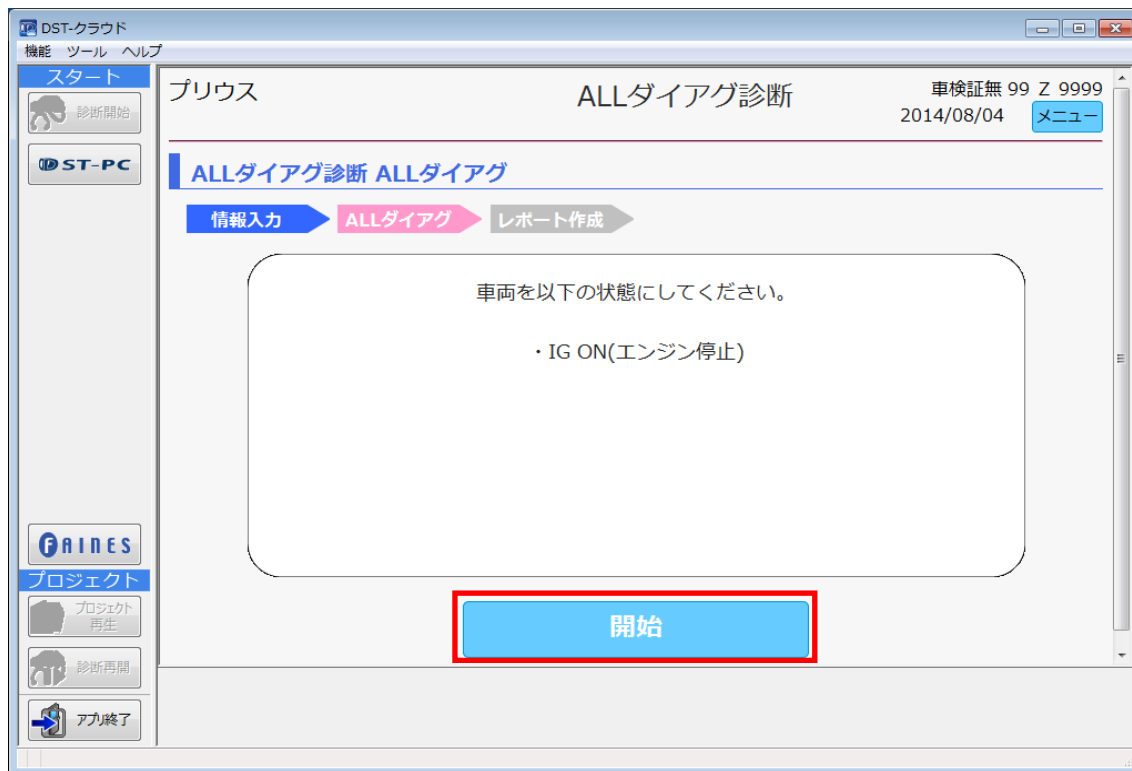


ポイント

- ・ 「キャンセル」をクリックして作業を中断すると、診断結果入力画面で入力していた情報はクリアされます。
作業再開時に診断結果入力画面は、健康診断完了後のデフォルト状態に戻ります。
- ・ 後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の再開」(P.54)を参照してください。

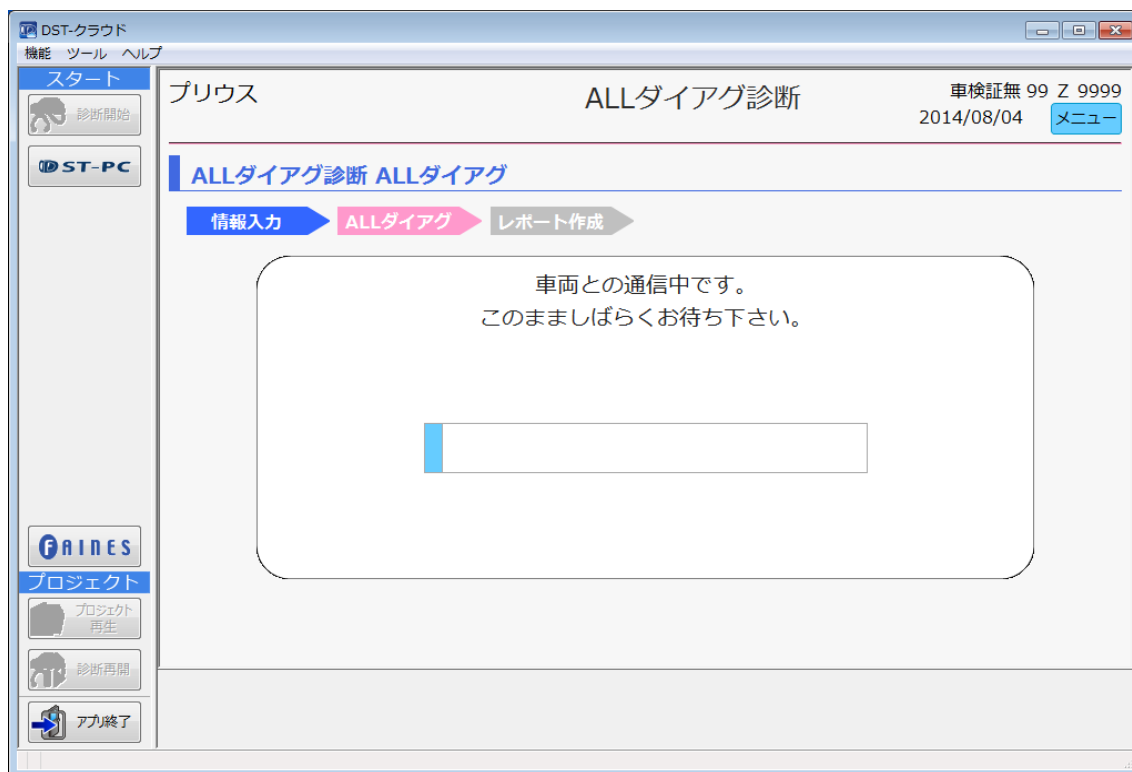
5-3-3. ALLダイアグ健康診断

健康診断画面



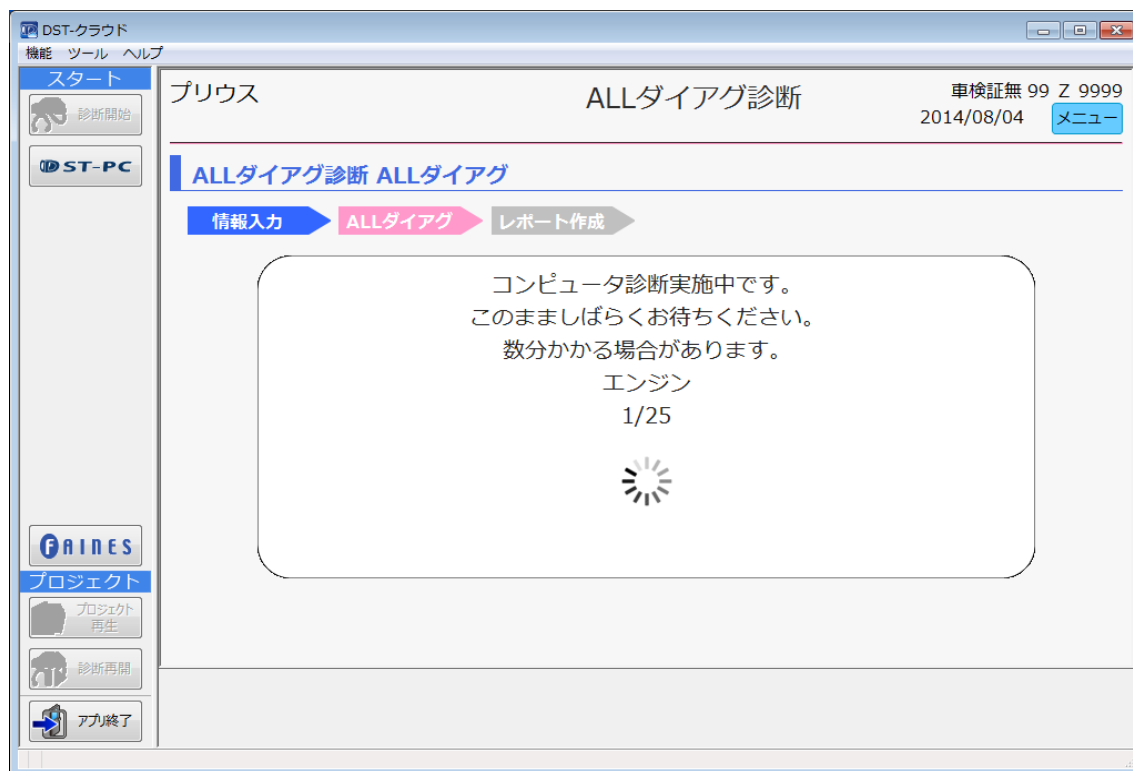
- 健康診断画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

通信中画面



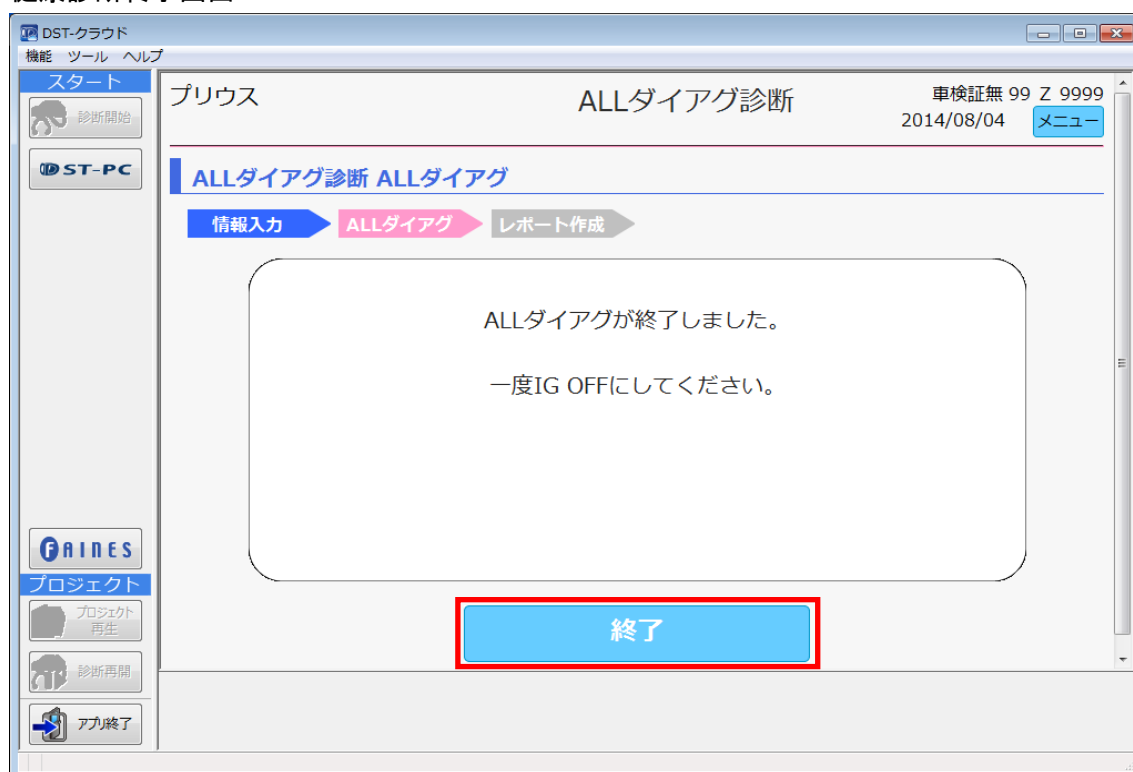
ALLダイアグ実施画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

ALLダイアグ実施画面



健康診断終了画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

健康診断終了画面



- IG OFFにします。
健康診断画面で「終了」をクリックします。
診断結果入力画面が表示されます。

診断結果入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アラート終了

プリウス

ALLダイアグ診断

車検証無 99 Z 9999
2014/08/04

メニュー

ALLダイアグ診断 レポート作成入力

キャンセル

情報入力 ALLダイアグ レポート作成

確認

車両情報

実施情報

診断実施情報

診断日 2014 / 8 / 4

担当者 松井

コンピュータ診断

故障コード件数



ポイント

- 作業を中断して、後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の中断(健康診断完了後)」(P.101)を参照してください。

作業の中断(健康診断完了後)

作業を途中で中断して、後から再開することができます。



ポイント

- ・ 情報入力画面で入力した各種情報を登録した後、または健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断することができます。
ここでは、健康診断が完了して診断結果入力画面が表示された後に作業を中断する際の操作を説明します。

診断結果入力画面

- 診断結果入力画面で「キャンセル」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「キャンセル」をクリックして作業を中断すると、診断結果入力画面で入力していた情報はクリアされます。
作業再開時に診断結果入力画面は、健康診断完了後のデフォルト状態に戻ります。
- ・ 後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の再開」(P.54)を参照してください。

5-4. 診断結果の確認と登録

健康診断の結果を確認して、データをウェブサーバーへ登録します。

診断結果入力画面

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件



ポイント

- ・ 情報名(車両情報、実施情報など)の左側のボタンをクリックすると、表示／非表示を切り替えることができます。
表示状態では矢印が上向きとなり、非表示状態では矢印が下向きとなります。

- 診断結果入力画面で診断実施情報(診断日、担当者名)を入力します。

診断結果入力画面

コンピュータ診断

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

エンジン制御診断

項目	測定条件	今回	前回	参考値
		2013.07.19		
アイドル回転数	アイドル	2361		670 ~ 770 r/min
空燃比	補正值	-100.0		-20 ~ 20 %
	学習値	-100.0		-20 ~ 20 %
冷却水温	アイドル	90		75 ~ 105 °C
充電	アイドル	13.0		12 ~ 14.7 V

エンジン制御用センサー診断

項目	測定条件	今回	前回	参考値
エアフロメーター	アイドル	3.00		2.1 ~ 3.1 g/s



ポイント

- 診断結果の数値で、前回と今回の数値比較や参考値との比較で、気になる値があった場合、「*」マークを付けておくと、後で確認する場合やレポートにも反映されますので、ご活用ください。
デフォルトでは参考値から外れた値に「*」マークが付いています。

- 診断結果入力画面でコンピュータ診断の「詳細」をクリックします。
ALLダイアグ結果詳細表示画面が表示されます。

ALLダイアグ結果詳細表示画面

故障コード参照

2013/07/20

コンピュータ診断結果 詳細

システム名	故障コード	内容	ステータス
エンジン	なし		
クルーズコントロール	なし		
ABS- VSC- TRC	なし		
電動パワステ	なし		
IPA/バックガイドモニター	なし		
A/C	なし		
メインボデー	なし		
RL席ドア	なし		
用品ゲートウェイ	なし		
パワーバックドア	なし		
D席モータ	なし		
RL席モータ	なし		
RR席モータ	なし		
AFS	なし		
ナビゲーションシステム	なし		

- ALLダイアグ結果詳細表示画面で「戻る」をクリックします。
診断結果入力画面に戻ります。

診断結果入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

エスティマ 車両健康診断

車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

診断結果入力

キャンセル

確認

車両情報

実施情報

診断実施情報

診断日 2013 / 7 / 20

担当者

コンピュータ診断

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

メカニックレポート

総合判定結果

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。

プレビュー

お客様診断レポート

お客様名 ☐ 印字する ☐ 印字しない

故障診断結果

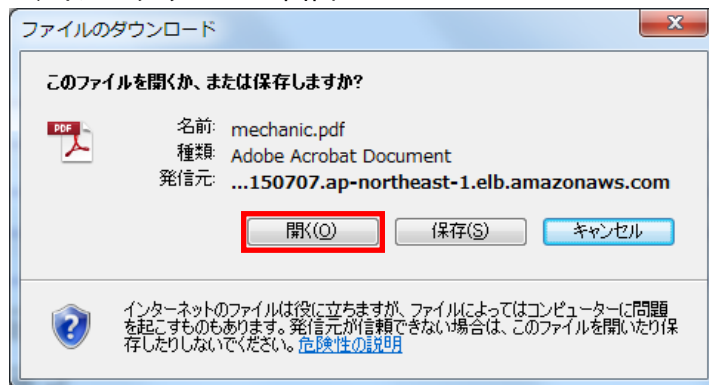
良好です。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

エンジン状態診断結果

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

- 診断結果入力画面でメカニックレポートの「プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面



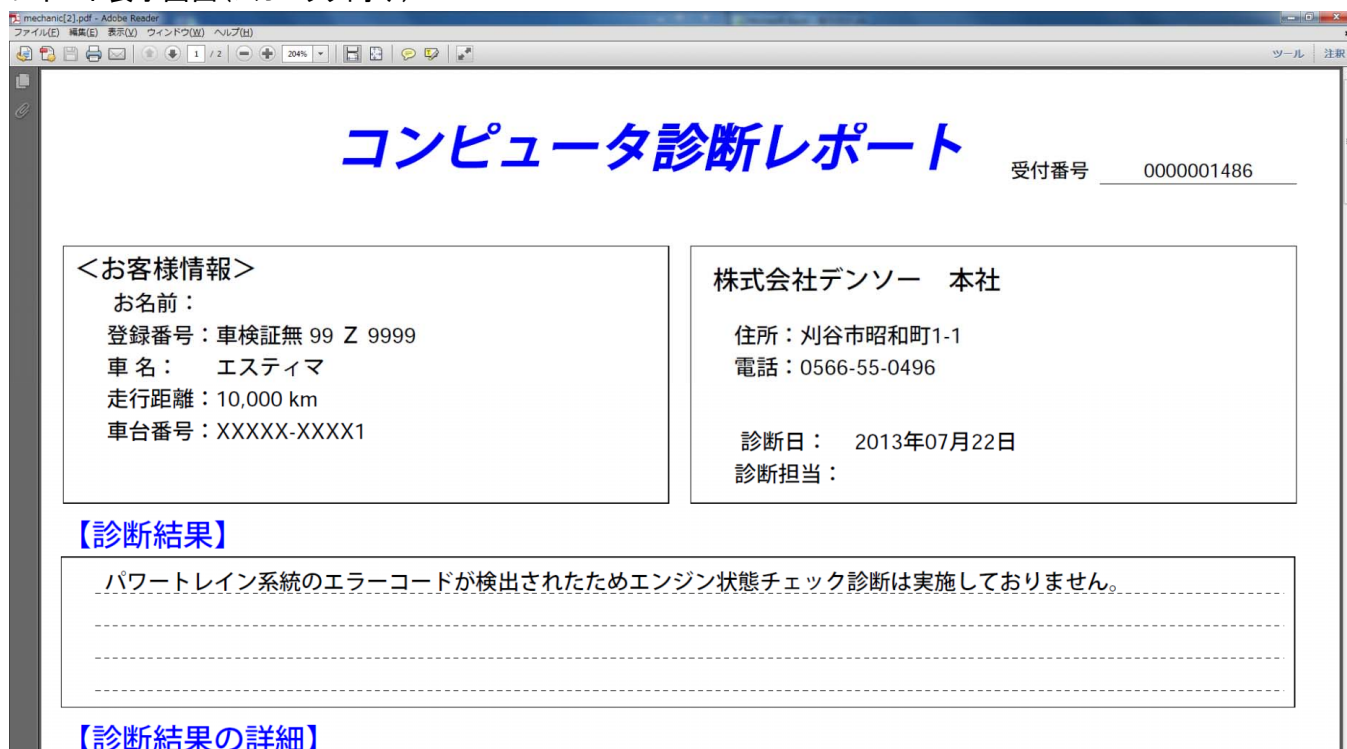
- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

レポート表示画面（メカニック向け）



- レポート表示画面でメカニック向けの診断結果を確認します。



ポイント

- ・ レポートを印刷することができます。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書を参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書を参照してください。

診断結果入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

プレビュー

お客様診断レポート

お客様名 ☐ 印字する ☐ 印字しない 様

故障診断結果

良好です。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

エンジン状態診断結果

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

プレビュー

確認

- 診断結果入力画面のお客様診断レポートのお客様名入力欄にお客様名を入力します。
診断結果のレポートにお客様名を印字する場合は「印字する」、印字しない場合は「印字しない」を選択します。

診断結果入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

プレビュー

お客様診断レポート

お客様名 ☐ 印字する ☐ 印字しない 様

故障診断結果

良好です。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

エンジン状態診断結果

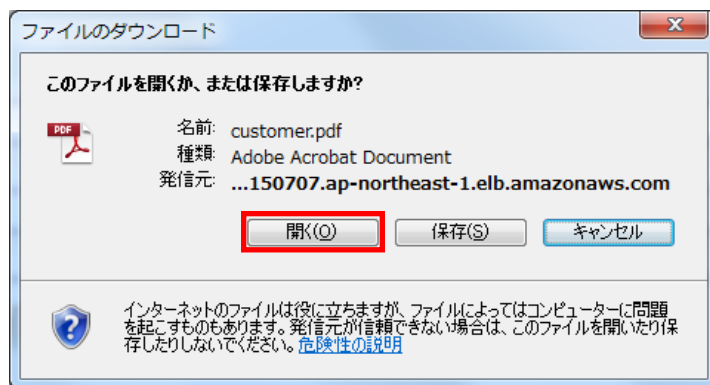
参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

プレビュー

確認

- 診断結果入力画面でお客様診断レポートの「プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面



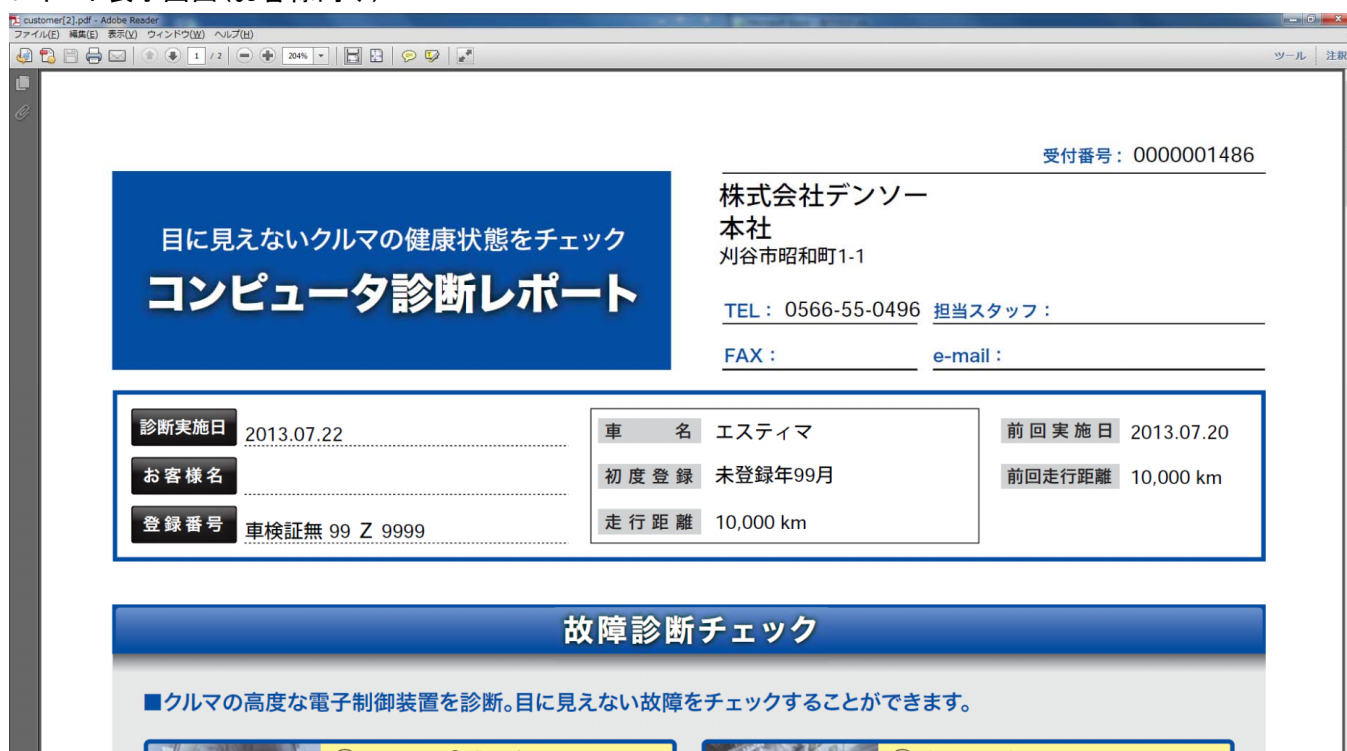
- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

レポート表示画面(お客様向け)



- レポート表示画面でお客様向けの診断結果を確認します。



ポイント

- ・ レポートを印刷することができます。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

診断結果入力画面

- 診断結果入力画面で入力および内容を確認した後、「確認」をクリックします。
診断結果確認画面が表示されます。

診断結果確認画面



ポイント

- ・ レポートを表示して確認することができます。
操作方法は「レポートを表示して確認する場合」(P.111)を参照してください。

- 診断結果確認画面で内容を確認した後、「登録」をクリックします。
登録内容確認画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「登録」をクリックして診断結果を登録すると、後で内容を変更することができなくなりますので、レポートの内容に問題がないことをしっかりと確認してから登録してください。

登録内容確認画面

エスティマ 車両健康診断

車検証無 99 Z 9999
2013/07/19

診断結果完了通知

完了

車両情報

実施情報

診断実施情報

診断日 2013/07/19
担当者

コンピュータ診断

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

詳細



ポイント

- ・ レポートを表示して確認することができます。
操作方法は「レポートを表示して確認する場合」(P.111)を参照してください。

- 登録内容確認画面で「完了」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

メインメニュー

2014/07/25

前回ログイン日時: 2014/07/25 10:59:28

車両登録 健康診断 電子点検簿 修理支援 カルテ管理 ユーザ情報 店舗検索

レポートを表示して確認する場合

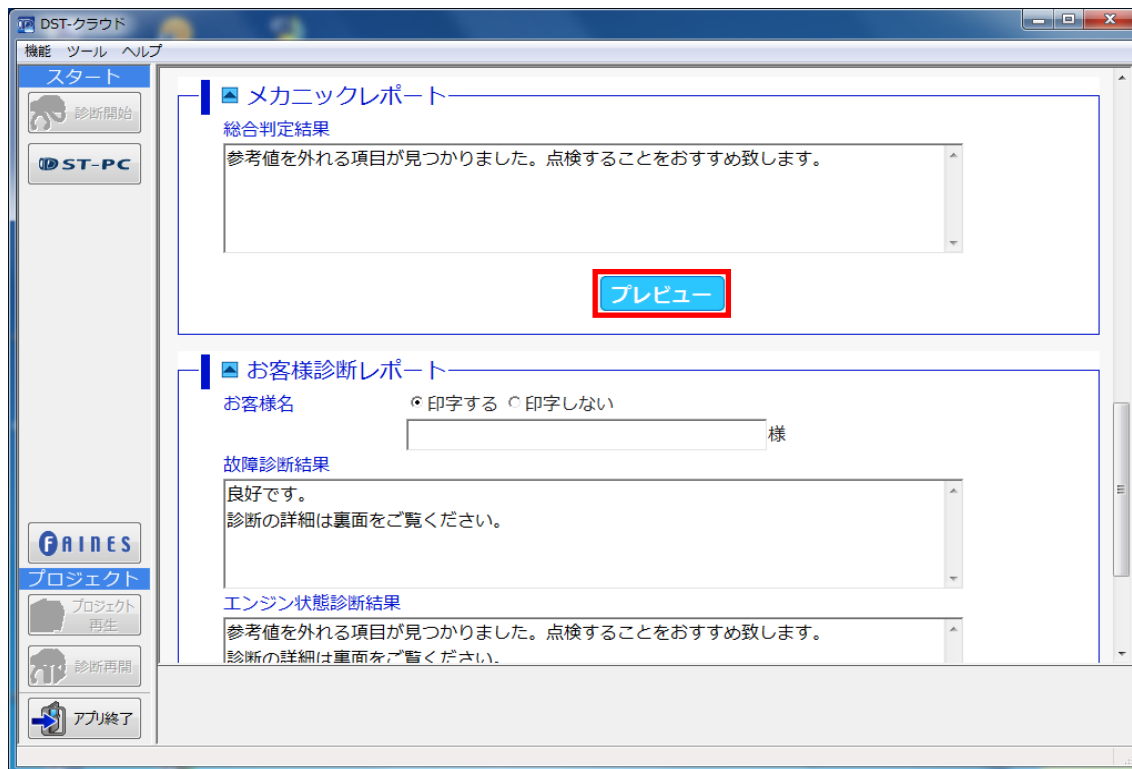
各種レポートを表示します。パソコンにPDFファイルを保存することもできます。
お客様向けレポートとメカニック向けレポートでは、同じ診断結果を元にしてはいますが、表示される内容は異なります。



ポイント

- ・ 診断結果確認画面または登録内容確認画面からレポートを表示する際の操作を説明します。
画面によってボタン名など操作が異なります。

診断結果確認画面



- 診断結果確認画面でメカニックレポートの「プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

登録内容確認画面

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

エスティマ 車両健康診断

車検証無 99 Z 9999
2013/07/19 メニュー

診断結果完了通知 お客様向けレポート **メカニック向けレポート**

完了

▼ 車両情報

▼ 実施情報

▼ 診断実施情報

診断日 2013/07/19

担当者

▼ コンピュータ診断

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

詳細

- 登録内容確認画面で「メカニック向けレポート」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面

ファイルのダウンロード

このファイルを開くか、または保存しますか?

PDF 名前: mechanic.pdf
種類: Adobe Acrobat Document
発信元: ...150707.ap-northeast-1.elb.amazonaws.com

開く(O) 保存(S) キャンセル

インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピューターに問題
を起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保
存したりしないでください。危険性の説明

- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

コンピュータ診断レポート 受付番号 0000001486

<お客様情報> お名前： 登録番号：車検証無 99 Z 9999 車名： エスティマ 走行距離：10,000 km 車台番号：XXXXX-XXXX1	株式会社デンソー 本社 住所：刈谷市昭和町1-1 電話：0566-55-0496 診断日： 2013年07月22日 診断担当：
---	--

【診断結果】

パワートレイン系統のエラーコードが検出されたためエンジン状態チェック診断は実施していません。

【診断結果の詳細】



ポイント

- ・ レポートを印刷することができます。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

診断結果確認画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

プレビュー

お客様診断レポート

お客様名 ☐ 印字する ☐ 印字しない 様

故障診断結果

良好です。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

エンジン状態診断結果

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

プレビュー

確認

- 診断結果確認画面でお客様診断レポートの「プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

登録内容確認画面

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

- 登録内容確認画面で「お客様向けレポート」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面

- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- ・「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

customer[2].pdf - Adobe Reader
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ツール 印刷 204% 1 / 2

受付番号: 0000001486

**目に見えないクルマの健康状態をチェック
コンピュータ診断レポート**

株式会社デンソー
本社
刈谷市昭和町1-1

TEL: 0566-55-0496 担当スタッフ: _____
FAX: _____ e-mail: _____

診断実施日	2013.07.22	車 名	エスティマ	前回実施日	2013.07.20
お客様名	_____	初 度 登 録	未登録年99月	前回走行距離	10,000 km
登録番号	車検証無 99 Z 9999	走 行 距 離	10,000 km		

故障診断チェック

■クルマの高度な電子制御装置を診断。目に見えない故障をチェックすることができます。



ポイント

- ・ レポートを印刷することができます。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

6. 電子点検簿による定期点検

定期点検で必要となる点検項目が種別毎に見易く表示され、項目毎に点検結果を入力していくことで、漏れのない点検を行うことができます。

点検結果はレポートとして見易く表示することができ、出力（印刷、データ保存）することもできます。

また、点検結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。

点検整備記録簿を印刷後、法律に従い必要事項を記入して、お店にて保存してください。

法律により1年間あるいは2年間の保存が義務付けられています。

必要事項には、以下の入力欄が設けてあります。

◆依頼者の氏名または名称および住所

◆自動車分解整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地並びに認証番号

◆整備主任者の氏名

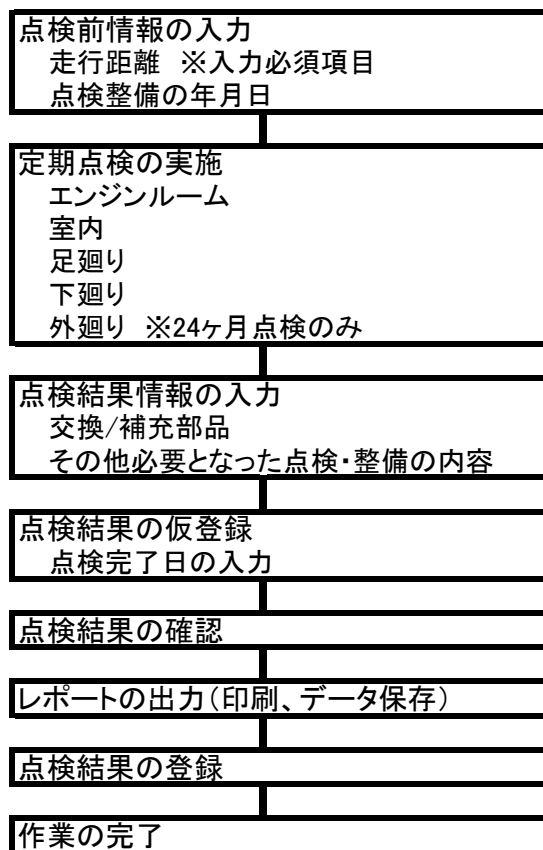


ポイント

- ・当機能を使用する際は、車両との接続は必要ありません。
インターネット環境に接続されていれば、いつでも使用することができます。

6-1. 作業の流れ

当機能を使用する際の標準的な作業の流れを説明します。



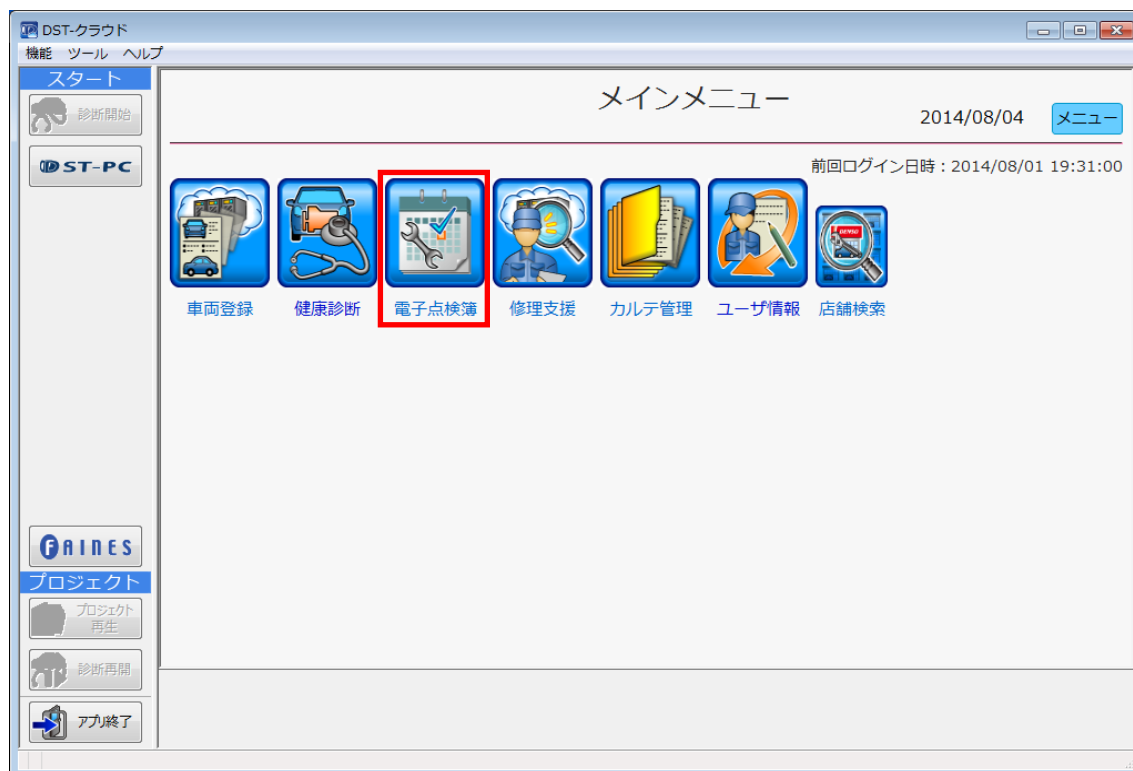
ポイント

- ・「点検整備の年月日」は、デフォルトでは作業日が入力されています。

6-2. 点検前情報の入力

点検を実施する前に、必要な情報を入力します。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「電子点検簿」をクリックします。
電子点検簿画面が表示されます。

電子点検簿画面



- 電子点検簿画面で「12ヶ月点検」をクリックします。
車両検索画面が表示されます。



ポイント

- ・ 以降の説明では、「12ヶ月点検」を実施する際の操作を説明します。
「24ヶ月点検」の操作は「12ヶ月点検」と同様です。一部点検項目が異なります。
- ・ 車両一覧には「最近使った車両」が表示されます。
- ・ ウェブサーバーに登録されている車両を検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「5. 車両の健康診断」「5-2. 診断前情報の入力」の「車両検索方法」を参照してください。

車両検索画面

- 車両検索画面で健康診断を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
情報入力画面が表示されます。

情報入力画面



ポイント

- ・ 作業途中のデータがある場合は、確認画面が表示されます。
操作方法は「作業の再開」を参照してください。
- 情報入力画面で車両情報の「入力」をクリックします。
走行距離入力画面が表示されます。

走行距離入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー

1 2ヶ月点検簿入力 0/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

点検前情報 0/1

車両情報

メーカー

車名

登録番号

車台番号

初度登録年月

前回入庫日

前回走行距離 km

走行距離 km

入力

走行距離

km ※半角入力

OK キャンセル

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

- 走行距離入力画面で走行距離を入力した後、「OK」をクリックします。
情報入力画面に戻ります。

情報入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー

1 2ヶ月点検簿入力 0/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

点検前情報 0/10

エンジンルーム 0/7

足廻り 0/12

下廻り 0/6

点検結果情報

登録番号 車検証無 99 Z 9999

車台番号 XXXXX-XXXX1

初度登録年月 未登録年99月

前回入庫日

前回走行距離 km

走行距離 km

入力

点検日

点検整備の年月日 平成25年 07月 20日

入力

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

- 情報入力画面で点検日の「入力」をクリックします。
点検日入力画面が表示されます。

点検日入力画面

12ヶ月点検簿入力

0/ 35 項目完了

印刷プレビュー 登録 戻る

点検整備の年月日

平成25 年 07 月 20 日

OK キャンセル

点検日

点検整備の年月日 平成25年 07月 20日 入力

- 点検日入力画面で点検整備の年月日を入力した後、「OK」をクリックします。
情報入力画面に戻ります。

情報入力画面

12ヶ月点検簿入力

0/ 35 項目完了

印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 0/10 室内 0/7 足廻り 0/12 下廻り 0/6 点検結果情報

登録番号 車検証無 99 Z 9999

車台番号 XXXXX-XXXX1

初度登録年月 未登録年99月

前回入庫日

前回走行距離 km

走行距離 10,000 km 入力

点検日

点検整備の年月日 平成25年 07月 18日 入力

- 情報入力画面で「エンジンルーム」タブをクリックします。
エンジンルーム点検画面が表示されます。

エンジンルーム点検画面

DST-クラウド
機能 ツール ヘルプ

スタート
診断開始
ST-PC

エスティマ
12ヶ月点検簿入力
車検証無 99 Z 9999
2013/07/20
メニュー

12ヶ月点検簿入力
0/35 項目完了
印刷プレビュー
登録
戻る

点検前情報
エンジンルーム 0/10
室内 0/7
足廻り 0/12
下廻り 0/6
点検結果情報

☆印は1年 5,000 km以下の走行距離の場合は省略可能
★印は2年10,000 km以下の走行距離の場合は省略可能

パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷

未実施
/
レ
x
A
C
P
O
△
T
L
O&レ
O&x
O&A
O&C
O&△
O&T
O&L

点火装置

プロジェクト
プロジェクト再生
診断再開
アプリ終了



ポイント

- 以降の操作方法は「6-3. 定期点検の実施」を参照してください。

作業の再開

車両検索画面で選択した車両に作業途中のデータがある場合は、点検を途中から再開することができます。

- 車両検索画面で定期点検を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
作業途中のデータがある場合は、確認画面が表示されます。

確認画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

DST-PC

12ヶ月点検簿入力

2013/07/20

メニュー

車両検索

新規車両

戻る

検索結果は1件です。

登録番号

メーカー

車名

車台番号

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

検索

最近使った車両

最近使った車両一覧

車検証

無

99 Z 9999 エスティマ

XXXXX-XXXX1

点検継続

新規点検開始

- 確認画面で「点検継続」をクリックします。
作業途中の画面が表示されます。



ポイント

- ・ 新たに点検を開始する場合は、「新規点検開始」をクリックしてください。
「新規点検開始」をクリックすると、作業途中のデータは破棄されます。

- 作業を再開します。

6-3. 定期点検の実施

定期点検を実施します。

エンジンルーム点検画面



ポイント

- ・ 情報名（パワー・ステアリング、点火装置など）の左側のボタンをクリックすると、表示／非表示を切り替えることができます。
表示状態では矢印が上向きとなり、非表示状態では矢印が下向きとなります。

- 項目毎の点検を行い、その結果を結果一覧の中から選択します。
結果一覧にリアルタイムに反映されます。

<結果一覧の説明>

/	該当なし	〇&レ	分解と点検良好
レ	点検良好	〇&x	分解と交換
x	交換	〇&A	分解と調整
A	調整	〇&C	分解と清掃
C	清掃	〇&Δ	分解と修理
P	省略	〇&T	分解と締付
〇	分解	〇&L	分解と給油
Δ	修理		
T	締付		
L	給油		

エンジンルーム点検画面(結果選択後)

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿入力 1/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 1/10 室内 0/7 足廻り 0/12 下廻り 0/6 点検結果情報

☆印は1年 5,000 km以下の走行距離の場合は省略可能
★印は2年10,000 km以下の走行距離の場合は省略可能

パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷

未実施	/	レ	×	A	C
	P	O	△	T	L
O&レ	O&×	O&A	O&C	O&△	O&T

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 0/7 足廻り 0/12 下廻り 0/6 点検結果情報

CO、HCの濃度

未実施	/	レ	×	A	C
	P	O	△	T	L
O&レ	O&×	O&A	O&C	O&△	O&T

CO・HC濃度
CO : %
HC : ppm

入力

エア・クリーナ・エレメントの状態(汚れ、詰まり、損傷) ☆

エンジンルーム点検画面

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿入力 10/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 0/7 足廻り 0/12 下廻り 0/6 点検結果情報

CO、HCの濃度

未実施	/	レ	×	A	C
	P	O	△	T	L
O&レ	O&×	O&A	O&C	O&△	O&T

CO・HC濃度
CO : %
HC : ppm

入力

エア・クリーナ・エレメントの状態(汚れ、詰まり、損傷) ☆

- 点検項目内に入力ボタンが表示されている場合は、「入力」をクリックします。
入力画面が表示されます。

入力画面

- 入力画面で数値を入力した後、「OK」をクリックします。
エンジンルーム点検画面に戻ります。

エンジンルーム点検画面

- エンジンルームの点検を全て完了し、結果を選択した後、「室内」タブをクリックします。
室内点検画面が表示されます。

室内点検画面

DST-クラウド
機能 ツール ヘルプ

スタート
診断開始
ST-PC

エスティマ
12ヶ月点検簿入力
車検証無 99 Z 9999
2013/07/20
メニュー

12ヶ月点検簿入力
10/ 35 項目完了
印刷プレビュー
登録
戻る

点検前情報
エンジンルーム 10/10
室内 0/7
足廻り 0/12
下廻り 0/6
点検結果情報

☆印は1年 5,000 km以下の走行距離の場合は省略可能
★印は2年10,000 km以下の走行距離の場合は省略可能

ブレーキ・ペダル
遊び

未実施

/	レ	×	A	C
P	○	△	T	L
○&レ	○&×	○&A	○&C	○&△
○&T	○&L			

ブレーキの遊び
遊び : mm

プロジェクト
プロジェクト再生
診断再開
アプリ終了



ポイント

- 室内点検、足廻り点検、下廻り点検を同様に行ってください。
24ヶ月点検では、下廻り点検の後に外廻り点検を行ってください。

6-4. 点検結果情報の入力と登録

点検完了後に点検結果の情報を入力します。
点検結果のデータをウェブサーバーへ登録します。

下廻り点検画面

DST-クラウド
機能 ツール ヘルプ

スタート
診断開始
ST-PC

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

12ヶ月点検簿入力 35/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 7/7 足廻り 12/12 下廻り 6/6 点検結果情報

○&レ ○&x P ○ ○ △ T L
○&A ○&C ○&△ ○&T ○&L

エキゾースト・パイプ、マフラー

取付けの緩み、損傷、腐食 ☆

未実施 / レ x A C
P ○ △ T L
○&レ ○&x ○&A ○&C ○&△ ○&T ○&L

FAINES
プロジェクト
プロジェクト再生
診断再開
アプリ終了

- 全ての点検が完了した後、「点検結果情報」タブをクリックします。
点検結果入力画面が表示されます。

点検結果入力画面

DST-クラウド
機能 ツール ヘルプ

スタート
診断開始
ST-PC

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

12ヶ月点検簿入力 35/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 7/7 足廻り 12/12 下廻り 6/6 点検結果情報

交換/補充部品

編集

交換/補充部品 数量

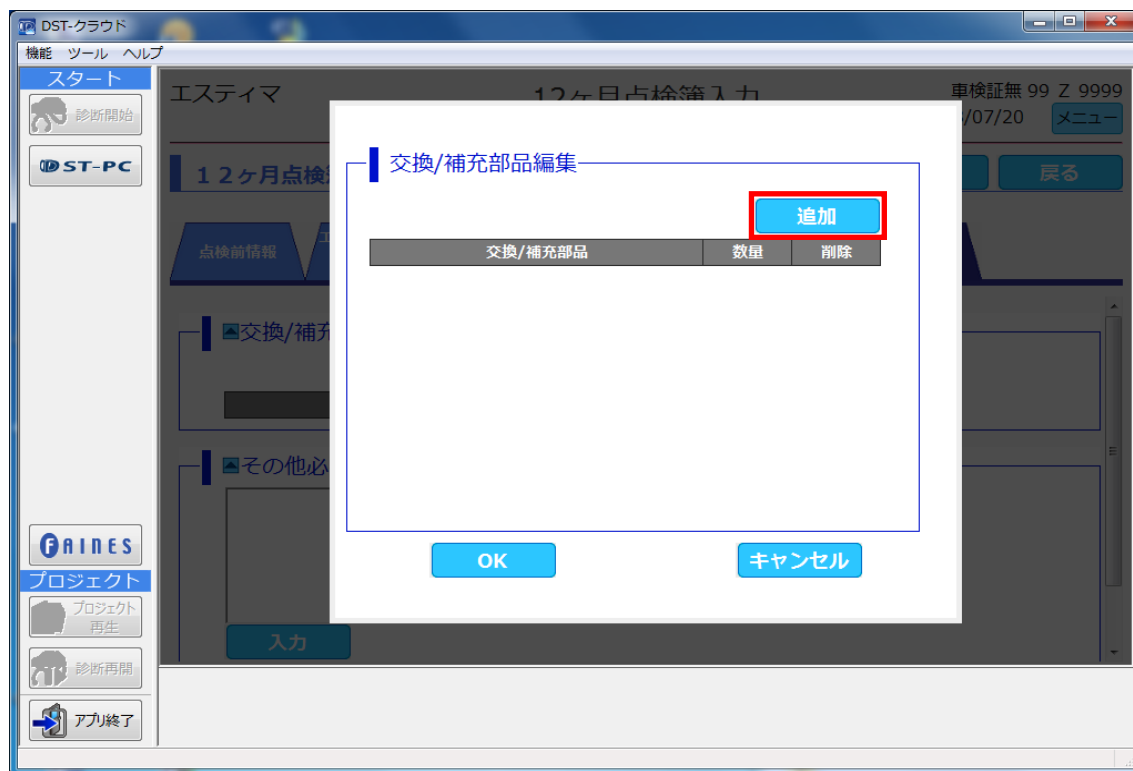
その他必要となった点検・整備の内容

入力

FAINES
プロジェクト
プロジェクト再生
診断再開
アプリ終了

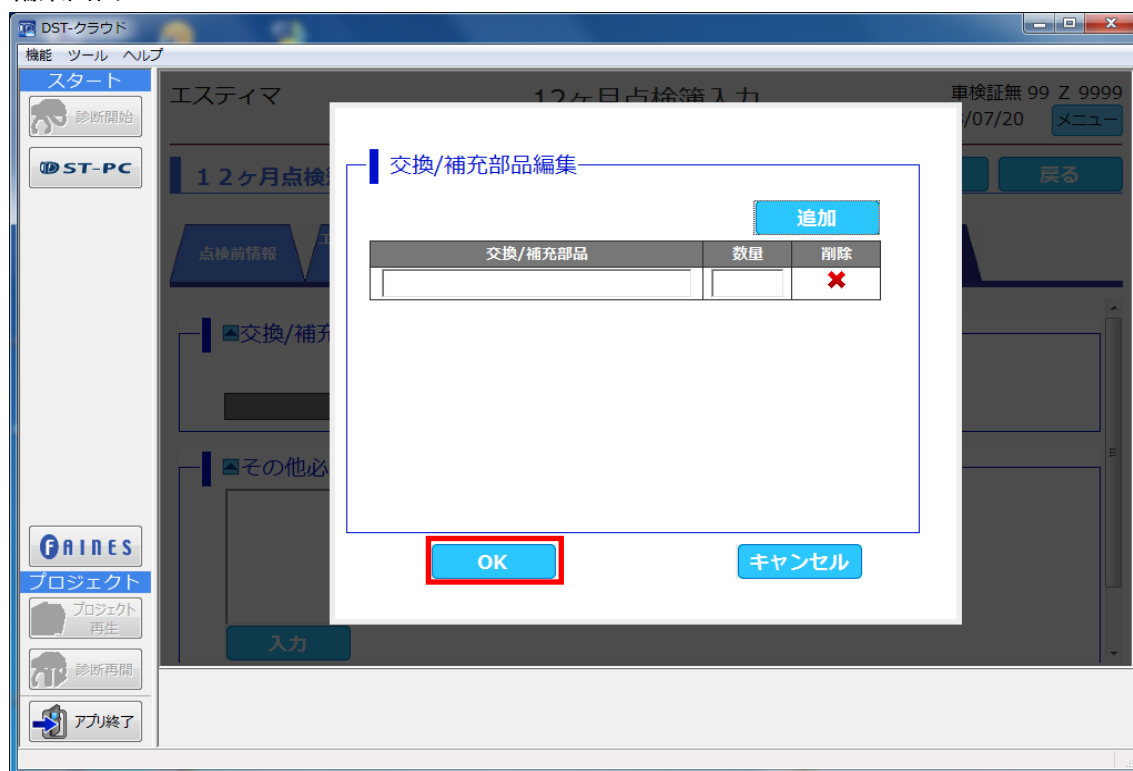
- 点検結果入力画面で交換/補充部品の「編集」をクリックします。
編集画面が表示されます。

編集画面



- 編集画面で「追加」をクリックします。
交換/補充部品の入力欄が表示されます。

編集画面



- 編集画面で部品名と数量を入力した後、「OK」をクリックします。
点検結果入力画面に戻ります。

点検結果入力画面

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿入力 35/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 7/7 足廻り 12/12 下廻り 6/6 点検結果情報

交換/補充部品 編集

交換/補充部品	数量
XXXXX	1

その他必要となった点検・整備の内容

点検結果入力画面

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿入力 35/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 10/10 室内 7/7 足廻り 12/12 下廻り 6/6 点検結果情報

XXXXX	1
XXXXX	2

その他必要となった点検・整備の内容

入力

- 点検結果入力画面でその他必要となった点検・整備の内容の「入力」をクリックします。
内容入力画面が表示されます。

内容入力画面

- 内容入力画面で情報を入力した後、「OK」をクリックします。
点検結果入力画面に戻ります。

点検結果入力画面



ポイント

- ・ レポートを表示して確認することができます。
操作方法は「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。
- 点検結果入力画面で入力および内容を確認した後、「登録」をクリックします。
点検完了日入力画面が表示されます。

点検完了日入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

12ヶ月点検簿入力 35/ 35 項目完了 印刷プレビュー 登録 戻る

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

点検完了日

平成25 年 07 月 20 日

OK キャンセル

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー

点検前情報 10/

XXXXX

XXXXX

その他必要と

XXXXX

入力

- 点検完了日入力画面で点検完了日を入力した後、「OK」をクリックします。
登録内容確認画面が表示されます。

登録内容確認画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

12ヶ月点検簿参照 整備完了日: 平成25年07月20日 印刷プレビュー 点検完了 修正

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

車両情報

メーカー	トヨタ/レクサス
車名	エスティマ
登録番号	車検証無 99 Z 9999
車台番号	XXXXX-XXXX1
初度登録年月	未登録年99月
前回入庫日	
前回走行距離	km
走行距離	10,000 km

点検日

点検整備の年月日 平成25年 07月 18日

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー



ポイント

- ・ レポートを表示して確認することができます。
操作方法は「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。

登録内容確認画面

登録内容確認画面

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿参照 整備完了日: 平成25年07月20日 印刷プレビュー **点検完了** 修正

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

交換/補充部品

交換/補充部品	数量
XXXXXX	1
XXXXXX	2

その他必要となった点検・整備の内容

XXXXXX

- 登録内容確認画面で「点検完了」をクリックします。
点検完了確認画面が表示されます。

点検完了確認画面

点検完了確認画面

エスティマ 12ヶ月点検簿入力 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

1 2ヶ月点検簿参照 整備完了日: 平成25年07月20日 印刷プレビュー 点検完了 修正

点検前情報 エンジンルーム 室内 足廻り 下廻り 点検結果情報

交換/補充部品

交換/補充部品	数量
XXXXXX	1
XXXXXX	2

その他必要となった点検・整備の内容

XXXXXX

Web ページからのメッセージ

点検完了を行いますか?

OK キャンセル

- 点検完了確認画面で「OK」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面



レポートを表示して確認する場合

レポート(点検整備記録簿)を表示します。パソコンにPDFファイルを保存することもできます。



ポイント

- 点検結果入力画面または登録内容確認画面からレポートを表示する際の操作を説明します。

点検結果入力画面または登録内容確認画面

- 点検結果入力画面または登録内容確認画面で「印刷プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面

- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- 「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

レポート表示画面

periodinspect.pdf - Adobe Reader

ファイル(F)

編集(E)

表示(V)

ウィンドウ(W)

ヘルプ(H)

1

144%

ツール

注釈

12ヶ月点検整備記録簿

12ヶ月□ / 24ヶ月□ + □

該当なし

点検良好

交換

調整

清掃

修理

分解

締付

給油

注

★

1年間の走行距離が5000km以下の場合は省略可能

★

2年間の走行距離が10000km以下の場合は省略可能

エンジンルーム

パワー・ステアリング

ベルトの緩み、損傷

取付けの緩み★

オイルの漏れ

オイルの量

点検装置

スパーク・プラグの状態 ☆

点火時期

ディストリビュータのキャップの状態

バッテリー、電気配線

バッテリー・ターミナル部の緩み、腐食

電気配線の接続部の緩み、損傷

エンジン

排気ガスの色

CO、HCの濃度

エア・クリーナ・エレメントの状態 ☆

冷却装置

ファン・ベルトの緩み、損傷

冷却水の漏れ

燃料装置

燃料漏れ

ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の

発散防止装置

ブローバイ・ガス還元装置

メタリング・バルブの状態

配管の損傷

燃料蒸発ガス排出抑制装置

配管等の損傷

チェック・バルブの機能

チャコール・キャニスタの詰まり、損傷

酸化炭素等発散防止装置

触媒等の排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷

二次空気供給装置の機能

排気ガス再循環装置の機能

室内

ハンドル

操作具合

遊び、がた

ブレーキ・ペダル

遊び

踏み込んだときの床板とのすき間

ブレーキの効き具合

パーキング・ブレーキ・レバー（ペダル）

引きしる（踏みしる）

パーキング・ブレーキの効き具合

クラッチ・ペダル

遊び

切れたときの床板とのすき間

足廻り

かじ取り車輪

ホイール・アライメント ★

ショック・アブソーバ

損傷、オイルの漏れ

サスペンション

取付け、連結部の緩み、がた

各部の損傷

ホイール

タイヤの空気圧 ☆

タイヤの亀裂、損傷 ☆

タイヤの溝の深さ、異常摩耗 ☆

スベア・タイヤの空気圧

フロント、ボルトの緩み ☆

フロント・ホイール・ベアリングのがた ★

リヤ・ホイール・ベアリングのがた ★

ブレーキ・ディスク、ドラム

ディスクとパッドとのすき間 ☆

ブレーキ・パッドの摩耗 ☆

ディスクの摩耗、損傷

ドラムとライニングとのすき間 ☆

ブレーキ・シューの摺動部分、

ブレーキのマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ

マスター・シリンダの液漏れ

ホイール・シリンダの液漏れ

ディスク・キャリパの液漏れ

マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷

ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷

ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷

下廻り

エンジン

オイルの漏れ

ステアリング・ギヤ・ボックス

取付けの緩み ★

ステアリングのロッド、アーム類

緩み、がた、損傷 ★

ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷

トランスミッション、トランスファ

オイルの漏れ ☆

オイルの量 ☆

プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト

連結部の緩み ☆

ドライブ・シャフトのユニバーサル・ジョイント部のダスト・ブーツの亀裂、損傷

デフレンシャル

オイルの漏れ ☆

オイルの量 ☆

ブレーキ・ホース、パイプ

漏れ、損傷、取付状態

エキゾースト・パイプ、マフラ

取付けの緩み、損傷、腐食 ☆

遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食 ☆

マフラの機能

No. 1480

自動車登録番号または車両番号

住所

車台番号

分解整備時の総走行距離

交換部品等

数量

その他必要となった点検・整備の内容

自家用乗用車等

別表第6

ポイント

- レポートを印刷することができます。
- 印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
- プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

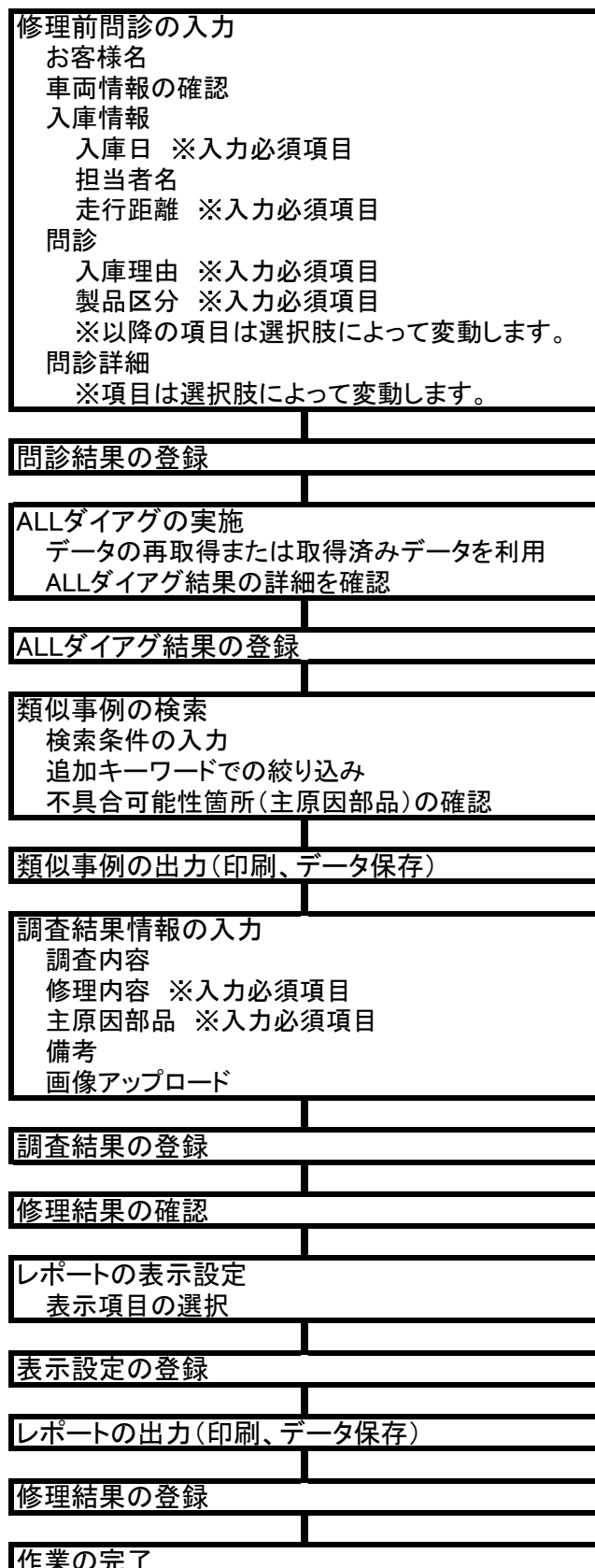
- 136 -

7. 修理支援サービスの活用

修理前の問診から修理後の修理内容まとめまで、一連の修理を行う際に使用します。
修理結果はレポートとして見易く表示することができ、出力(印刷、データ保存)することもできます。
また、修理結果のデータはウェブサーバーに保管され、カルテ管理機能でいつでも確認することができます。

7-1. 作業の流れ

当機能を使用する際の標準的な作業の流れを説明します。





ポイント

- ・「担当者名」はユーザ情報更新で登録した担当者から選択することができます。
- ・作業を途中で中断して、後から再開することができます。
操作方法は「作業の中断」および「作業の再開」を参照してください。

7-2. 修理前問診の入力

修理を実施する前に、問診の情報を入力します。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「修理支援」をクリックします。
修理支援画面が表示されます。

修理支援画面



- 修理支援画面で「修理開始・再開」をクリックします。
車両検索画面が表示されます。



ポイント

- ・車両一覧には「最近使った車両」が表示されます。
- ・ウェブサーバーに登録されている車両を検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「5. 車両の健康診断」「5-2. 診断前情報の入力」の「車両検索方法」を参照してください。

車両検索画面

最近使った車両一覧				
車検証 無	99	Z 9999	エスティマ	XXXXXX-XXXX1

- 車両検索画面で修理支援を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
問診入力画面が表示されます。

問診入力画面



ポイント

- 作業途中のデータがある場合は、修理中リスト画面が表示されます。
操作方法は「作業の再開」を参照してください。

- 問診入力画面で各種情報を入力します。

<入力が必要な情報>

★が付いている項目は、入力が必要です。

お客様名		
	お客様名	お客様の名前を入力します。
車両情報 ※登録情報を変更することはできません。		
	車台番号	車台番号を確認することができます。
	メーカー	メーカーを確認することができます。
	車名	車名を確認することができます。
	その他	「詳細」ボタンをクリックすることで表示されます。
入庫情報		
★	入庫日	入庫年月日をプルダウンから選択します。
	担当者名	担当者名をプルダウンから選択します。 ユーザ情報更新で登録した担当者から選択することができます。
★	走行距離	走行距離を入力します。
問診		
★	入庫理由	自己や災害に起因する修理なのかどうかを選択します。
★	製品区分	製品区分をプルダウンから選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。
★	主な症状	主な症状をプルダウンから選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。
★	詳細	詳細をプルダウンから選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。 その場合はコメント入力欄に情報を入力してください。
	他の症状	主な症状の他に別の症状がある場合に選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。
	詳細	詳細をプルダウンから選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。 その場合はコメント入力欄に情報を入力してください。
問診詳細		
★	天候	不具合発生時の天候を一覧から選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。 その場合はコメント入力欄に情報を入力してください。
★	気温	不具合発生時の気温を一覧から選択します。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。
★	頻度	不具合発生の頻度を一覧から選択します。 「日」、「週」、「月」を選択した場合は、発生回数を入力してください。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。 その場合はコメント入力欄に情報を入力してください。
★	いつから	不具合が発生し始めた時期を一覧から選択します。 「日前から」、「週間前から」、「ヶ月前から」を選択した場合は、発生時期を入力してください。
★	きっかけ	不具合が発生するきっかけとなった事象を一覧から選択します。 「修理後」を選択した場合は、コメント入力欄に修理内容を入力してください。 「用品取り付け後」を選択した場合は、取り付けた用品名を一覧から選択してください。 適切な選択肢が無い場合は、「その他」を選択してください。 その場合はコメント入力欄に情報を入力してください。
	その他	その他に必要な情報がある場合は、コメント入力欄に情報を入力してください。



ポイント

- ・ 問診詳細に表示される項目は、問診で選択した項目によって異なります。
表示された項目毎に適切な問診結果を選択してください。

問診入力画面

問診入力画面

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/30

修理情報入力

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

お客様名 XXXXX 様

車両情報

車台番号 XXXXX-XXXX1
メーカー トヨタ/レクサス
車名 エスティマ

詳細

入庫情報

* 入庫日 2013 7 30
担当者
* 走行距離 10000 km ※半角入力

- 問診入力画面で車両情報の「詳細」をクリックします。
車両情報の詳細が表示されます。

問診入力画面

問診入力画面

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

修理情報入力

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

お客様名 XXXXX 様

車両情報

車台番号 XXXXX-XXXX1
メーカー トヨタ/レクサス
車名 エスティマ

詳細

車両型式 ACR
エンジン型式 2AZ-FE
登録番号 車検証無 99 Z 9999
初度登録年月 未登録年99月
原動機の型式 XXXXX
型式指定番号

- 問診項目毎に結果を選択します。

問診入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート エステイマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー

診断開始 ST-PC

FAINES

プロジェクト プロジェクト再生 診断再開 アプリ終了

修理情報入力 戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

* 走行距離 10000 km ※半角入力

問診

* 入庫理由 事故や災害に起因する修理ですか？
はい いいえ

* 製品区分 ガソリンエンジン

* 主な症状

※複数症状がある場合は他の症状、他の詳細症状に記載して下さい。

他の症状

登録

問診入力画面(入力後)

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート エステイマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/26 メニュー

診断開始 ST-PC

FAINES

プロジェクト プロジェクト再生 診断再開 アプリ終了

修理情報入力 戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

* エンジン暖機状態 用品取り付け後 分からない その他
冷間時 暖機中 暖機後 関係ない、分からない その他

* シフト位置 AT/CVT
P R N D 関係ない、分からない
その他

その他 XXXXXXXXXXXXXXXX

登録

- 問診入力画面で各種情報を入力した後、「登録」をクリックします。
登録確認画面が表示されます。

登録確認画面

- 登録確認画面で「OK」をクリックします。
問診入力画面に登録完了メッセージが表示されます。



ポイント

- ・登録が完了すると、「問診」タブにレ点が表示されます。
レ点は作業が完了したことを示します。

問診入力画面



ポイント

- ・作業を中断して、後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の中断」を参照してください。
- ・以降の操作方法は「7-3. ALLダイアグの実施」を参照してください。

作業の再開

車両検索画面で選択した車両に作業途中のデータがある場合は、診断を途中から再開することができます。

- 車両検索画面で修理支援を実施する車両情報が表示されている行をクリックします。
作業途中のデータがある場合は、修理中リスト画面が表示されます。

修理中リスト画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/23 メニュー

修理中リスト 新規修理 戻る

車名	車検証番号	入庫日	製品区分	症状	担当者
エスティマ	車検証無 99 Z 9999	2013/07/22	ガソリンエンジン	始動不良・不可	
エスティマ	車検証無 99 Z 9999	2013/07/20	ガソリンエンジン	始動不良・不可	
エスティマ	車検証無 99 Z 9999	2013/07/20	情報・AV機器	ナビゲーションの作動不良	
エスティマ	車検証無 99 Z 9999	2013/07/20	その他	その他	
エスティマ	車検証無 99 Z 9999	2013/07/20	その他	その他	

FRINES

プロジェクト

プロジェクト 再生

診断再開

アプリ終了

- 修理中リスト画面で作業を再開する修理情報が表示されている行をクリックします。
作業途中の画面が表示されます。
- 作業を再開します。

作業の中断

作業を途中で中断して、後から再開することができます。



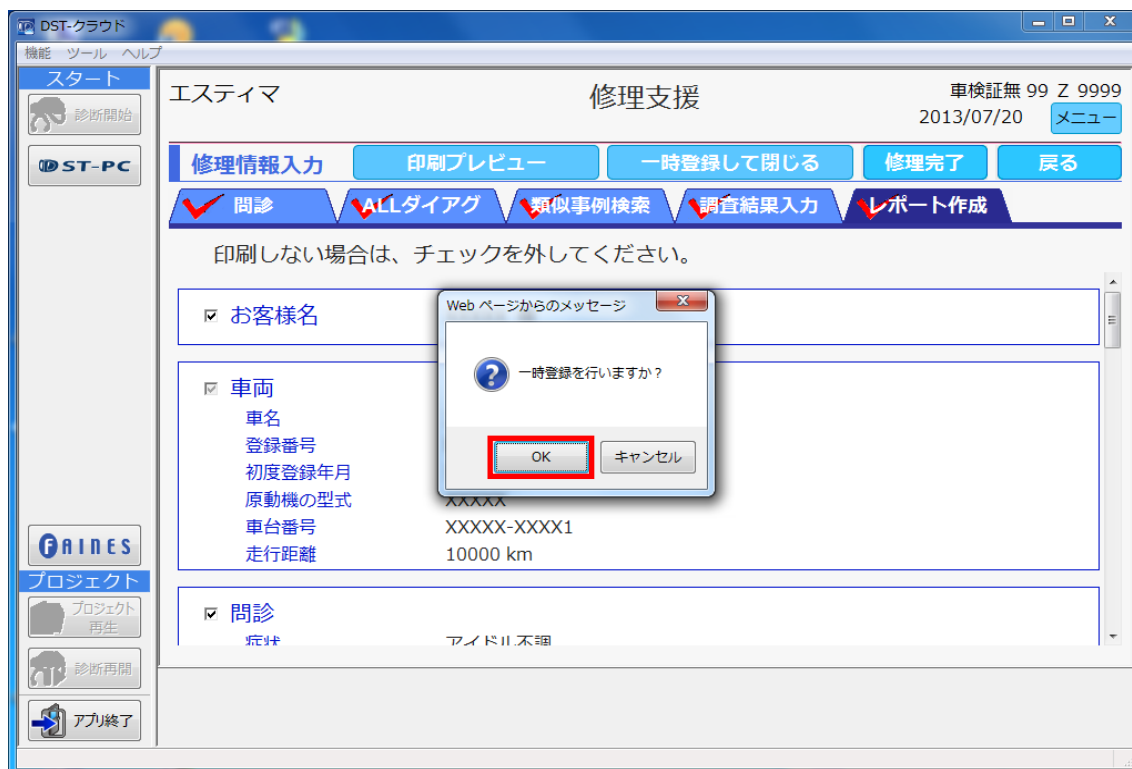
ポイント

- 以下の説明では問診入力画面での操作を説明しますが、画面上部に「一時登録して閉じる」ボタンが表示されていれば、どの画面でも同様に操作することができます。

問診入力画面

- 問診入力画面で「一時登録して閉じる」をクリックします。
一時登録確認画面が表示されます。

一時登録確認画面



- 一時登録確認画面で「OK」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面



ポイント

- ・ 後から作業を再開することができます。
操作方法は「作業の再開」を参照してください。

7-3. ALLダイアグの実施

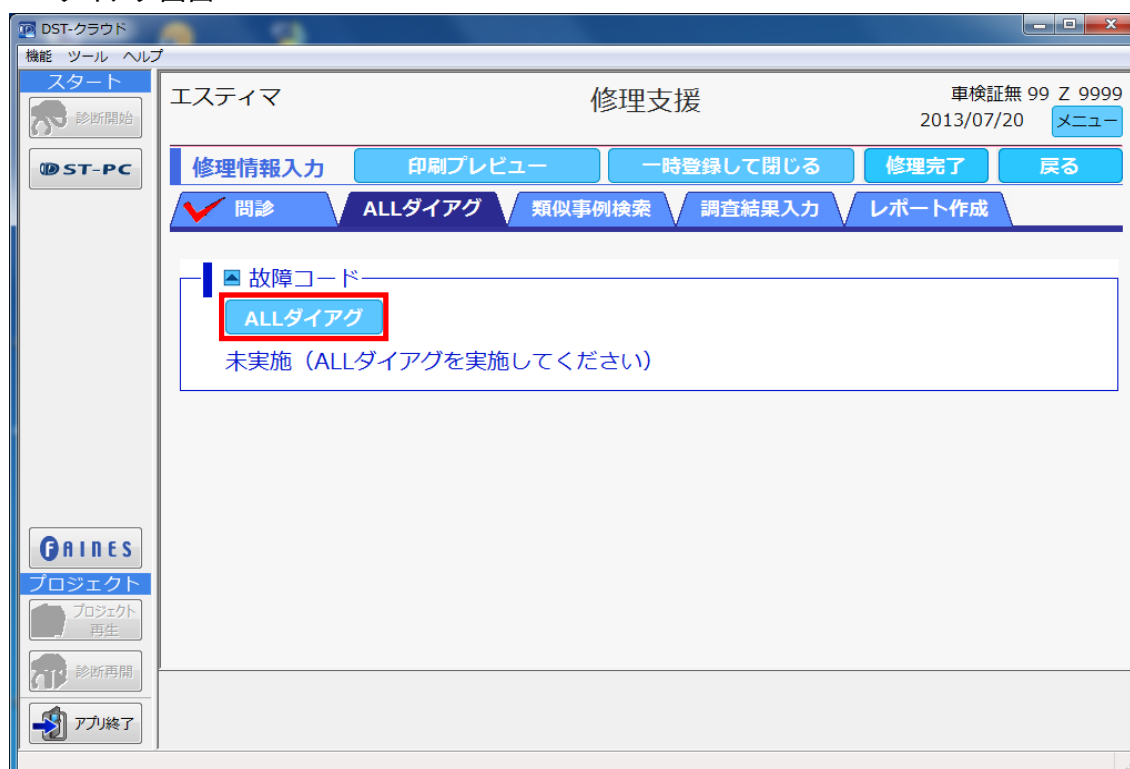
ALLダイアグを実施して、車両のダイアグ検出の状態を確認します。

問診入力画面



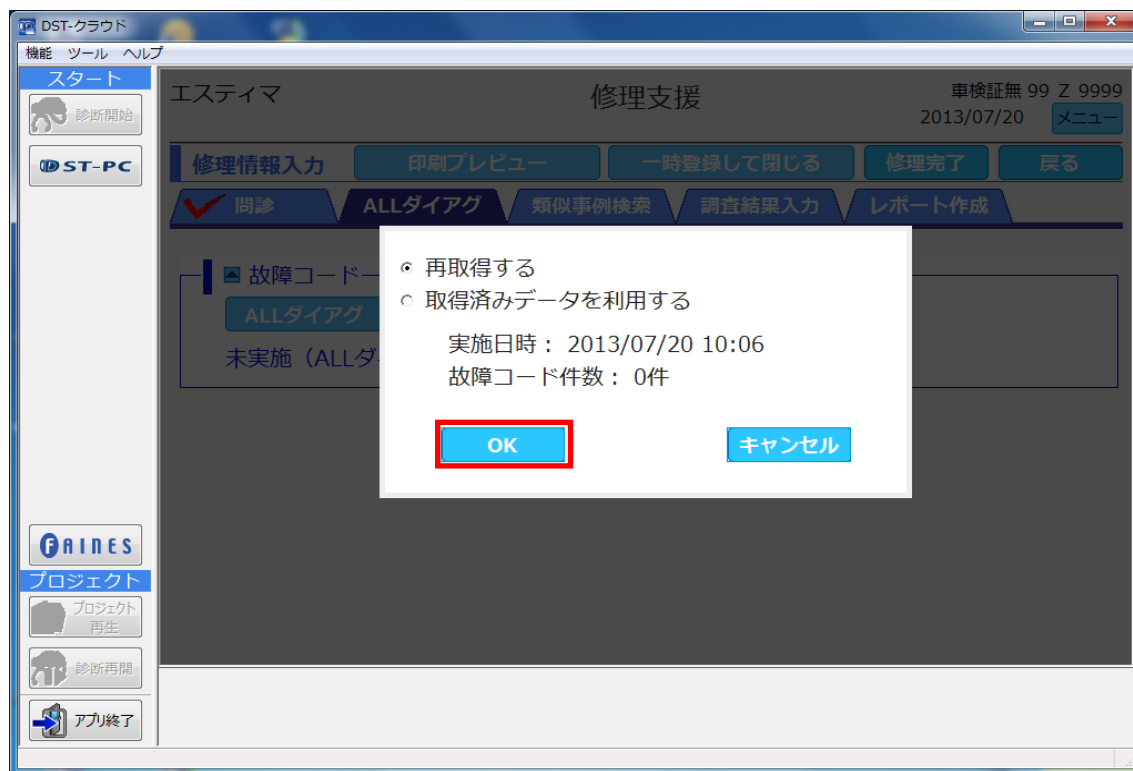
- 問診入力画面で「ALLダイアグ」タブをクリックします。
ALLダイアグ画面が表示されます。

ALLダイアグ画面



- ALLダイアグ画面で「ALLダイアグ」をクリックします。
ALLダイアグ実施確認画面が表示されます。

ALLダイアグ実施確認画面



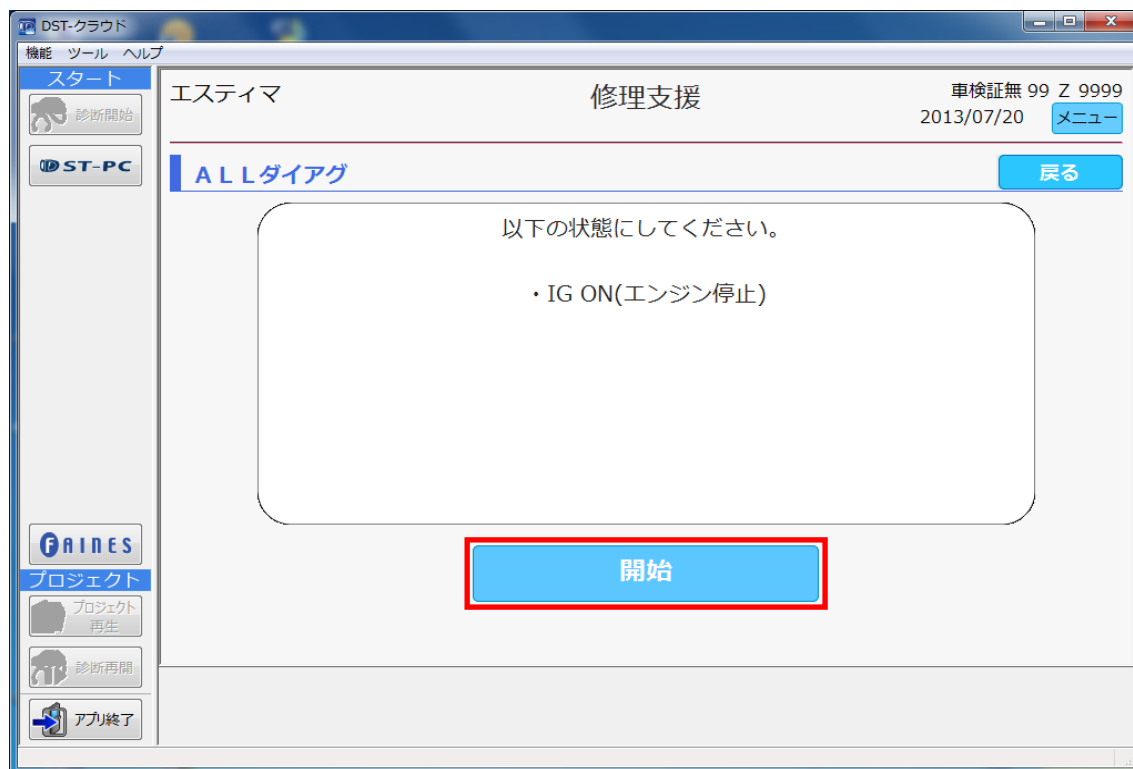
- ALLダイアグ実施確認画で「再取得する」を選択した後、「OK」をクリックします。
取得準備画面が表示されます。



ポイント

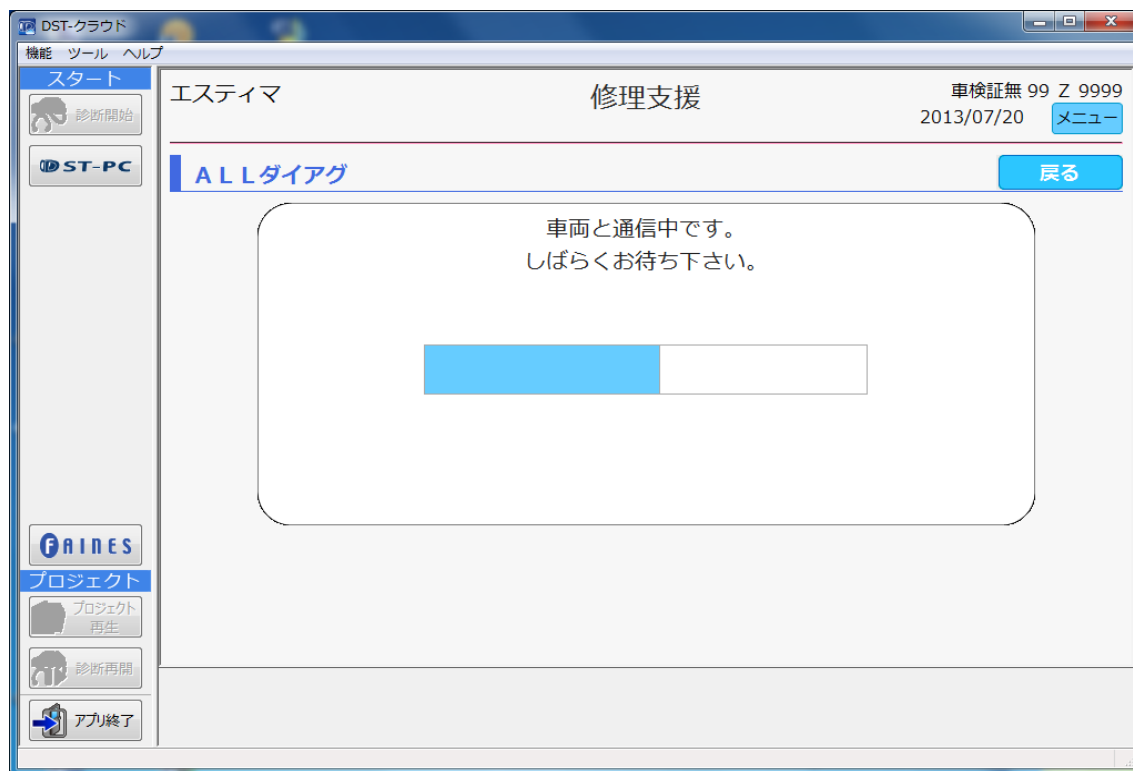
- ・「取得済みデータを利用する」を選択すると、ALLダイアグを実施せずに作業を進めることができます。
「OK」をクリックした後、ALLダイアグ実施後画面が表示されます。
利用できるデータは、当日取得したデータに限られます。

取得準備画面



- 取得準備画面で「開始」をクリックします。
通信中画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

通信中画面



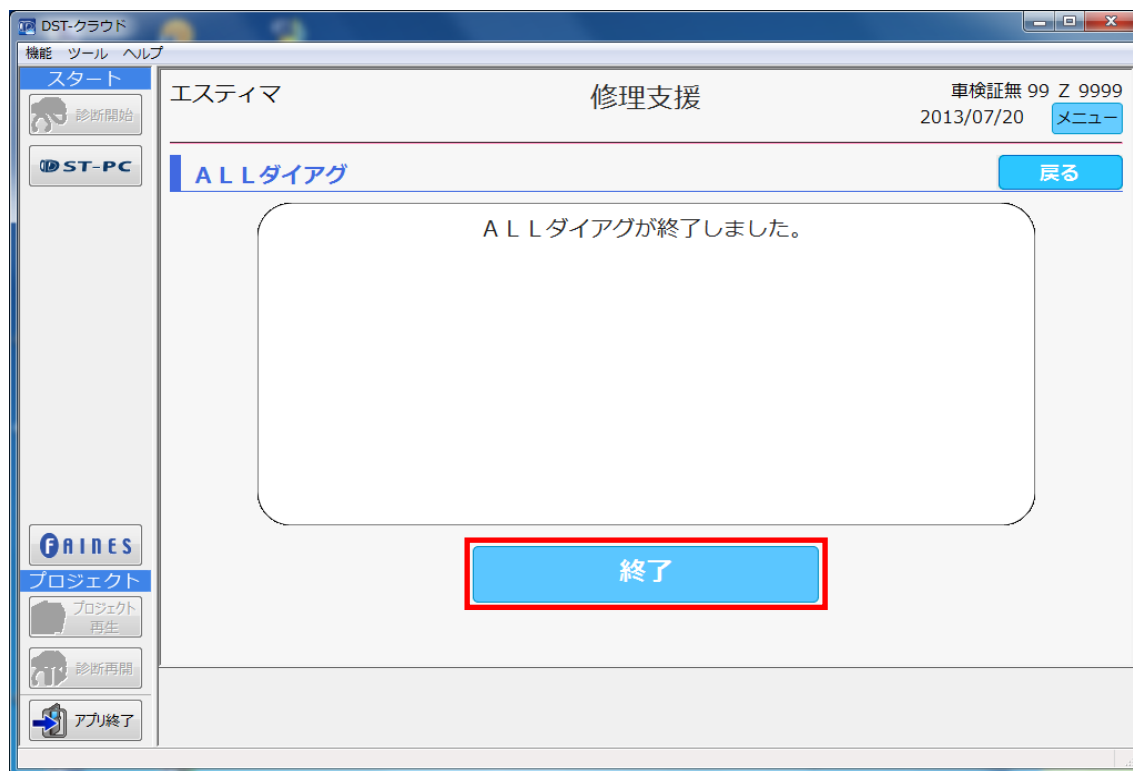
ALLダイアグ実施画面が表示されます。画面が切り替わるまで、しばらくお待ちください。

ALLダイアグ実施画面



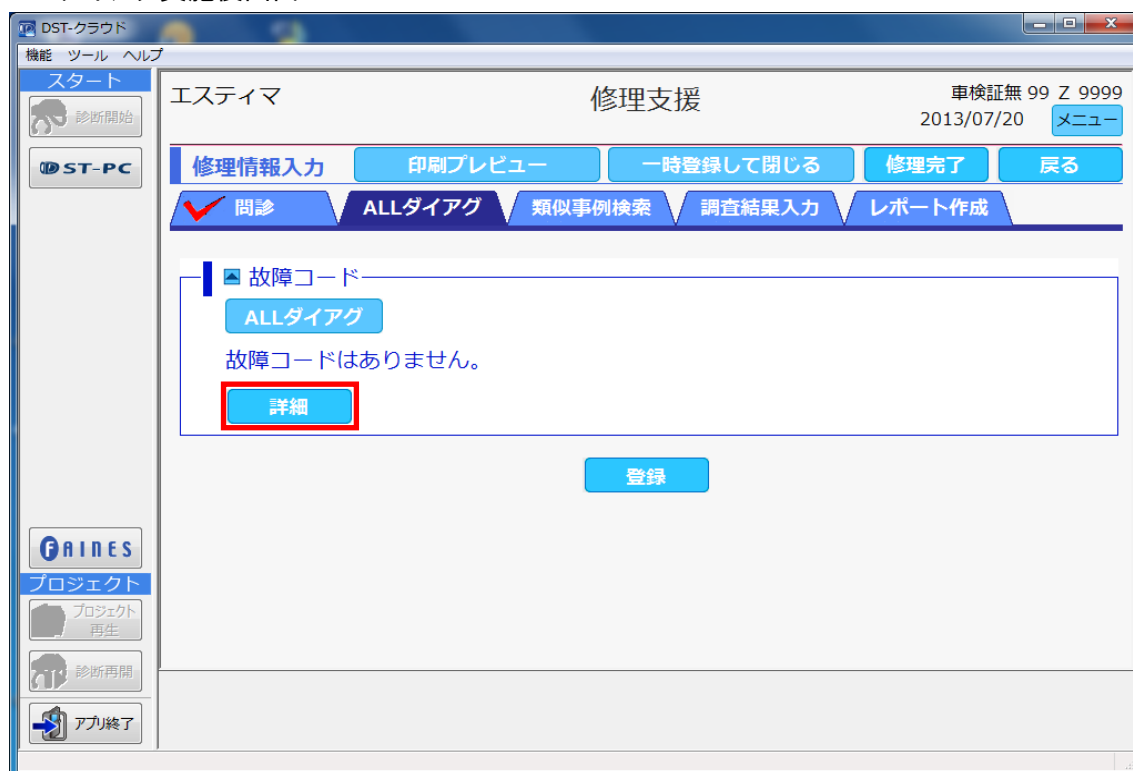
ALLダイアグ終了画面が表示されます。

ALLダイアグ終了画面



- ALLダイアグ終了画面で「終了」をクリックします。
ALLダイアグ実施後画面が表示されます。

ALLダイアグ実施後画面





ポイント

- ALLダイアグ実施後画面に故障コードが表示されていて、表内の故障コードにリンクが貼ってある場合（故障コードが青文字で下線が付いている状態）、故障コードをクリックすると、簡易点検手順書を表示することができます。
操作方法は「簡易点検手順書の表示」を参照してください。

ALLダイアグ実施後画面（故障コードが表示されている場合）

セルシオ 修理支援 名古屋 333 を 3636
2013/10/31 メニュー

修理情報入力 印刷プレビュー 一時登録して閉じる 修理完了 戻る

問診 ALLダイアグ 調査結果入力 レポート作成

故障コード

ALLダイアグ

システム名	故障コード	内容	ステータス
エンジン	P0010	VVT OCV系統	現在
	P0020	VVT2 OCV系統	現在
	P0102	エアフローセンサー(Low)	現在
	P0113	吸気温度センサー(High)	現在
	<u>P0118</u>	水温センサー(High)	現在
	P0121	エアフローセンサー外れ	現在
	P0123	エアフローセンサー(High)	現在
	<u>P0504</u>	STPランプ SW系統	現在
	P2135	エアフローセンサー	現在
	P2138	エアフローセンサー	現在
	P0010	VVT OCV系統	ペンディング
	P0020	VVT2 OCV系統	ペンディング
P0102	エアフローセンサー(Low)	ペンディング	

ページが表示されました インターネット | 保護モード: 有効 100%

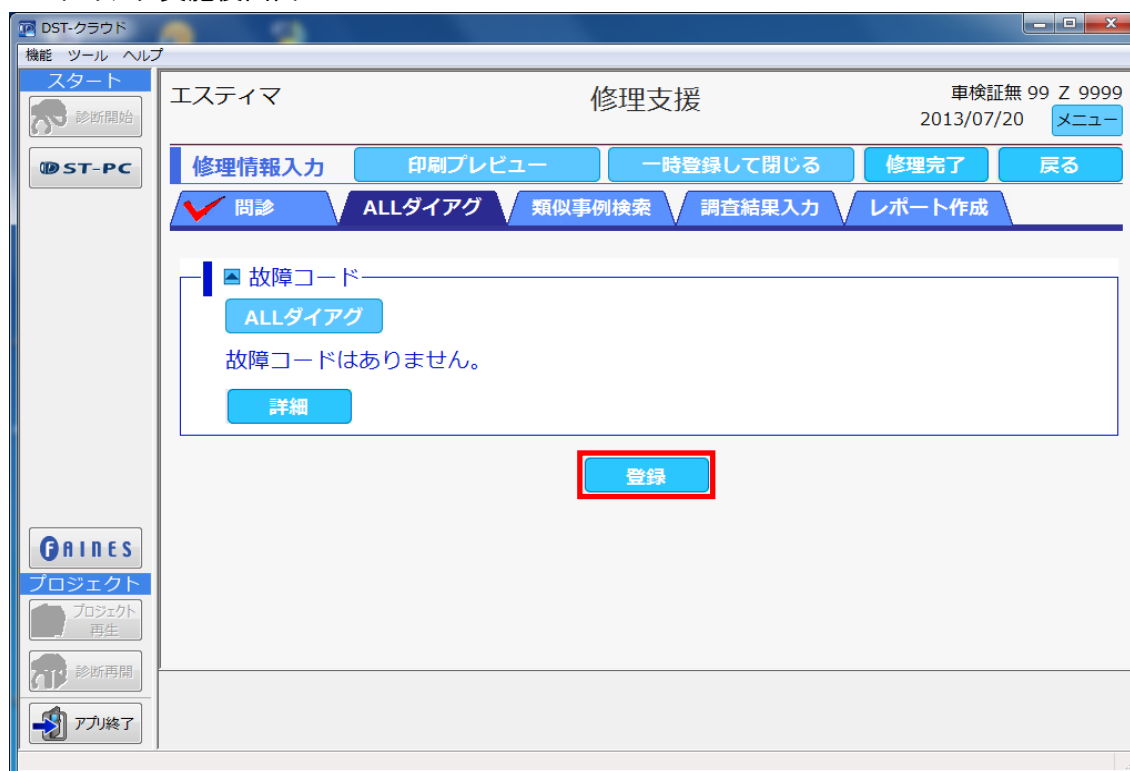
- ALLダイアグ実施後画面で「詳細」をクリックします。
ALLダイアグ結果詳細表示画面が表示されます。

ALLダイアグ結果詳細表示画面



- ALLダイアグ結果詳細表示画面で「戻る」をクリックします。
ALLダイアグ実施後画面に戻ります。

ALLダイアグ実施後画面



- ALLダイアグ実施後画面で「登録」をクリックします。
ALLダイアグ実施後画面に登録完了メッセージが表示されます。



ポイント

- ・ 登録が完了すると、「ALLダイアグ」タブにレ点が表示されます。
レ点は作業が完了したことを示します。

ALLダイアグ実施後画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

エスティマ 修理支援

車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

修理情報入力 印刷プレビュー 一時登録して閉じる 修理完了 戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

ALLダイアグの登録が完了しました。

故障コード

ALLダイアグ

故障コードはありません。

詳細

登録

FAIRNES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

簡易点検手順書の表示

簡易点検手順書を表示します。パソコンにPDFファイルを保存することもできます。

ALLダイアグ実施後画面(故障コードが表示されている場合)



- ALLダイアグ実施後画面で故障コード表内のリンクの貼られた故障コードをクリックします。
該当故障コードの簡易点検手順書ファイルのダウンロード画面が表示されます。
(簡易点検手順書が用意されている故障コードは限られております、ご了承ください。)

ファイルのダウンロード画面



- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
簡易点検手順書表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、簡易点検手順書のPDFファイルをパソコンに保存することができます。

P0110点検手順.pdf (保護) - Adobe Reader
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
ツール 署名 注釈

※ 記載の内容は故障診断の考え方を示したものであり、実際の作業手順とは異なります。
記載の作業手順に従って修理を行った場合に生じた損害について、いかなる責任も負いかねます。
作業手順の詳細は、車両メーカーの修理書をご確認ください。

P0110: 吸気温センサ 1 系統

DTQ 検出条件概要	点検部位
吸気温センサの抵抗値が規定値以上もしくは規定値未満	・ 吸気温センサ ・ ワイヤハーネスまたはコネクタ ・ エンジンコンピュータ

不具合箇所の絞り込み方法

- センサ単体⇒ワイヤハーネス⇒エンジンコンピュータの順に点検を行い、不具合箇所を絞り込む。

点検手順

手順 1. 吸気温センサの単体点検

- 1) 吸気温センサの抵抗点検 (参考値: 規定値範囲内) NG: 吸気温センサの不具合
- 2) 吸気温センサの短絡点検 (参考値: 導通なし) NG: 吸気温センサの不具合

7-4. 類似事例の検索

車両情報や症状などのキーワードから、類似した修理事例をウェブサーバーの登録データから検索します。修理内容を参考にすることができます。

ALLダイアグ実施後画面

- ALLダイアグ実施後画面で「類似事例検索」タブをクリックします。
類似事例検索画面が表示されます。

類似事例検索画面



ポイント

- ・ デフォルトでは修理中車両の車両情報や問診情報が入力されています。

- 類似事例検索画面で検索条件を選択した後、「検索」をクリックします。
検索結果および不具合可能性箇所(主原因部品)が表示されます。



ポイント

- ・「検索」をクリックすると、「類似事例検索」タブにレ点が表示されます。

類似事例検索画面(検索後)

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

DST-PC

エスティマ 修理支援

車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

修理情報入力

戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

☒ 検索条件 チェックを入れることで検索条件になります。

検索 ☒ 追加キーワード

スペースで区切って入力してください。

検索結果 該当文書が38件見つかりました。キーワードを追加することで絞り込むことができます。

初度登録年月	車名	主原因部品	症状	詳細症状
平成21年06月	エスティマ	ボデーコンピュータ	パワーウィンドウ作動不良	動かない
平成19年09月	エスティマ	窓デジチューナ	その他	TVの映像出ない
平成19年08月	エスティマ	パワースライドドアスイッチ	パワースライドドア作動不良	動かない
平成19年03月	エスティマ	ワイヤーハーネス・コネクタ	ライティング作動不良(内装)	ルームランプ作動不良
平成18年12月	エスティマ	なし	その他	ヒューズが飛ぶ
平成18年09月	エスティマ	後付けのセキュリティ	メータ作動不良	インジケータ作動不良
		インゲッションコンプレッソ	加減が重い	重つき、ふたつき

不具合可能性箇所(主原因部品)

1	ワイヤーハーネス・コネクタ	4	エアコンコンピュータ・エアコンアンブ
2	O2センサ・空燃比センサ	5	エアフローメータ

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了



ポイント

- 類似事例検索画面に不具合可能性箇所(主原因部品)が表示されていて、表内の部品名称にリンクが貼ってある場合(部品名称が青文字で下線が付いている状態)、部品名称をクリックすると、製品解説書を表示することができます。
操作方法は「製品解説書の表示」を参照してください。

類似事例検索画面(不具合可能性箇所が表示されている場合)

The screenshot shows the 'WISH 修理支援' (WISH Repair Support) interface. The top navigation bar includes '問診' (Consultation), 'ALLダイアグ' (ALL Diagnostics), '類似事例検索' (Similar Case Search), '調査結果入力' (Input of Investigation Results), and 'レポート作成' (Report Creation). The '類似事例検索' tab is active.

Under '検索条件' (Search Conditions), there is a search bar and a '追加キーワード' (Add Keyword) button. The '検索' (Search) button is also visible.

The '検索結果' (Search Results) section displays a table with 14 results. The table has columns for '初年度登録年月' (First Year Registration Month), '車名' (Car Name), '主原因部品' (Main Cause Part), '症状' (Symptoms), and '詳細症状' (Detailed Symptoms).

初年度登録年月	車名	主原因部品	症状	詳細症状
平成21年11月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	オーディオの作動不良	音がでない
平成20年02月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	風は出るが、冷たくない	風は出るが、冷たくない
平成19年05月	WISH	O2センサ・空燃比センサ	アイドル不調 加速が悪い	アイドル回転数が不安定 重つき、もたつき
平成18年03月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	ウォーニングランプ点灯(症状自覚なし)	ABSウォーニングランプ点灯
平成18年03月	WISH	なし	パワウィンドウ作動不良	動かない
平成17年10月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	パワウィンドウ作動不良	動かない
			ライティング作動不良(内)	

Below the search results, the '不具合可能性箇所(主原因部品)' (Potential Cause Parts) section shows a list of parts:

1	ワイヤーハーネス・コネクタ	4	なし
2	コンプレッサ	5	パワウィンドウ増設メカ部品
3	<u>O2センサ・空燃比センサ</u>	6	フューエルポンプ(高圧)

The part 'O2センサ・空燃比センサ' is highlighted with a red box, indicating it is the selected potential cause.

- 類似事例検索画面で追加キーワードを入力した後、「検索」をクリックします。
検索結果および不具合可能性箇所(主原因部品)がキーワードで絞り込まれた状態で表示されます。

類似事例検索画面(追加キーワード検索後)

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

修理情報入力

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

検索条件 チェックを入れることで検索条件になります。

検索 追加キーワード パワー スペースで区切って入力してください。

検索結果 該当文書が2件見つかりました。キーワードを追加することで絞り込むことができます。

初度登録年月	車名	主原因部品	症状	詳細症状
平成21年06月	エスティマ	ボデーコンピュータ	パワーウィンドウ作動不良	動かない
平成12年01月	エスティマ	プロアモータ変速コントローラ	風量が不良	風が出ない

不具合可能性箇所(主原因部品)

1	プロアモータ変速コントローラ
2	ボデーコンピュータ

- 類似事例検索画面で参照したい修理事例が表示されている行をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面

ファイルのダウンロード

このファイルを開くか、または保存しますか?

名前: similarExample.pdf
種類: Adobe Acrobat Document
発信元: ...150707.ap-northeast-1.elb.amazonaws.com

開く(O) 保存(S) キャンセル

インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピューターに問題を引き起こすものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保存したりしないでください。危険性の説明

- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
修理事例表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、修理事例のPDFファイルをパソコンに保存することができます。

similarExample.pdf - Adobe Reader
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) ツール 注釈

類似事例参照

車両情報	
メーカー	トヨタ／レクサス
車名	エスティマ
初度登録年月	平成21年06月
原動機の型式	ZZZ

問診	
製品区分	ボディー
主な症状	パワーウィンドウ作動不良
詳細	動かない

その他問診内容	
頻度	時々
症状（補足）	運転席パワーウインド作動せず

故障診断結果



ポイント

- ・ 修理事例を参考にして修理を実施してください。

製品解説書の表示

製品解説書を表示します。パソコンにPDFファイルを保存することもできます。

類似事例検索画面(不具合可能性箇所が表示されている場合)

The screenshot shows the WISH repair support system interface. At the top, there's a navigation bar with 'WISH' and '修理支援' (Repair Support). Below it, there's a search bar and a table of search results. The table has columns for '初年度登録年' (First Year of Registration), '車名' (Car Name), '主原因部品' (Main Cause Part), '症状' (Symptoms), and '詳細症状' (Detailed Symptoms). The table lists several cars with their respective symptoms and parts. Below the table, there's a section for '不具合可能性箇所(主原因部品)' (Possible Cause Parts (Main Cause Parts)). This section contains a table with 6 items, each with a number and a description. Item 3, 'O2センサー・空燃比センサー' (O2 Sensor, Air/Fuel Ratio Sensor), is highlighted with a red box.

初年度登録年	車名	主原因部品	症状	詳細症状
平成21年11月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	オーディオの作動不良	音がでない
平成20年02月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	風は出るが、冷たくない	風は出るが、冷たくない
平成19年05月	WISH	O2センサー・空燃比センサー	アイドル不安 加速が悪い	アイドル回転数が不安定 重つき・もたつき
平成18年03月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	ウォーニングランプ点灯 (症状自覚なし)	ABSウォーニングランプ点灯
平成18年03月	WISH	なし	パワーウィンドウ作動不良	動かない
平成17年10月	WISH	ワイヤーハーネス・コネクタ	パワーウィンドウ作動不良	動かない

不具合可能性箇所(主原因部品)
1 ワイヤーハーネス・コネクタ
2 コンプレッサ
3 O2センサー・空燃比センサー
4 なし
5 パワーウィンドウ機構メカ部品
6 フューエルポンプ(高圧)

- 類似事例検索画面で不具合可能性箇所(主原因部品)表内のリンクの貼られた部品名称をクリックします。該当部品の製品解説書ファイルのダウンロード画面が表示されます。(製品解説書が用意されている部品は限られております、ご了承ください。)

ファイルのダウンロード画面

The screenshot shows a file download dialog box. It asks 'このファイルを開くか、または保存しますか?' (Do you want to open this file, or save it?). The file name is 'Casereport.pdf', the type is 'Adobe Acrobat Document', and the sender is 'tunag-globaldenso.com'. There are three buttons: '開く(O)' (Open), '保存(S)' (Save), and 'キャンセル' (Cancel). The '開く(O)' button is highlighted with a red box. Below the buttons, there's a warning message: 'インターネットのファイルは役に立ちますが、ファイルによってはコンピューターに問題を起すものもあります。発信元が信頼できない場合は、このファイルを開いたり保存したりしないでください。危険性の説明' (Internet files can be helpful, but some files can cause problems on your computer. If you don't trust the sender, don't open or save this file. See the explanation of risks).

- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。製品解説書表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、製品解説書のPDFファイルをパソコンに保存することができます。

Simpleexplanation[1].pdf (保護) - Adobe Reader

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ツール 署名 注釈

空燃比センサ

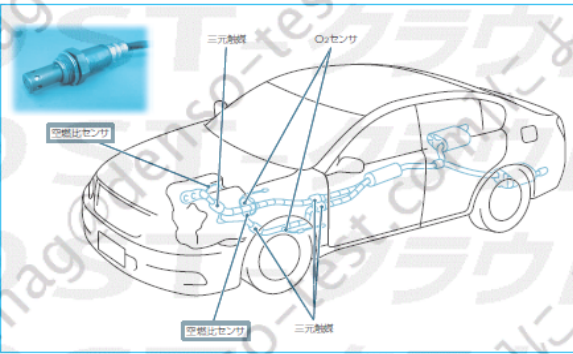
< 注 > 代表的な製品を例に解説していますので、製品によっては構造や作動などが異なります。

1. 概要

空燃比センサは、自動車排気ガス中の酸素濃度と未燃焼ガス濃度からエンジン内の燃焼空燃比をリッチ域からリーン域までの全域にわたり検出し、これをエンジンコンピュータにフィードバックすることにより運転状況に合わせた最適な燃焼状態に制御します。

■ 車両搭載位置

三元触媒上流のエキゾーストマニホールド部に取り付けられています。



The diagram illustrates the installation of the air-fuel ratio sensor on a vehicle. It shows a side profile of a car with the engine and exhaust system highlighted. The air-fuel ratio sensor is located upstream of the three-way catalyst in the exhaust manifold. The diagram also shows the oxygen sensor (O2センサ) and the three-way catalyst (三元触媒) for reference.

7-5. 調査結果情報の入力

修理時の調査結果を入力します。

類似事例検索画面

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20

修理情報入力 戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

検索条件 チェックを入れることで検索条件になります。

検索 追加キーワード パワー スペースで区切って入力してください。

検索結果 該当文書が2件見つかりました。キーワードを追加することで絞り込むことができます。

初度登録年月	車名	主原因部品	症状	詳細症状
平成21年06月	エスティマ	ボデーコンピュータ	パワーウィンドウ作動不良	動かない
平成12年01月	エスティマ	プロアモータ変速コントローラ	変速不良	変速が出ない

不具合可能性箇所(主原因部品)

1	プロアモータ変速コントローラ
2	ボデーコンピュータ

- 類似事例検索画面で「調査結果入力」タブをクリックします。
調査結果入力画面が表示されます。

調査結果入力画面

- 調査結果入力画面で調査内容の調査結果入力欄をクリックし、入力カーソルが表示された後、調査結果を入力します。



ポイント

- ・ 入力欄が足りない場合は、「ステップ追加」をクリックして入力欄の行を追加してください。

調査結果入力画面

- 調査結果入力画面で修理内容の「修理せず」または「修理実施」のどちらかを選択します。
- 修理内容を選択した後、修理内容入力欄をクリックし、入力カーソルが表示された後、修理内容のコメントを入力します。

調査結果入力画面

- 調査結果入力画面で主原因部品の「主原因部品を選択」または「原因不明」のどちらかを選択します。
「主原因部品を選択」を選択した場合は、製品区分をプルダウンから選択します。
- 調査結果入力画面で主原因部品の「選択」をクリックします。
部品選択画面が表示されます。

部品選択画面

エンジン機械部品		
PCVバルブ	エンジン本体	タイミングチェーン・ベルト
リングギア		
吸気系部品		
アイドル回転制御バルブ	エアクリーナー	スロットルボディ (センサ含まず)
スワールコントロールバルブ	バルブタイミング可変機構 (吸気側)	吸気管長制御バルブ
燃料系部品		
インジェクタドライバ	キャニスター	バージコントロールバルブ
フューエルインジェクタ	フューエルフィルタ	フューエルポンプ (高圧)
フューエルポンプ (低圧)	フューエルポンプコントローラ・リレー	フューエルレール・デリバリーパイプ
プレッシャーレギュレータ		
排気系部品		
EGRクーラー	EGRバルブ	エアーポンプ
バルブタイミング可変機構 (排気側)	触媒コンバータ	
点火系部品		
イグナイタ	イグニッションコイル(イグナイター内蔵を含む)	スパークプラグ
ディストリビュータ		
エンジン冷却部品		
ウォーターポンプ	エンジン冷却ファン	サーモスタット
ラジエータ		

- 部品選択画面で主原因部品が表示されている行をクリックします。
調査結果入力画面に選択した主原因部品が表示されます。

調査結果入力画面(部品選択後)



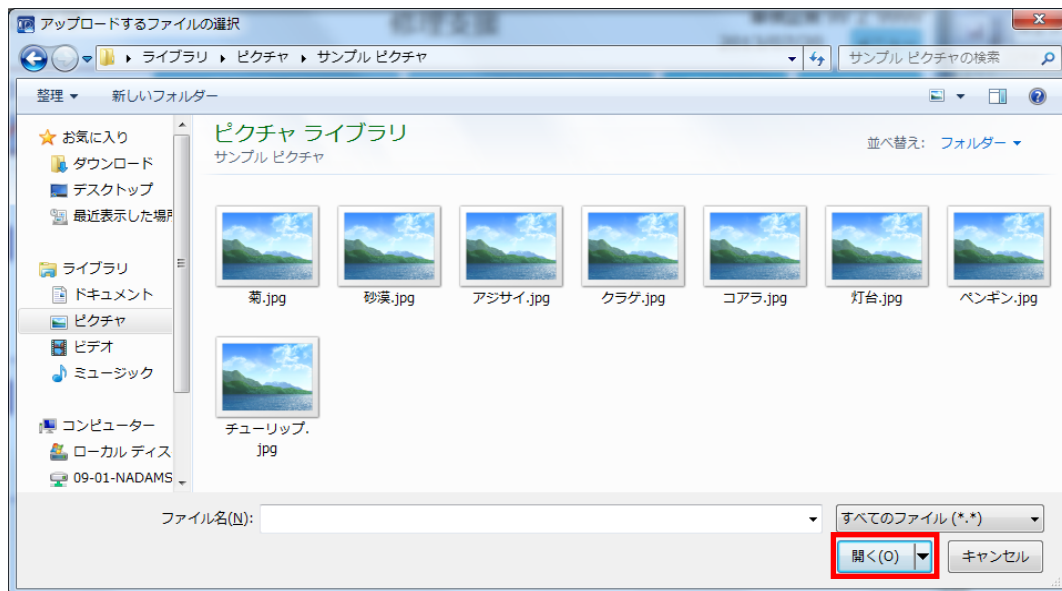
ポイント

- ・ その他に必要な情報がある場合は、備考の入力欄に情報を入力してください。

調査結果入力画面

- 調査結果入力画面で画像アップロードの「参照」をクリックします。
画像選択画面が表示されます。

画像選択画面



- 画像選択画面で画像ファイルを選択した後、「開く」をクリックします。
調査結果入力画面に選択した画像が表示されます。



ポイント

- ・ 画像はJPEG形式のファイルのみ表示することができます。
- ・ 修理時に撮影した画像を表示するなど、お客様への説明にご活用ください。
表示可能な画像のサイズは、横500×縦100ピクセル以下になります。
画像サイズが大きい場合は、Windows標準アプリケーションの「ペイント」などを使って画像サイズを調整してください。

調査結果入力画面(画像選択後)



- 調査結果入力画面で調査結果を入力した後、「登録」をクリックします。
登録確認画面が表示されます。

登録確認画面



- 登録確認画面で「OK」をクリックします。
調査結果入力画面に登録完了メッセージが表示されます。



ポイント

- ・ 登録が完了すると、「調査結果入力」タブにレ点が表示されます。
レ点は作業が完了したことを示します。

調査結果入力画面



7-6. レポートの表示設定

レポートに表示する項目を設定します。

調査結果入力画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

エスティマ

修理支援

車検証無 99 Z 9999

2013/07/20

メニュー

修理情報入力

印刷プレビュー

一時登録して閉じる

修理完了

戻る

問診

ALLダイアグ

類似事例検索

調査結果入力

レポート作成

調査結果の登録が完了しました。

調査内容

ステップ	調査結果	削除
ステップ 1	XXXXX	×
ステップ 2	XXXXX	×

ステップ追加

- 調査結果入力画面で「レポート作成」タブをクリックします。
表示設定画面が表示されます。

表示設定画面

- 表示設定画面でレポートに表示する項目にはレ点を付け、表示しない項目からはレ点を外します。



ポイント

- ・ レ点を外せない項目があります。

表示設定画面

- 表示設定画面で表示設定が完了した後、「登録」をクリックします。
登録確認画面が表示されます。

登録確認画面

- 登録確認画面で「OK」をクリックします。
表示設定画面に登録完了メッセージが表示されます。



ポイント

- ・ 登録が完了すると、「レポート作成」タブにレ点が表示されます。
レ点は作業が完了したことを示します。

表示設定画面

車両	
車名	エスティマ
登録番号	車検証無 99 Z 9999
初度登録年月	未登録年99月
原動機の型式	XXXXX
車台番号	XXXXX-XXXX1
走行距離	10000 km

7-7. 修理結果の確認と登録

修理の結果を確認して、データをウェブサーバーへ登録します。

問診入力画面



ポイント

- ・ レポートを表示して確認することができます。
操作方法は「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。
- 問診入力画面から表示設定画面までの内容確認が完了した後、「修理完了」をクリックします。
修理完了確認画面が表示されます。

修理完了確認画面

修理完了確認画面

エスティマ 修理支援 車検証無 99 Z 9999 2013/07/20 メニュー

修理情報入力 印刷プレビュー 一時登録して閉じる 修理完了 戻る

問診 ALLダイアグ 類似事例検索 調査結果入力 レポート作成

お客様名

車両情報

車台番号 XXXX
メーカー トヨタ
車名 エスティマ

詳細

入庫情報

* 入庫日 2013 7 20
担当者
* 走行距離 10000 km ※半角入力

Web ページからのメッセージ

修理完了を行いますか?

OK キャンセル

- 修理完了確認画面で「OK」をクリックします。
メインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面

メインメニュー

2014/08/04 メニュー

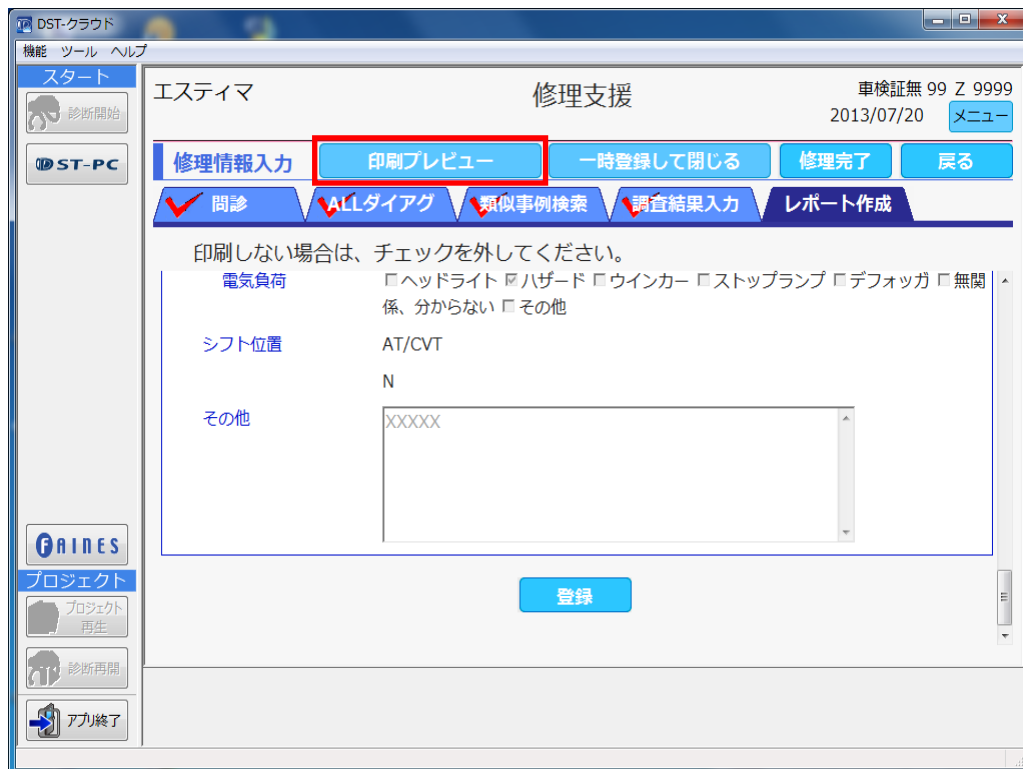
前回ログイン日時: 2014/08/01 19:31:00

車両登録 健康診断 電子点検簿 修理支援 カルテ管理 ユーザ情報 店舗検索

レポートを表示して確認する場合

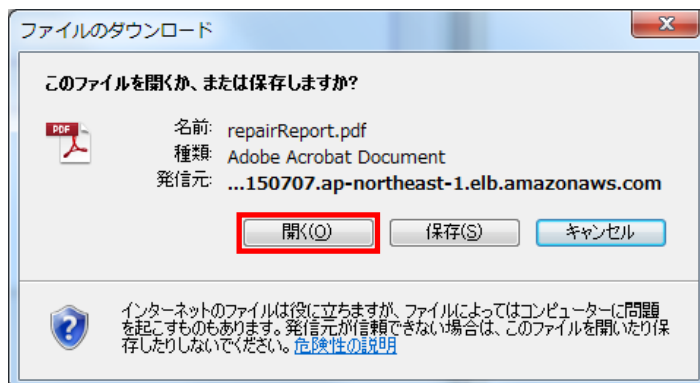
修理レポートを表示します。パソコンにPDFファイルを保存することもできます。

表示設定画面



- 表示設定画面で「印刷プレビュー」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。

ファイルのダウンロード画面



- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
レポート表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、レポートのPDFファイルをパソコンに保存することができます。

修理レポート								No. 0000001485	
								入庫日 2013/07/20	
お客様	お客様名			ご連絡先					
	XXXXXX	様		TEL				FAX	
車両	車名	エスティマ		初度登録 年月	未登録年99月		車台番号	XXXXX-XXXX1	
	登録番号	車検証無 99 Z 9999		原動機 の型式	XXXXXX		走行距離	10,000km	
問診	主な症状：アイドル不調 詳細：アイドル回転数が高い 他の症状：加速が悪い 詳細：出力不足								
調査内容	ステップ1： XXXXXX ステップ2： XXXXXX								



ポイント

- ・ レポートを印刷することができます。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

8. カルテ管理

「車両健康診断」、「電子点検簿(12ヶ月点検、24ヶ月点検)」、「修理支援」の作業でウェブサーバーに保管したデータを確認します。

「車両健康診断」のデータは、保管先のURLをQRコードとしてお客様へお渡しすることができます。



ポイント

- 当機能を使用する際は、車両との接続は必要ありません。
インターネット環境に接続されていれば、いつでも使用することができます。

8-1. 参照するデータの選択

ウェブサーバーに保管されているデータから参照するデータを選択します。

メインメニュー画面



- メインメニュー画面で「カルテ管理」をクリックします。
カルテ管理画面が表示されます。

カルテ管理画面



- カルテ管理画面で「カルテ情報」をクリックします。
車両検索画面が表示されます。



ポイント

- ・ 車両一覧には「最近使った車両」が表示されます。
- ・ ウェブサーバーに登録されている車両を検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「車両検索方法」を参照してください。

車両検索画面

検索結果は1件です。

登録番号

メーカー

車名

車台番号 -

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

☐ : 検索条件に他社を含む

最近使った車両一覧

車検証	99 Z 9999 エスティマ	XXXXX-XXXX1
無		

- 車両検索画面でデータを参照したい車両情報が表示されている行をクリックします。
データ検索画面が表示されます。



ポイント

- ・ カルテ一覧には作成日時が新しいものから、上から順番に表示されます。
- ・ ウェブサーバーに保管されているデータを検索条件で絞り込んで検索することができます。
操作方法は「データ検索方法」を参照してください。

データ検索画面

閲覧	作成日時 ▲	登録番号	走行距離	実施メニュー	自他	お客様開示
選択	2013/07/20 10:46	車検証無 99 Z 9999	10,000km	修理支援	自社	
選択	2013/07/20 10:04	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐
選択	2013/07/20 09:06	車検証無 99 Z 9999	10,000km	24ヶ月点検	自社	
選択	2013/07/20 08:34	車検証無 99 Z 9999	10,000km	12ヶ月点検	自社	
選択	2013/07/19 19:47	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐

- データ検索画面で参照したいデータ情報の左側の「選択」をクリックします。
選択したデータの画面が表示されます。



ポイント

- ・ ウェブサーバーに登録されているデータをお客様に開示することができます。
ウェブサーバーのデータ保管先にアクセスする為のURLをQRコードとしてお渡しすることができます。
操作方は「お客様へのデータ開示方法」を参照してください。

選択したデータの画面（「車両健康診断」のデータを選択した場合）

システム数	故障	1次件数	2次件数
15件	0件	0件	0件



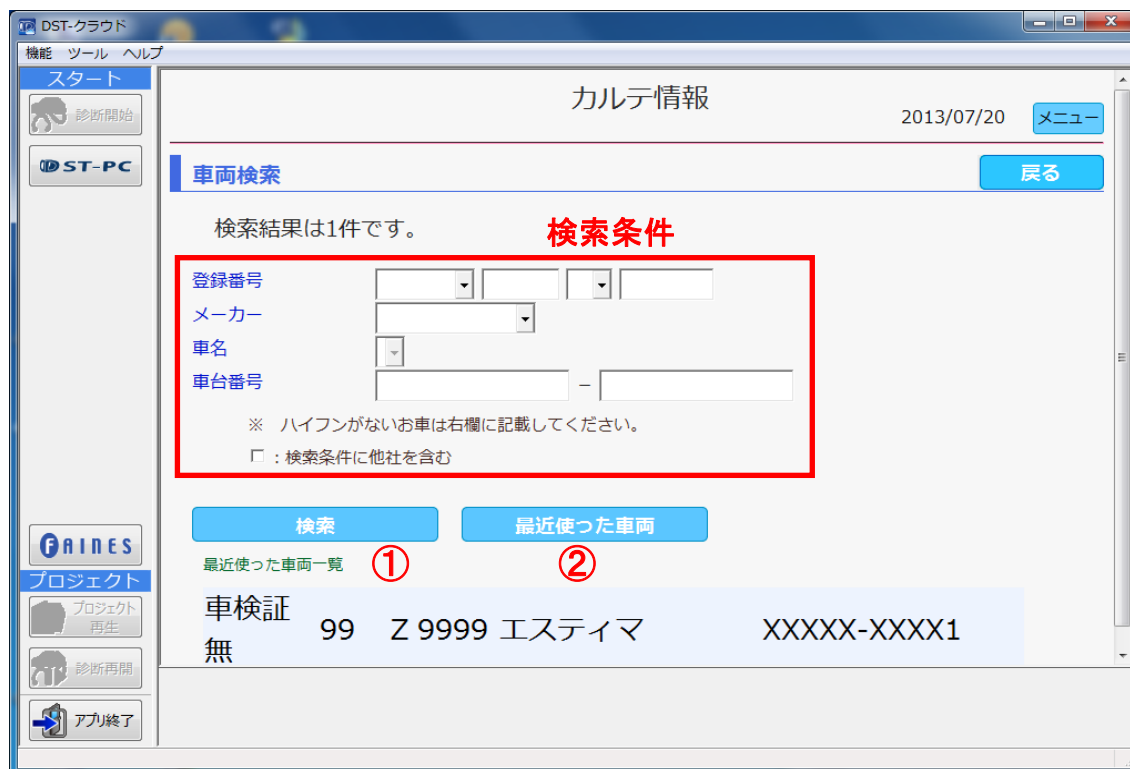
ポイント

- ・ 以降の操作方は「8-2. 各種データの確認とレポートの出力」を参照してください。

車両検索方法

車両検索画面でウェブサーバーに登録されている車両情報から車両を検索します。

車両検索画面



検索結果は1件です。 **検索条件**

登録番号

メーカー

車名

車台番号 -

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。
☐ : 検索条件に他社を含む

検索 最近使った車両

最近使った車両一覧 ①

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

- 車両検索画面で検索条件を入力して①「検索」をクリックします。
条件検索した車両一覧が表示されます。



ポイント

- ・「検索条件に他社を含む」にチェックを付けて検索する場合は、車台番号の入力が必須となります。

車両検索画面(条件検索した車両一覧)

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

カルテ情報

2013/07/26

メニュー

車両検索

戻る

検索結果は2件です。

登録番号

メーカー

車名

車台番号

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

☐ : 検索条件に他社を含む

検索

最近使った車両

条件検索した車両一覧

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

- 車両検索画面で②「最近使った車両」をクリックします。
最近使った車両一覧が表示されます。

車両検索画面(最近使った車両一覧)

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト再生

診断再開

アプリ終了

カルテ情報

2013/07/26

メニュー

車両検索

戻る

検索結果は1件です。

登録番号

メーカー

車名

車台番号

※ ハイフンがないお車は右欄に記載してください。

☐ : 検索条件に他社を含む

検索

最近使った車両

最近使った車両一覧

車検証	99	Z 9999	エスティマ	XXXXX-XXXX1
無				

データ検索方法

データ検索画面でウェブサーバーに保管されている各種データから参照するデータを検索します。

データ検索画面

検索条件

閲覧	作成日時 ▲	登録番号	走行距離	実施メニュー	自他	お客様開示
選択	2013/07/20 10:46	車検証無 99 Z 9999	10,000km	修理支援	自社	
選択	2013/07/20 10:04	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐
選択	2013/07/20 09:06	車検証無 99 Z 9999	10,000km	24ヶ月点検	自社	
選択	2013/07/20 08:34	車検証無 99 Z 9999	10,000km	12ヶ月点検	自社	
選択	2013/07/19 19:47	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐

- データ検索画面で検索条件をプルダウンから選択して「検索」をクリックします。
条件検索したカルテ一覧が表示されます。

データ検索画面（条件検索したカルテ一覧）

検索条件

閲覧	作成日時 ▲	登録番号	走行距離	実施メニュー	自他	お客様開示
選択	2013/07/20 14:25	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐
選択	2013/07/20 10:04	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐
選択	2013/07/19 19:47	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☐

お客様へのデータ開示方法

ウェブサーバーに保管されている「車両健康診断」のデータをお客様へ開示する為のQRコードを発行します。



ポイント

- ・ スマートフォンで閲覧される場合、ブラウザによっては閲覧できない場合があります。
現在確認ができていないブラウザは、以下になります。
 - ◆ Safari(iOS)
 - ◆ Google Chrome(アンドロイドOS)

データ検索画面

閲覧	作成日時 ▲	登録番号	走行距離	実施メニュー	自他	お客様開示
選択	2013/07/20 14:33	車検証無 99 Z 9999	10,000km	修理支援	自社	
選択	2013/07/20 14:25	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☒
選択	2013/07/20 10:46	車検証無 99 Z 9999	10,000km	修理支援	自社	
選択	2013/07/20 10:04	車検証無 99 Z 9999	10,000km	車両健康診断	自社	☒
選択	2013/07/20 09:06	車検証無 99 Z 9999	10,000km	24ヶ月点検	自社	

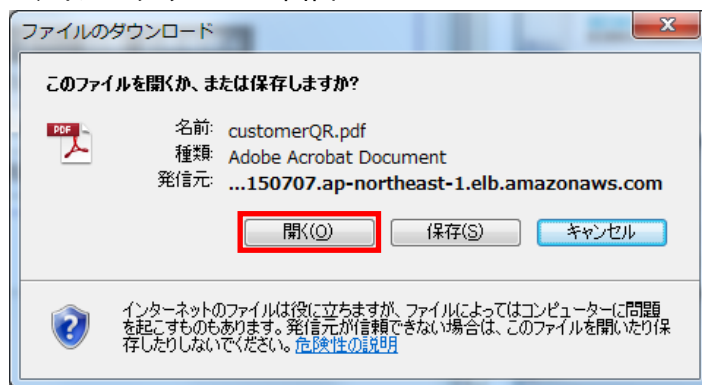
- データ検索画面でお客様に開示するデータの左側にレ点をつけた後、「お客様開示」をクリックします。
ファイルのダウンロード画面が表示されます。



ポイント

- ・ 複数のデータにレ点をつけることができます。
その場合はQRコードも選択した数だけ発行されます。

ファイルのダウンロード画面



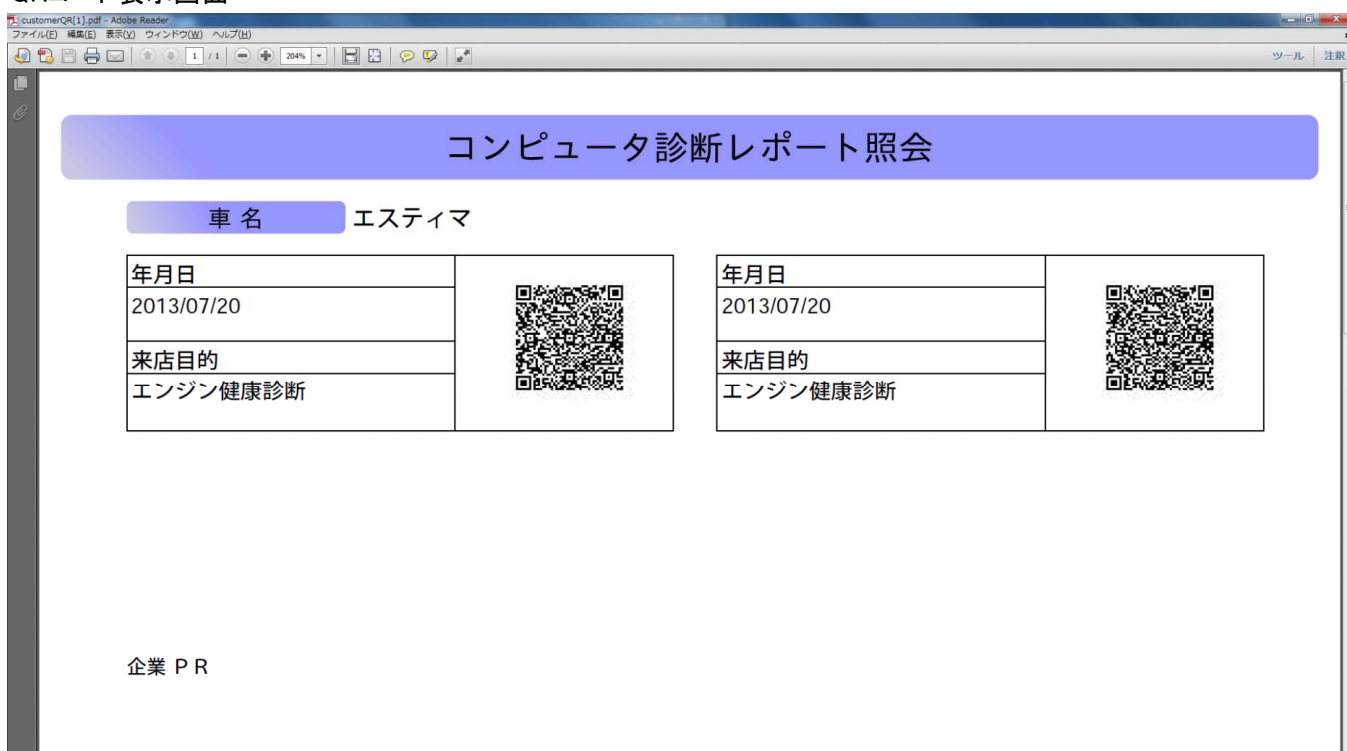
- ファイルのダウンロード画面で「開く」をクリックします。
QRコード表示画面が表示されます。



ポイント

- ・ 「保存」をクリックすると、レポート照会のPDFファイルをパソコンに保存することができます。

QRコード表示画面



ポイント

- ・ QRコード表示画面を印刷して、お客様へお渡しください。
印刷方法については、PDFファイルを閲覧しているアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。
プリンターの設定方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。

レポート照会方法

ウェブサーバーに保管されている「車両健康診断」のデータを閲覧します。



ポイント

- ・ブラウザの設定でポップアップブロックが設定されている場合は閲覧できませんので、設定を解除してください。
- ・スマートフォンで閲覧される場合、ブラウザによっては閲覧できない場合があります。現在確認ができていないブラウザは、以下になります。
 - ◆Safari(iOS)
 - ◆Google Chrome(アンドロイドOS)

- QRコードのサイトへアクセスします。
認証コード入力画面が表示されます。

認証コード入力画面

お客様認証

認証コード
認証コードを入力し、『送信』ボタンを押してください。
終了する場合は、ブラウザを閉じてください。

送信

- 認証コード入力画面で認証コードを入力して「送信」をクリックします。



ポイント

- ・認証コードは、お客様車両のナンバープレートの4桁の番号になります。
- ・以降の操作は画面の指示に従ってください。

8-2. 各種データの確認とレポートの出力

参照するデータを確認し、レポートを表示または出力(印刷、保存)します。

データ検索画面

- データ検索画面で参照したいデータ情報の左側の「選択」をクリックします。
選択したデータの画面が表示されます。

車両健康診断のデータを選択した場合

車両健康診断のデータ表示画面

エスティマ カルテ情報 車検証無 99 Z 9999
2013/07/20 メニュー

診断結果完了通知 お客様向けレポート メカニック向けレポート

戻る

☒ 車両情報

☒ 実施情報

☒ 診断実施情報
診断日 2013/07/20
担当者

☒ コンピュータ診断

システム数	故障 件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件



ポイント

- ・ 情報名(車両情報、実施情報など)の左側のボタンをクリックすると、表示／非表示を切り替えることができます。
表示状態では矢印が上向きとなり、非表示状態では矢印が下向きとなります。
- ・ 「お客様向けレポート」または「メカニック向けレポート」をクリックすると、各種レポートを表示したり、出力(印刷、保存)することができます。
操作方法は「5. 車両の健康診断」の「5-4. 診断結果の確認」の「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。
- ・ 「戻る」をクリックすると、データ検索画面に戻ります。

車両健康診断のデータ表示画面

コンピュータ診断

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

エンジン制御診断

項目	測定条件	今回	前回	参考値
		2013.07.20	2013.07.19	
アイドル回転数	アイドル	*2361	*2361	670~770r/min
空燃比	補正值	*-100.0	*-100.0	-20~20%
バンク1	学習値	*-100.0	*-100.0	-20~20%
冷却水温	アイドル	90	90	75~105℃
充電	アイドル	13.0	13.0	12~14.7V

エンジン制御用センサー診断

項目	測定条件	今回	前回	参考値
エアフロメーター バンク1	アイドル	3.00	3.00	2.1~3.1g/s



ポイント

- ・「詳細」をクリックすると、ALLダイアグ結果詳細表示画面が表示されます。

ALLダイアグ結果詳細表示画面

故障コード参照

戻る

コンピュータ診断結果 詳細

システム名	故障コード	内容	ステータス
エンジン	なし		
クルーズコントロール	なし		
ABS- VSC- TRC	なし		
電動パワステ	なし		
IPA/バックガイドモニター	なし		
A/C	なし		
メインボデー	なし		
RL席ドア	なし		
用品ゲートウェイ	なし		
パワーバックドア	なし		
D席モータ	なし		
RL席モータ	なし		
RR席モータ	なし		
AFS	なし		
ナビゲーションシステム	なし		



ポイント

- ・「戻る」をクリックすると、車両健康診断のデータ表示画面に戻ります。

車両健康診断のデータ表示画面

DST-クラウド

機能 ツール ヘルプ

スタート

診断開始

ST-PC

FAINES

プロジェクト

プロジェクト 再生

診断再開

アプリ終了

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。

お客様診断レポート

お客様名 ☒ 印字する ☐ 印字しない

故障診断結果

良好です。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

エンジン状態診断結果

参考値を外れる項目が見つかりました。点検することをおすすめ致します。
診断の詳細は裏面をご覧ください。

戻る



ポイント

- ・「戻る」をクリックすると、データ検索画面に戻ります。

12ヶ月点検または24ヶ月点検のデータを選択した場合

12ヶ月点検のデータ表示画面

The screenshot shows the '12ヶ月点検簿参照' (12-month inspection record reference) screen. The interface includes a sidebar with 'スタート' (Start), 'プロジェクト' (Project), and 'アプリ終了' (End Application) buttons. The main area displays 'エスティマ' (Estima) and 'カルテ情報' (Medical Record Information). The '整備完了日' (Completion Date) is '平成25年07月20日'. The '印刷' (Print) and '戻る' (Back) buttons are highlighted with red boxes. The '点検前情報' (Pre-inspection information) tab is selected, showing a table of vehicle information.

車両情報	
メーカー	トヨタ/レクサス
車名	エスティマ
登録番号	車検証無 99 Z 9999
車台番号	XXXXX-XXXX1
初度登録年月	未登録年99月
前回入庫日	
前回走行距離	km
走行距離	10,000 km

The '点検日' (Inspection Date) section shows '平成25年 07月 18日'.

24ヶ月点検のデータ表示画面

The screenshot shows the '24ヶ月点検簿参照' (24-month inspection record reference) screen. The interface is similar to the 12-month screen, but the '整備完了日' (Completion Date) is '平成25年07月20日'. The '印刷' (Print) and '戻る' (Back) buttons are highlighted with red boxes. The '点検前情報' (Pre-inspection information) tab is selected, showing a table of vehicle information.

車両情報	
メーカー	トヨタ/レクサス
車名	エスティマ
登録番号	車検証無 99 Z 9999
車台番号	XXXXX-XXXX1
初度登録年月	未登録年99月
前回入庫日	平成25年07月18日
前回走行距離	10,000 km
走行距離	10,000 km

The '点検日' (Inspection Date) section shows '平成25年 07月 18日'.



ポイント

- ・タブをクリックすると、画面表示が切り替わります。
- ・情報名(車両情報、点検日など)の左側のボタンをクリックすると、表示／非表示を切り替えることができます。
表示状態では矢印が上向きとなり、非表示状態では矢印が下向きとなります。
- ・「印刷」をクリックすると、レポート(点検整備記録簿)を表示したり、出力(印刷、保存)することができます。
操作方法是「6. 電子点検簿による定期点検」の「6-4. 点検結果情報の入力」の「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。
- ・「戻る」をクリックすると、データ検索画面に戻ります。

修理支援のデータを選択した場合

修理支援のデータ表示画面



ポイント

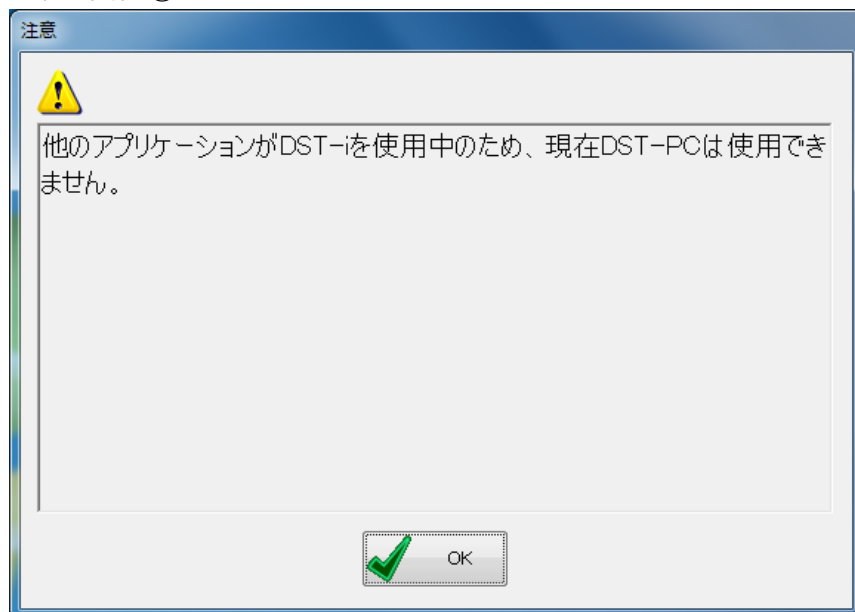
- ・ タブをクリックすると、画面表示が切り替わります。
- ・ 情報名(お客様名、車両情報など)の左側のボタンをクリックすると、表示／非表示を切り替えることができます。
表示状態では矢印が上向きとなり、非表示状態では矢印が下向きとなります。
- ・ 車両情報の「詳細」をクリックすると、車両情報の詳細が表示されます。
- ・ 「印刷」をクリックすると、レポート(点検整備記録簿)を表示したり、出力(印刷、保存)することができます。
操作方法は「7. 修理支援サービスの活用」の「7-7. 修理結果の確認」の「レポートを表示して確認する場合」を参照してください。
- ・ 「戻る」をクリックすると、データ検索画面に戻ります。

9. エラーが発生したら

9-1. エラー発生時の対処

システムエラーが発生した場合、エラー画面が表示されます。
以下にエラー画面の一例と対処方法を説明します。

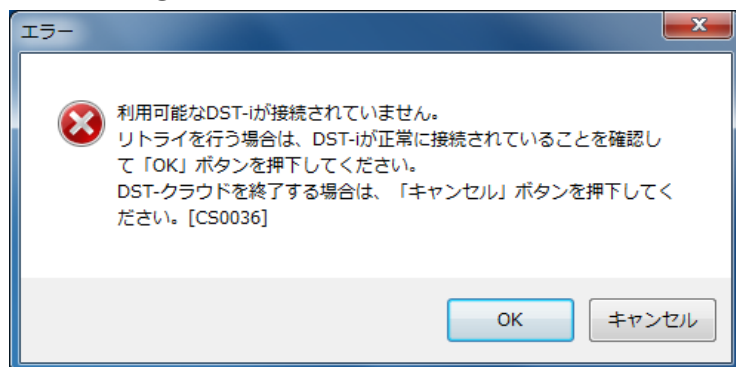
エラー画面①



<対処方法>

上記のエラー画面は、DST-クラウドまたはDST-PCを重複して起動した際に表示されます。
DST-PCの起動を中止するか、既に起動しているDST-クラウドまたはDST-PCを終了してから起動し直してください。

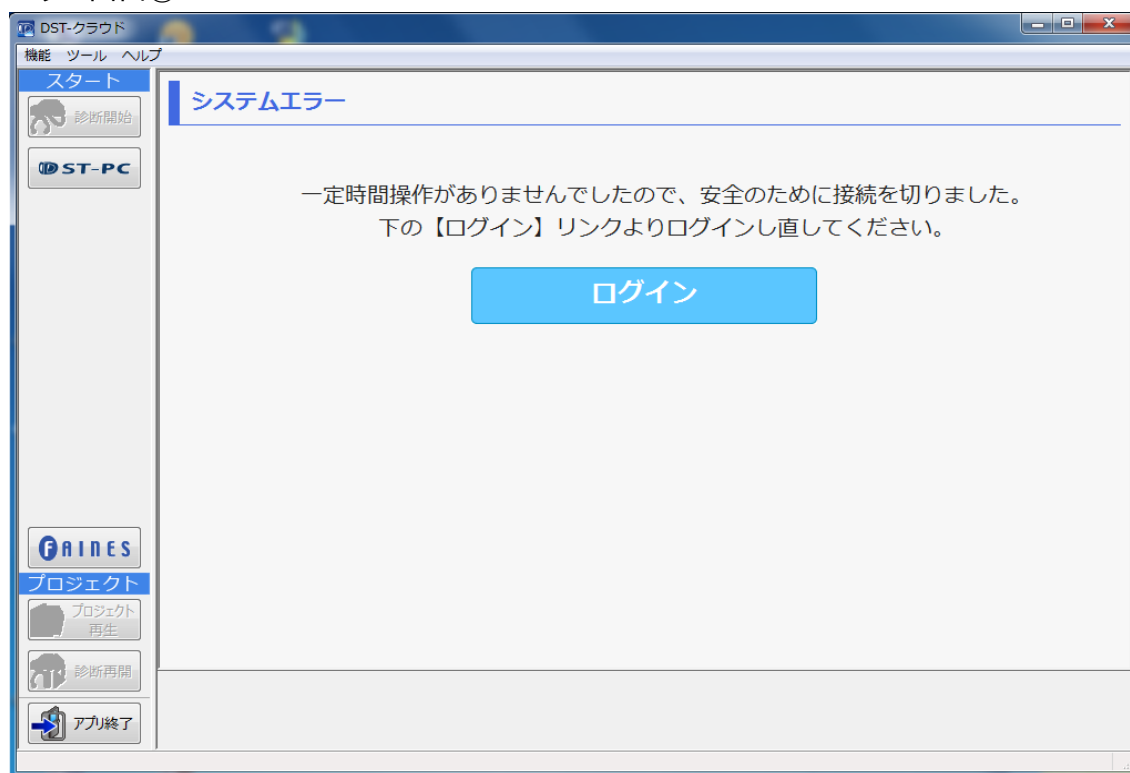
エラー画面②



<対処方法>

上記のエラー画面は、DST-クラウドまたはDST-PCを起動した際にDST-iが接続されていなかった場合、または認証が完了していないDST-iを接続している場合に表示されます。
認証済みのDST-iを接続してから「OK」をクリックしてください。
DST-iの認証が完了していない場合は「キャンセル」をクリックして、DST-iの認証を行ってください。

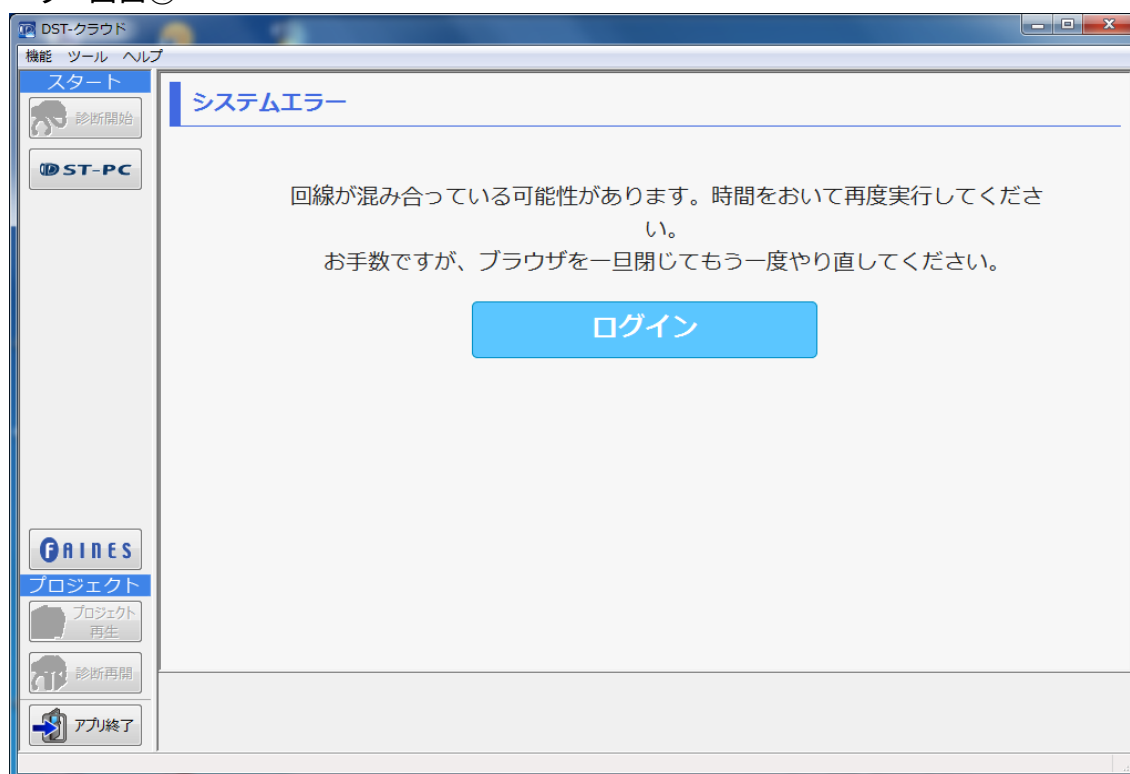
エラー画面③



<対処方法>

上記のエラー画面は、DST-クラウドの操作をしばらくの間行っていなかった場合に表示されます。「ログイン」をクリックするとログイン画面が表示されますので、ログインし直してください。

エラー画面④



<対処方法>

上記のエラー画面は、インターネットの接続状態に問題がある場合に表示されます。「ログイン」をクリックするとログイン画面が表示されますので、ログインし直してください。ログインし直してもエラーが解消されない場合は、一旦アプリケーションを終了してください。その後、インターネットの接続状態を確認して問題なければDST-クラウドを起動し直してください。

9-2. FAQ

よくある質問と回答を掲載します。

<①ご購入の検討など製品情報に関するご質問・ご要望>

①-1	製品カタログを入手したい。	DST-i専用ウェブサイトでご覧いただけます。 http://www.ds3.denso.co.jp/dst-i/manuals.html 「DST-i総合カタログ」右側の「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。
①-2	マニュアル(取扱説明書)を入手したい。	DST-i専用ウェブサイトでご覧いただけます。 http://www.ds3.denso.co.jp/dst-i/manuals.html 「DST-クラウド 取扱説明書」右側の「ダウンロード」ボタンをクリックしてください。
①-3	購入費用を見積もって欲しい。	お近くのデンソーセールスへお問い合わせください。 http://www.ds3.denso.co.jp/dst_top/contact.html
①-4	製品(ライセンス)はどこで購入できますか？	お近くのデンソーセールスへお問い合わせください。 http://www.ds3.denso.co.jp/dst_top/contact.html
①-5	フロントに置いてあるデスクトップパソコンでもデータを見たい。	動作環境を満たしていれば、どのようなタイプのパソコンでもDST-クラウドを使用することができます。 DST-クラウド取扱説明書(P.15「動作環境」)を参照してください。 ※改訂によってページ数変動する可能性があります。
①-6	DST-クラウドで取得したデータはメールなどで送ることになりますか？	DST-クラウドで取得したデータは自動的にウェブサーバーへ送られる仕組みになっているので、メールで送る必要はありません。ただし、ネットワークに常時接続されている必要があります。

<②設定・接続に関するご質問>

②-1	DST-iとパソコン間の通信をBluetoothで行えるのか？	Wi-Fi(2.4GHz版を使用の場合)との電波干渉等により通信エラーが起こるケースがあるため、USB接続を推奨しております。
②-2	パソコンとプリンタをBluetoothで接続する際の接続方法(ペアリング)は？	ご使用になる製品(パソコン、プリンタ)の取扱説明書を参照してください。

<③インストール・ログインに関するご質問>

③-1	インストール時にライセンス証のアクセスキーを入力したが、エラーが表示される。	以下の可能性がありますので、ご確認ください。 ・大文字と小文字が正しく入力されていない(区別されます) ・全角で入力している ・数字とアルファベットを見間違えている →0(ゼロ)とo(オー)、1(いち)とi(アイ)など
③-2	ログイン画面でユーザIDとパスワードを入力したがログインできない。	以下の可能性がありますので、ご確認ください。 ・入力ミス(全角・半角の区別も) ・ライセンス切れ ・本登録未完了
③-3	ログイン時のユーザIDを変更できますか？	「ユーザ情報更新」機能で「ユーザID」を設定・変更することができます。
③-4	後からメールアドレスを変更できますか？	メールアドレスは後からでも変更することができます。その際は変更したメールアドレスにメールが届き、本人確認を行うことで新しいメールアドレスが登録されます。 既に登録済みのメールアドレスには変更できません。
③-5	パスワードの入力を何度か間違った際に「アカウントがロックされています」のメッセージが表示されてログインできなくなった。	パスワードの入力を6回間違えるとアカウントがロックされ、パスワードが無効になります。その場合は、ログイン画面の「パスワードを忘れた方はこちら」のリンクをクリックして、画面の指示に従ってパスワードを再設定してください。
③-6	複数のユーザでデータベースを共有したいが、どうすればよいのか？	データベースを共有する場合は、インストール時のユーザ認証で同じメールアドレスを登録しておく必要があります。後から同じメールアドレスに変更することはできません。 後から同じメールアドレスに変更する必要がある場合は、お問い合わせ先へ連絡してください。 画面右上の「メニュー」をクリックし、メニュー内の「お問い合わせ先」をクリックすると電話番号が表示されます。
③-7	インストール時のユーザ認証でメールアドレスを入力する際、間違ったまま登録してしまった。	お問い合わせ先へ連絡してください。 画面右上の「メニュー」をクリックし、メニュー内の「お問い合わせ先」をクリックすると電話番号が表示されます。
③-8	ユーザ認証してしばらく待ってもメールが送られてこない。	メールが送信されるまでに時間がかかる場合があります。一日経ってもメールが届かない場合はお問い合わせ先へ連絡してください。 画面右上の「メニュー」をクリックし、メニュー内の「お問い合わせ先」をクリックすると電話番号が表示されます。
③-9	インストール途中で「Java Runtime Environment」をインストールするかどうかのメッセージが表示された。	メッセージが表示された場合は、「Java Runtime Environment」をインストールしてください。 インストール中に出てくる「McAfee」のインストールは不要です。

<④車両登録に関するご質問>

④-1	車検証が無くて登録番号が入力できない。	登録番号記入欄の右側にある「車検証無し」ボタンをクリックしてください。自動的に必要な情報が入力されます。
④-2	車両情報の登録時にQRコードを使用して入力したいが、推奨しているQRコードリーダはあるの？	現在動作確認ができている機種は、以下になります。 ・デンソーウェーブ製 GT10Q ・ハネウエル製 Xenon1900 ・オプトエレクトロニクス製 OPI-3601 ・ユニテック製 MS842
④-3	QRコード読み取り方法を教えて欲しい。	画面右上の「メニュー」をクリックし、メニュー内の「マニュアル」をクリックして表示されるDST-クラウド取扱説明書(P.38「4. 車両情報管理」の「4-1. 車両情報の新規登録」の「QRコードリーダを使用する場合」)を参照してください。 ※改訂によってページ数変動する可能性があります。
④-4	QRコードリーダを使用してQRコードを読み取る際、何か特別なソフトウェアなど必要になりますか？	QRコードリーダが使用できる状態であれば、DST-クラウドでそのままQRコードを読み取ることができます。QRコードリーダを使用する為に、ご使用になる製品に付属しているソフトウェアが必要となる場合があります。使用方法については、ご使用になる製品の取扱説明書などを参照してください。
④-5	登録済みの車両情報を削除したい。	現在、車両情報を削除することはできません。今後のバージョンアップで対応予定です。

<⑤健康診断に関するご質問>

⑤-1	健康診断の適用車種は？	適用車種一覧表をDST-i ホームページに掲載しています。 DST-i ホームページの資料ダウンロードからご確認ください。 URL: http://www.ds3.denso.co.jp/dst-i/index.html
⑤-2	エンジン健康診断の車両選択時に車両情報がグレイアウトされて選択できない。	「エンジン健康診断」対象外の車両です。(HV、PHV、EV、ディーゼル車、LPG車、CNG車等)
⑤-3	エンジン健康診断で選択できる(グレイアウトされていない)のにエンジン健康診断が実施できない。	車両側の通信仕様により実施できない車両もあります。
⑤-4	エンジン健康診断中に故障コードが検出されて診断が中止された。	P***コードとU0100が検出されている時は、エンジン健康診断を行うことによりエンジンを破損させる恐れがあるため、エンジン健康診断を中止します。修理後に故障コードを消去した後、再度エンジン健康診断を行ってください。
⑤-5	エンジン健康診断中に故障コードが検出された為、故障コードを消去したいがどうすれば良いか？	「DST-PC」ボタンでDST-PCに切り替えてダイアグコードを消去してください。DST-クラウドを再度利用する場合は再度ログインが必要です。
⑤-6	エンジン健康診断中に「車両制約のためエンジン診断出来ない…」と表示されて診断ができなかった。何が悪いのか？	お客様の使い方の問題ではありません。車両から送信されるデータの速度が遅いため、エンジン健康診断を行うことができません。
⑤-7	エンジン健康診断中に画面下に表示されるはずのエンジン回転数のメーターが表示されなかった。	パソコンのディスプレイの解像度が規定以下の可能性があります。 1024×768ドット以上の解像度が必要になります。
⑤-8	エンジン冷却水温83℃に達する前にエンジン健康診断を実施することはできないのか？	できません。参考値と比較する際に、正しく判定するための必須条件です。

⑤-9	エンジン健康診断の診断結果表示で、測定値の欄に「*」が表示された。どこか故障しているのか？	参考値を外れた場合に「*」が表示されます。必ずしも故障とは限りませんが、故障の可能性があったり、このまま使い続けると故障に至る可能性があります。対象の項目を点検する、または測定値の推移を定期的に確認することをおすすめします。なお、点検方法は車両メーカー発行の修理書を参考にしてください。
⑤-10	エンジン健康診断の診断結果表示で、参考値が表示されない。	現状では参考値が表示されない場合がありますが、順次参考値を準備していきます。
⑤-11	作業途中で勝手にログアウトした。	DSTクラウドを起動中にパソコンを長時間放置すると途中でログアウトする場合があります。 DSTクラウド取扱説明書(P.61「5. 車両の健康診断」の「5-3. 健康診断の実施」)を参照してください。 ※改訂によってページ数が変動する可能性があります。

<⑥電子点検簿に関するご質問>

⑥-1	電子点検簿で表示されるレポートは車検でも利用できるのか？	レポート(点検整備記録簿)は法的に準拠したフォーマットですので、12ヶ月点検および24ヶ月点検に使用できます。
-----	------------------------------	---

<⑦修理支援に関するご質問>

⑦-1	修理支援を起動したら「ライセンスをご確認ください。」が表示された。	認証が完了していないので、ライセンスマネージャーを起動して認証を行ってください。 または、仮登録メール後の本登録が終了していない可能性がありますので、仮登録メール記載のURLから本登録を行ってください。
⑦-2	修理支援の類似検索できる事例の総数やメーカー別の割合は？	2013年7月時点では総数が約2000件、メーカー別の割合は以下になります。 ◆トヨタ:約6割 ◆日産:約1割 ◆ホンダ:約1割 ◆その他(5社合計):約2割 今後も類似事例を順次増やしていきます。

<⑧カルテ管理に関するご質問>

⑧-1	DST-iを接続しないと登録したデータは確認できないのか？	DST-iを接続しなくてもカルテ管理から過去に登録したデータを確認することができます。 DSTクラウド取扱説明書(P.181「8. カルテ管理」)を参照してください。 ※改訂によってページ数が変動する可能性があります。
⑧-2	レポート照会のQRコードを教えてもらったが、スマートフォンで閲覧できなかった。	ブラウザによっては閲覧できない場合があります。 現在確認ができているブラウザは、以下になります。 ・Safari(iOS) ・Google Chrome(アンドロイドOS)
⑧-3	レポート照会のURLにアクセスしたら認証コードの入力を求められた。	認証コードは、お客様車両のナンバープレートの4桁の番号になります。

<⑨その他のご質問>

⑨-1	マニュアル(取扱説明書)が見たい。	画面右上の「メニュー」をクリックし、メニュー内の「マニュアル」をクリックして表示されるDST-クラウド取扱説明書を参照してください。
⑨-2	アプリケーションが動かなくなった(フリーズした)。	DST-iの電源をOFFしてDST-クラウドをログアウトした後、DST-iの電源をONしてDST-クラウドを再起動させてください。
⑨-3	ライセンスを更新せずに有効期限が切れたらどうなる？	DST-クラウドは、有効期限が切れた時点でカルテ管理以外の機能はご使用になれません。
⑨-4	各種レポートを印刷する際、Bluetoothで接続したプリンタを使用できるか？	DST-クラウドによる制約はありませんので、お使いのプリンタがBluetoothで接続可能かご確認ください。
⑨-5	FAINES連携とは何か？	「FAINES」ボタンをクリックするとウェブブラウザで日整連(日本自動車整備振興会連合会)が提供するFAINESのログイン画面が表示されます。 ログインには会員登録が必要となります。
⑨-6	DST-クラウドを海外で使いたい。	DST-i関連製品は日本国内の使用のみ許可しておりますので、海外での使用はできません。
⑨-7	しばらくの間DST-クラウドを使用せずに放置した後、作業を再開したら勝手にログアウトした。	ログイン後、未操作の状態または同じ画面を表示し続けた状態(画面遷移していない場合)で1時間経過すると、システムエラー発生後、自動的にログアウトされます。
⑨-8	他のシステムで管理しているデータ(ユーザー情報、車両情報など)をDST-クラウドに移したい。ExcelやWordのデータなら読み込めるのか？	DST-クラウドに外部データの読み込み機能はありません。手入力で登録してください。
⑨-9	DST-iを接続しないとDST-クラウドを使用できないのか？現場とフロントでパソコンを使い分けたい。	機能は制限されますが、DST-クラウドをウェブブラウザ上で操作することができます。 DST-クラウド取扱説明書(P.204 「10. 便利な使い方」の「10-1. DST-クラウドをウェブブラウザ上で操作する」)を参照してください。 ※改訂によってページ数が変動する可能性があります。

10. 便利な使い方

10-1. DST-クラウドをウェブブラウザ上で操作する

DST-クラウドをウェブブラウザから起動して操作することができます。
DST-PCをインストールしていないパソコンでも操作することができますので、フロント業務として問診の入力を行うなど、作業分担の手段としてご活用いただけます。

<使用可能な機能一覧>

サービス機能		作業	ウェブブラウザから起動
車両情報管理	車両新規登録	情報入力～登録	○
	車両情報更新	情報入力～登録	
車両健康診断	ガソリンエンジン ハイブリッド ALLダイアグ	情報入力～登録	○
		健康診断実施	×
		診断結果入力～登録	○
		各種レポート表示、出力	○
電子点検簿	定期点検 12ヶ月点検 24ヶ月点検	点検前情報入力	○
		各種点検	
		点検結果情報入力	
		点検結果登録	
		レポート表示、出力	
修理支援	修理開始・再開	問診入力～登録	○
		ALLダイアグ実施	×
		類似事例検索	×
		調査結果入力～登録	○
		レポート作成、設定～登録	○
		修理結果登録	○
		レポート表示、出力	○
カルテ管理	カルテ情報	お客様開示	○
		各種データ表示	
		各種レポート表示、出力	
ユーザ情報更新	ユーザ情報更新	情報入力～登録	○

- ウェブブラウザ(インターネットエクスプローラなど)を起動します。
ウェブブラウザ画面が表示されます。

ウェブブラウザ画面（表示例）



- ウェブブラウザのアドレスバーに下記URLを入力して決定します。

URL: <https://tunag-globaldenso.com/web/>
セキュリティの警告画面が表示されます。



ポイント

- ・ OSやウェブブラウザの設定によっては表示されない場合や、メッセージの内容が異なる場合があります。

セキュリティの警告画面



- セキュリティの警告画面の「このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。」をクリックします。
ログイン画面が表示されます。

ログイン画面



The screenshot shows a web browser window titled "DST-クラウド - Windows Internet Explorer". The address bar displays the URL: <http://elb-dst-k-front-end-591617144.ap-northeast-1.elb.amazonaws.com/web/>. The page features the "DST-クラウド" logo at the top. Below the logo is a login form with two input fields: "ユーザIDまたはメールアドレス" (User ID or email address) and "パスワード" (Password). A blue "ログイン" (Login) button is positioned below the password field. At the bottom of the form area, there is a link: [パスワードを忘れた方はこちら](#) (Click here if you forgot your password).



ポイント

- ・以降の操作はDST-PCからDST-クラウドを起動した場合と同様です。
- ・アプリケーションを終了する際には、ウェブブラウザ画面を閉じてください。

11. DST-クラウドの終了

DST-クラウドからログアウトして、アプリケーションを終了します。

作業している画面

システム数	故障コード件数		
	現在	過去	ペンディング
15件	0件	0件	0件

- 作業している画面で「メニュー」をクリックします。
メニューが表示されます。



ポイント

- ・ 画面右上に「メニュー」が表示されていれば、どの画面でも同様に操作することができます。

作業している画面(メニュー表示)



- メニューの一覧から「ログアウト」をクリックします。
ログイン画面が表示されます。



ポイント

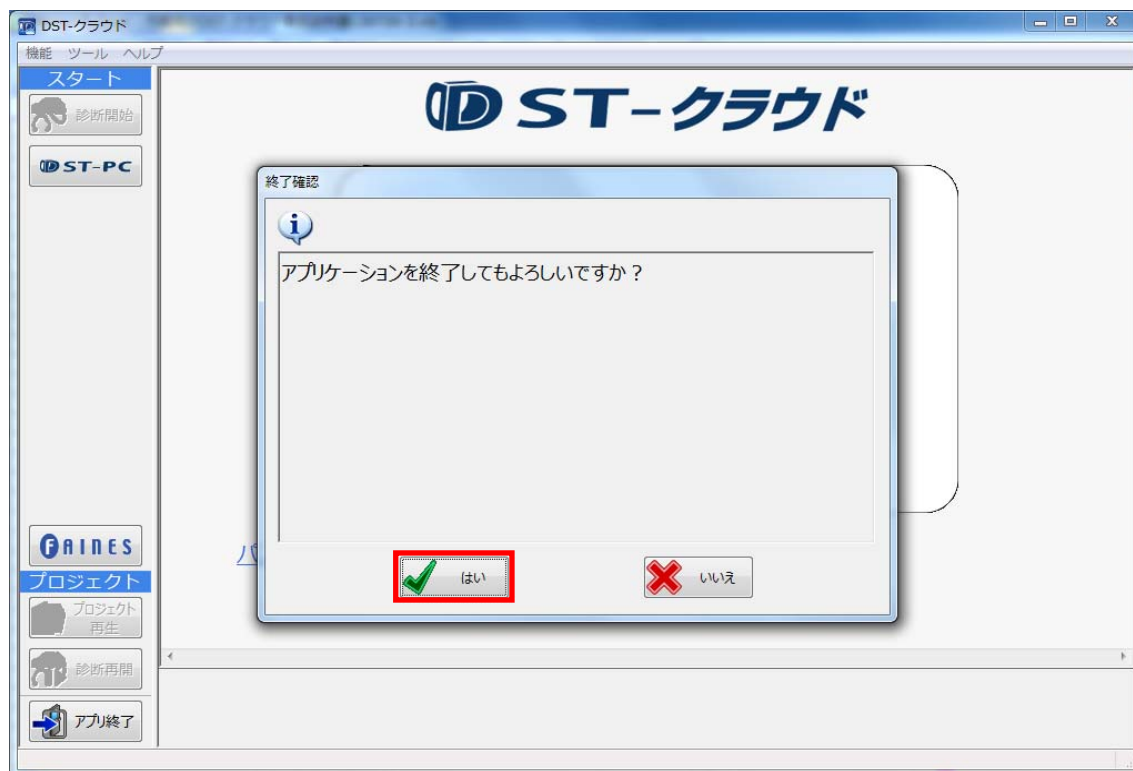
- ・ログアウトせずにそのままアプリケーションを終了することもできますが、一旦ログアウトすることをおすすめします。

ログイン画面



- ログイン画面で「アプリ終了」をクリックします。
終了確認画面が表示されます。

終了確認画面



- 終了確認画面で「はい」をクリックします。
DST-クラウドのウィンドウ画面が閉じます。

【補足資料】店舗検索

お近くのデンソーサービスステーションが検索できます。
診断・修理でお困りの場合の業務依頼などの電話連絡にご活用ください。

メインメニュー画面

- メインメニュー画面で「店舗検索」をクリックした後「デンソーサービスステーション検索」をクリックします。
デンソーサービスステーション検索画面が表示されます。

デンソーサービスステーション検索画面

- 「現在地からの距離」、「都道府県」、「店舗種別」、「取り扱い」を指定して検索をクリックします。
検索条件に該当する店舗が表示されます。

デンソーサービスステーション検索画面

サービスステーション検索 2014/08/27 [メニュー](#)

サービスステーション検索
[戻る](#)

検索結果は4件です。

現在地からの距離 km以内
 都道府県
 店舗種別 ☐ ダイアグノスティック (DGS)
 取り扱い

検索
最近連絡した店舗
地図表示

条件検索した店舗一覧

距離	都道府県	店舗名	種別
0.0km	愛知県	株式会社デンソー 豊田	SS
8.6km	愛知県	株式会社デンソー 豊田西	SS
16.9km	愛知県	株式会社デンソー 豊田東	SS
21.8km	愛知県	株式会社デンソー 豊田南	SS

- サービスステーションを検索後に、店舗が表示されている行をクリックします。
選択した店舗の情報画面が表示されます。

デンソーサービスステーション情報画面

サービスステーション検索 2014/08/28 [メニュー](#)

サービスステーション情報
[戻る](#)

株式会社デンソー 豊田西

住所 愛知県豊田市大東町
 電話番号 0565-82-0700
 WEB <http://www.denso.co.jp>
 店舗種別 サービスステーション (SS)
 取り扱い

☐ ガソリンエンジン	☐ ディーゼルエンジン	☐ バッテリー・充電
☐ トランスミッション	☐ シャーシ	☐ ボディー
☐ エアコン	☐ 情報・AV機器	☐ ハイブリッド
☐ その他		

株式会社デンソー 豊田西 周辺地図

店舗コメント

デンソーサービスステーション情報画面にて、選択した店舗の情報が表示されます。
別の店舗情報を確認する場合は「戻る」をクリックして、デンソーサービスステーション検索からやり直してください。